

# 世界史確認プリント 前編



## オリент史

### オリент

…エジプト・シリア・メソポタミア・シリア・小アジアを含む地域で別名肥沃な三日月  
…大河の流域では穀物生産。他地域ではラクダや馬を利用する遊牧中心

### メソポタミア

…東の 1 \_\_\_\_\_ ・西の 2 \_\_\_\_\_ の流域で『河の間の地域』の意  
…開放的な地形のため短期の王朝が興亡し、セム語族や印欧語族など諸民族の活動  
文化 ○ シュメールが基・ 3 \_\_\_\_\_ 文字・太陰暦・ 4 \_\_\_\_\_ (聖塔)・60進法・週7日制  
○ 5 \_\_\_\_\_ 伝説…シュメールのウルク王の冒険神話・「ノアの箱船」説話の原型

### エジプト

…ナイル河流域 cf 『エジプトはナイルの賜』 - 6 \_\_\_\_\_ の言葉  
…孤立的な地域でエジプト (ハム) 語族の長期王朝, 統一国家でメソポタミアに先行  
文化 ○ 神聖文字・ 7 \_\_\_\_\_ 暦・ピラミッド・ミイラ・スフィンクス・測地術  
○ 『 8 \_\_\_\_\_ 』 死者の生前の証明書兼, オシリス神の支配する冥界の案内書  
○ 9 \_\_\_\_\_ 文字→神官文字→民衆文字 (デモティック) と簡略化, パピルスの使用

### 小アジア

…エーゲ海に面し, オリент文明とエーゲ文明・ギリシア文明の交流地域  
…ヒッタイト・リディアなど印欧語族活躍

### シリア

…東地中海貿易の要衝。メソポタミアとエジプトを結ぶ陸上貿易の要衝でもある  
…前14世紀以降ヒッタイトとエジプト抗争→ 10 \_\_\_\_\_ 侵入後はセム系活動

## エジプト文明の展開

### ノモス

\* -11 \_\_\_\_\_ …ナイル流域に建設の小部族 (集落) 国家。後に行政単位となる。  
→上エジプト (ナイル流域の中心部)・下エジプト (デルタ地域) に収斂  
\* 前3000頃伝説的な 12 \_\_\_\_\_ (現人神としての王号) メネス (別名ナルメル) が最初の統一国家

### 古王国

\* 前27C～前22Cの第3～第6王朝期を言う。首都は 13 \_\_\_\_\_, ピラミッド時代  
位前27C頃 …第4王朝の王で現カイロの対岸のギゼーに最大の 14 \_\_\_\_\_ を造営  
クフ王 …近郊にカフラー王・メンカウラーのピラミッドや守護獣 15 \_\_\_\_\_ 像

### 中王国

\* 前22C～前18Cの第11・第12王朝。首都はナイル中流域の 16 \_\_\_\_\_  
→テーベの守護神 17 \_\_\_\_\_ が最高神の太陽神ラーと同一視され, 18 \_\_\_\_\_ 信仰  
\* 孤立していた古王国時代と異なり, シリア・クレタ島・紅海沿岸地域と交易

前1674 前1567

### 新王国

19 \_\_\_\_\_ … 20 \_\_\_\_\_ 語系遊牧民中心のシリアからの移住民 (前18世紀頃)  
…馬と戦車戦術の優位さで, エジプト支配 (前17世紀頃)

\* 前1567～前1085の第18～第20王朝期。首都は 21 \_\_\_\_\_。ヒクソス追放後シリア進出  
\* ミタンニ・ヒッタイトと抗争→前13C末から前12Cに活動した海の民の攻撃を受けて衰退

位前1504～前1450 …第18王朝の王で, ヒクソスを追撃し, シリアに進出  
トトメス3世 …ナイル川上流のヌビアも征服, 豊富な金の産地

位前1379～前1362 …アモン神に対し唯一神 22 \_\_\_\_\_ の宗教改革。 23 \_\_\_\_\_ と改名  
25 \_\_\_\_\_ … 24 \_\_\_\_\_ 遷都。写実的な 24 \_\_\_\_\_ 美術

位前1354～前1345 …テーベのアモン神官中心の復古派勝利し, アモン信仰復活  
ツタンカーメン …1922年にハワード＝カーターがその墓を発掘。ファラオの呪いで有名

位前1304～前1237 …第19王朝の王。ヒッタイトとカデシュの戦い。現存する最古の国際条約締結  
26 \_\_\_\_\_ →ヒッタイトと和平を結び, シリアを分割支配

1. ティグリス 2. ユーフラテス 3. 楔形 4. ジグurat 5. ギルガメシュ 6. ヘロドトス 7. 太陽 8. 死者の書 9. 神聖 10. 海の民  
11. ノモス 12. ファラオ 13. メンフィス 14. ピラミッド 15. スフィンクス 16. テーベ 17. アモン 18. アモン＝ラー 19. ヒクソス  
20. セム 21. テーベ 22. アトン 23. イクナートン 24. アマルナ 25. アメンホテプ4世 26. ラメス (ラムセス) 2世

**メソポタミア文明発生**

**シュメール人建設。アッカド・アムルのセム系民族進出し抗争**

- 前 3500 頃～前 20 C ... 民族系統**不明**。ユーフラテス南部に最初の都市国家, 2 \_\_\_\_\_ や 3 \_\_\_\_\_ 有力
- 1 \_\_\_\_\_ ... アッカドの支配崩壊後, ウル第 3 王朝繁栄し法典の整備 (ウル・ナンム法典)
- 前 24 C 頃 ... 5 \_\_\_\_\_ 系民族。シュメール人地域の北方に進出, シュメール人と抗争
- 4 \_\_\_\_\_ ... 前 24 世紀頃 6 \_\_\_\_\_ のもとに, 最初のメソポタミア統一
- 前 20 C～前 16 C 頃 ... 前 20 世紀頃 8 \_\_\_\_\_ 系 9 \_\_\_\_\_ (アモリ) 人の**バビロン**第一王朝
- 7 \_\_\_\_\_ ... 前 18 世紀 10 \_\_\_\_\_ がメソポタミア統一。同害**復讐法・身分法**の法典編纂

**印欧系民族活動**

**インド・ヨーロッパ系侵入。前 15 C 前 13 C エジプト新王国と抗争**

- 前 1650 頃～前 1190 ... 戦車を用い, 小アジアに建国。都ボアズキョイ→前 16 世紀初め**古バビロニア**を滅
- 11 \_\_\_\_\_ ... 前 1400 年頃最初の 12 \_\_\_\_\_ **武器**使用→エジプト新王国と抗争→**海の民**に滅亡
- 前 16 C～前 14 C 頃 ... 両河地方**北部**に侵入した軍事集団が, フルリ人支配し建国。馬の飼育で有名
- 13 \_\_\_\_\_ ... 前 15 C 全盛。ヒッタイトとの抗争で衰退し, 一時支配したアッシリアに吸収
- 前 16 C～前 12 C 頃 ... ザグロス山中より両河地方**南部**に侵入の民族
- 14 \_\_\_\_\_ ... **バビロニア地方** (両河地方南部) 支配→エラム人に滅ぼされる

**地中海東岸三民族**

**海の民の侵入でヒッタイトと新王国の勢力後退し, 活動活発化**

- 前 12 C～前 2 C ... **セム系**。現レバノン付近に拠点。エーゲ文明の滅亡後**地中海交易**に進出
- 15 \_\_\_\_\_ ... 16 \_\_\_\_\_ ・ 17 \_\_\_\_\_ (前 9 C **カルタゴ**建設) 有力。 15 \_\_\_\_\_ **文字**使用
- 前 12 C～前 8 C ... **セム系**。シリアを中心に諸小王国を形成し, **内陸隊商貿易**に従事
- 18 \_\_\_\_\_ ... 中心は 19 \_\_\_\_\_ 18 \_\_\_\_\_ **語**は西アジア共通語。 18 \_\_\_\_\_ **文字**使用
- 前 1000 頃～前 922 ... **セム系**。自称イスラエル人。前 15 C 21 \_\_\_\_\_ (現パレスティナ) に定着
- 20 \_\_\_\_\_ ... 出エジプト後, ペリシテ人と抗争し王国建国,
- 前 13 C : 22 \_\_\_\_\_ ... 23 \_\_\_\_\_ 実行 神 24 \_\_\_\_\_ の 25 \_\_\_\_\_ となり**十戒**授かる
- 前 11 C : 20 \_\_\_\_\_ **王国** 二代 26 \_\_\_\_\_ がペリシテ人に勝利, 都 27 \_\_\_\_\_
- 三代王 28 \_\_\_\_\_ 全盛でヤーヴェの大神殿造営→死後南北に分裂
- 前 922 : 29 \_\_\_\_\_ **国**...北部で都サマリア・前 722 年 30 \_\_\_\_\_ のサルゴン 2 世に滅
- : 31 \_\_\_\_\_ **王国**...南部で都 27 \_\_\_\_\_ ・前 586 年 32 \_\_\_\_\_ に滅
- 前 586 : 33 \_\_\_\_\_ **捕囚**...ネブカドネザル 2 世。**預言者**中心に 34 \_\_\_\_\_ (救世主) 待望
- 前 5 C : **ユダヤ教**確立...帰国後教団とヤーヴェ神殿建設し確立, 『**旧約聖書**』を編纂

**アッシリアの統一**

**強制移住政策など過酷な支配で諸民族反抗し, 短期に崩壊**

- 前 20 C～前 612 ... **セム系**。ティグリス上流拠点。ミタンニより自立→騎兵導入→前 8 Cサルゴン 2 世発展
- 30 \_\_\_\_\_ ... 前 671 年エジプト征服しオリент統一→前 612 年メディア・カルデアに滅
- 都 35 \_\_\_\_\_ にアッシュール・バニパル王の大図書館
- 帝国統治 (属州・属国制, 駅伝制) 整備, But 武力背景に**強制移住**政策→支配下の民族の反乱

**四王国の分立**

**リディア・メディア・新バビロニア (カルデア)・エジプトの抗争**

- 前 7 C～前 546 ... **インド・ヨーロッパ系**。小アジア南西部に拠点 (都サルデス)。ギリシアと交流
- 36 \_\_\_\_\_ ... 前 7 世紀後半に**世界最古の** 37 \_\_\_\_\_ **貨幣**。前 546 年**アケメネス朝**キュロス 2 世に滅
- 前 8 C 末～前 550 ... **インド・ヨーロッパ系**イラン人の国。イラン高原支配。都エクバタナ
- 38 \_\_\_\_\_ ... カルデア (新バビロニア) とともにアッシリアを滅ぼす。**アケメネス朝**に滅亡
- 前 625～前 538 ... **セム系** 39 \_\_\_\_\_ 人。都 33 \_\_\_\_\_ 。メソポタミアからシリアを支配
- 32 \_\_\_\_\_ ... 前 586 年 40 \_\_\_\_\_ が 31 \_\_\_\_\_ **王国**滅ぼし, 33 \_\_\_\_\_ **捕囚**

1. シュメール 2. ウル 3. ウルク 4. アッカド 5. セム 6. サルゴン 1 世 7. 古バビロニア 8. セム 9. アムル 10. ハンムラビ  
 11. ヒッタイト 12. 鉄製 13. ミタンニ 14. カッシート 15. フェニキア 16. シドン 17. ティルス 18. アラム 19. ダマスクス  
 20. ヘブライ 21. カナン 22. 出エジプト 23. モーセ 24. ヤーヴェ 25. 選民 26. ダヴィデ 27. イェルサレム 28. ソロモン  
 29. イスラエル 30. アッシリア 31. ユダ 32. 新バビロニア 33. バビロン 34. メシア 35. ニネヴェ 36. リディア 37. 貴金属 38. メディア  
 39. カルデア 40. ネブカドネザル 2 世

アケメネス朝

\*イラン西南部のペルシア（ファールス or パールス）地方を支配し、当初はメディアに臣従

位前 559 ~ 前 529 ... 2 \_\_\_\_\_ より自立し、これを滅ぼしてアケメネス朝建国。都 3 \_\_\_\_\_  
1 \_\_\_\_\_ → 4 \_\_\_\_\_ も滅。 5 \_\_\_\_\_ を征服してユダヤ人を解放

位前 529 ~ 前 522 ...アケメネス朝二代の王。前 525 年 6 \_\_\_\_\_ を滅ぼしてオリエント統一  
カンビセス 2 世

位前 522 ~ 前 486 ...領土最大 = 東 8 \_\_\_\_\_ 川流域・西 9 \_\_\_\_\_ 海北岸  
7 \_\_\_\_\_

属州制...全国を 20 州に分割し、集権的支配。新都 10 \_\_\_\_\_ 造営（新年の儀礼を行う）

11 \_\_\_\_\_ ...王が任命する州の長官。徴税と治安維持を任務

12 \_\_\_\_\_ ・ 13 \_\_\_\_\_ ...王直属の監察官で州を巡察して王に報告

財政政策...金貨・銀貨鑄造し税制確立

通商政策... 14 \_\_\_\_\_ （スサ-サルデス間）と 15 \_\_\_\_\_ 制整備。フェニキア人の地中海交易保護

服属民族統治政策-風俗を尊重し自治を認め、穏和な統治を行う→アッシリアとの違い

位前 485 ~ 前 465 ...ダレイオス 1 世の子で自らギリシア大遠征軍を率いる  
16 \_\_\_\_\_ →サラミスの海戦敗北後帰国。残留軍はプラタイアの戦いで敗北

位前 336 ~ 前 330 ...アケメネス朝最後の君主。サトラップの反乱続発に苦しむ  
17 \_\_\_\_\_ ...アレクサンドロスに敗北。前 330 年暗殺され、アケメネス朝滅亡

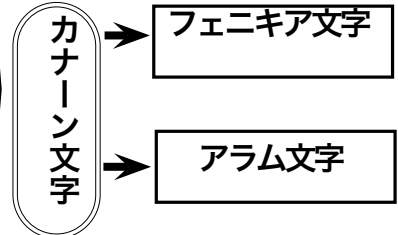
\*オリエントの文字

神聖文字 ... 18 \_\_\_\_\_ 。神殿・墓などに刻まれる  
... 19 \_\_\_\_\_ でシャンポリオン解読

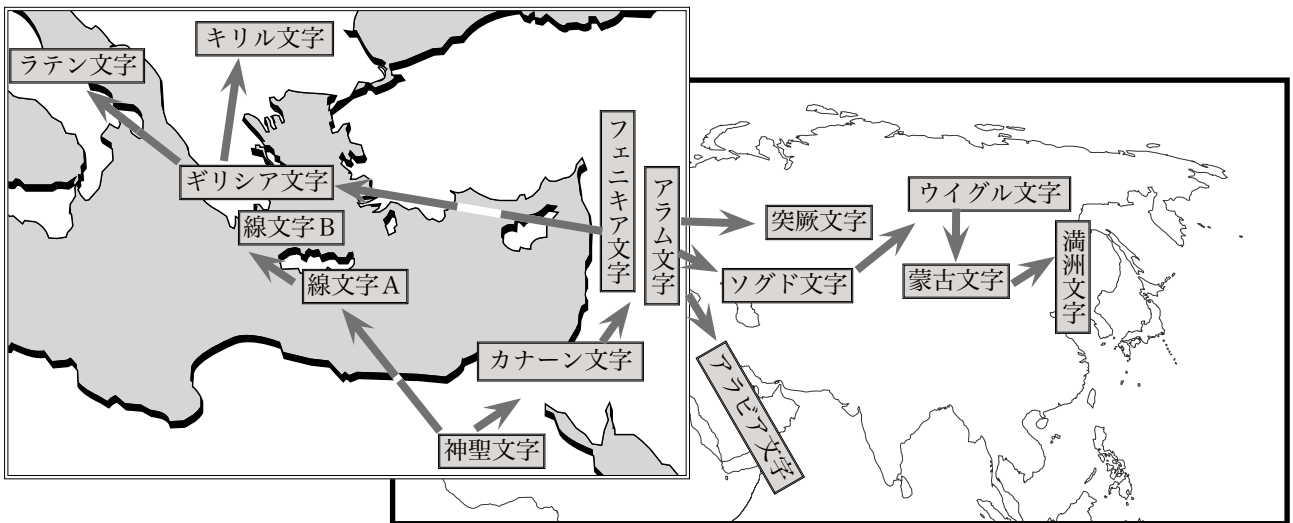
o 神官文字（ヒエラティック）...簡略書体で公文書（cf. 20 \_\_\_\_\_）

o 民衆文字（デモティック）...最も簡略化

\*ロゼッタストーンの手体は、ギリシア文字、神聖文字、民衆文字



楔形文字 ... 21 \_\_\_\_\_ に記述・ペルセポリス碑文でグローテフェント  
...ベヒストゥーン碑文で 22 \_\_\_\_\_ 解読



- 1. キュロス 2 世 2. メディア 3. スサ 4. リディア 5. 新バビロニア 6. エジプト 7. ダレイオス 1 世 8. インダス 9. エーゲ
- 10. ペルセポリス 11. サトラップ 12. 王の目 13. 王の耳 14. 王の道 15. 駅伝 16. クセルクセス 17. ダレイオス 3 世
- 18. ヒエログリフ 19. ロゼッタストーン 20. パピルス 21. 粘土板 22. ローリンソン

**エーゲ文明**

\* ヨーロッパ地域で前 30 C 頃発生した史上最初の海洋文明  
 \* 1 \_\_\_\_\_ 海を中心としたクレタ・トロイア・ミケーネの各文明で 2 \_\_\_\_\_ 器文明

3 \_\_\_\_\_ 文明 …前 20 C 頃 - 前 15 C 頃に東地中海貿易で繁栄  
 場所 〇 3 \_\_\_\_\_ 島 …エジプト文明の影響・**民族系統不明**  
 都市 〇 4 \_\_\_\_\_ …大宮殿の迷宮 ( 5 \_\_\_\_\_ ) 有名  
 発見 〇 5 \_\_\_\_\_ …平和・開放的性格, 写实的・流動的な海洋性美術  
 …絵文字・線文字 A 使用も未解読

7 \_\_\_\_\_ 文明  
 場所 〇 小アジア  
 都市 〇 7 \_\_\_\_\_  
 発見 〇 8 \_\_\_\_\_

前 20 C ギリシア系 **アカイア** 人南下。前 13 C にはクレタ・トロイアを攻略

9 \_\_\_\_\_ 文明 …前 15 C - 前 13 C 全盛で前 12 C に崩壊  
 場所 〇 **ギリシア本土** …クレタ文明の影響・ 10 \_\_\_\_\_ 人建  
 都市 〇 9 \_\_\_\_\_ …巨石を使った城塞と円頂墓建設  
 〇 ティリス  
 発見 〇 8 \_\_\_\_\_ …**線文字 B** 使用 → 英人 11 \_\_\_\_\_ 解  
 …官僚制と農村からの貢納制整備 ( 12 \_\_\_\_\_ 王政)

**トロイア戦争**  
 \* **ホメロス** 『 13 \_\_\_\_\_ 』 没  
 \* **ミケーネ** のギリシア人の勝利  
 → **シュリーマン** の発見の背景 売

前 12 C **海の民** の移動などで, ミケーネ文明滅亡・ギリシア系 14 \_\_\_\_\_ 人も南下 → **鉄器** 使用へ

前 12 C 頃 ~ 前 8 C  
**暗黒時代** …ポリス形成までの時代で, 文字は未使用。鉄製農具使用で生産性は向上  
 …**アイオリス** 人・**イオニア** 人・**ドーリア** 人に分化し, 北から順に小アジア沿岸へも移動

集住 ( 15 \_\_\_\_\_ ) [前 750 年頃] …貴族指導・**アクロポリス** (城山) と 16 \_\_\_\_\_ (広場) 中心

前 8 C  
**ポリス成立** …城壁外の農地も含む, 17 \_\_\_\_\_ には神殿・自由民にクレロス (持ち分地) 分配  
 …**アイオリス** 人は **テーベ**・ 18 \_\_\_\_\_ 人は **アテネ**・**ドーリア** 人は **スパルタ** が代表的ポリス

前 8 世紀 19 \_\_\_\_\_ 建設点人口増による耕地不足や政争の敗者など建設し, 交易活動の窓口の役割

- 〇 南仏 20 \_\_\_\_\_ (現マルセイユ)      〇 西南イタリア 21 \_\_\_\_\_ (現ナポリ)
- 〇 イタリア南岸タレントウム      〇 黒海入口 22 \_\_\_\_\_ (現イスタンブル)
- 〇 小アジア西岸 23 \_\_\_\_\_      〇 シチリア東岸シラクサ

**同胞意識高揚** ~ 海外進出で異民族と接触し, 共通する言語・宗教を自覚

- 〇 国土の呼称ヘラス・自称 **ヘレネス**・異民族の蔑称 24 \_\_\_\_\_ → **バーバリアン** の語源
- 〇 隣保同盟…神殿を共有するポリスの同盟 ← 25 \_\_\_\_\_ (**デルフォイ**) の神託…**アポロン** の神託
- 〇 26 \_\_\_\_\_ の祭典…ゼウスを祭神とし, 競技会などおこなう

**奴隷制の社会**

- \* 被征服民や戦争捕虜の奴隷化が一般的, 債務奴隷 (市民が借財のため転落) は, ソロンの改革で禁止
- \* 家内奴隷, 労働奴隷 (中小農民の市民が, 城壁外の私有地で農耕に使役) が一般的
- \* 27 \_\_\_\_\_ (**ヘロット**) (スパルタの国有奴隷) は, 中世ヨーロッパの農奴に近い存在
- \* アテネは家内奴隷中心 (全人口の 1/3) も, ラウレイオン銀山の採掘などにも使用

**スパルタの特徴**

- \* ペロポネソス半島ラコニア地方, 14 \_\_\_\_\_ 人の征服型ポリス → 征服地を公平に分配し市民の平等実現
- \* (完全) 市民が 28 \_\_\_\_\_ (劣格市民, 商工業) と 27 \_\_\_\_\_ (隷属民, 農耕) を支配
- \* 29 \_\_\_\_\_ 法で完全市民の特権維持 (商工業従事は禁止) のための軍事国家体制を構築  
 市民団の結束維持のため, 貨幣の使用禁止・他国との自由な往来を禁じる鎖国政策

1. エーゲ 2. 青銅器 3. クレタ 4. クノッソス 5. エヴァンズ 6. ラビリントス 7. トロイア (トロヤ) 8. シュリーマン 9. ミケーネ  
 10. アカイア 11. ヴェントリス 12. 貢納 13. イーリアス 14. ドーリア 15. シノイクスモス 16. アゴラ 17. アクロポリス  
 18. イオニア 19. 植民市 20. マッサリア 21. ネアポリス 22. ビザンティオン 23. ミレトス 24. バルバロイ 25. デルフィ  
 26. オリンピア (オリュンピア) 27. ヘイロータイ 28. ペリオイコイ 29. リュクルゴス

# アテネの特徴

\* オリーブ・ブドウ生産し、陶器製造盛ん→黒海方面の穀物（スキタイ人が支配）と交易

## 貴族政

\* 貴族政 集住（1）を貴族指導=貴族がポリス防衛を担当→貴族の参政権独占

→ 前7世紀 **工商業発達**して **貨幣経済普及**→ **富裕平民**は **武具自弁**し軍に参加

→ 市民軍の主力は平民も参加する **重装歩兵**← **ファランクス**（長槍密集隊形）戦術で

→ 実力を増した平民は **参政権**要求・貨幣経済普及による貧富の格差拡大も混乱に拍車

\* 前 632 キュロンのクーデタ…僭主になろうとして失敗

\* 前 621 2 の立法…**最初の成文法**で貴族の法独占を破り、改革への一歩

前 594

## 財産政

前 640頃~前 560頃…**負債の帳消し**とアテネ市民の**債務奴隷化防止**（身体を抵当にした借金の禁止）

3 …市民を 4 に応じて四等級に分け、それぞれ権利と義務（軍役）を定める

↳ but 下層市民の不満増大・貴族も反発→ソロンの引退→貴族と無産市民の対立激化

前 561

## 僭主政

?~前 528

…貧困市民の多数勢力を利用し、武力で独裁権力獲得

…亡命貴族の土地を分配し中小農民保護→平民の実力向上

↳ but 息子のヒッピアス暴君化→ 6 = テュランノス tyrannos は英語の tyrant= 暴君の語源

前 508

## 民主政の基礎

前 6世紀末頃

…8 (**陶片追放**)で僭主になりそうな人物を 10年間国外追放

…血縁の四部族制をデーモス（地区）に基づく 10部族制に改変、五百人評議会

前 500- 前 449  
ペルシア戦争

原因…9 中心の **イオニア**植民都市の反乱→アテネとその同盟市が支援

結果…ペルシアの第三次遠征軍をアテネ・スパルタ中心に撃破し勝利

意義…オリエントの専制政治に対してポリスの自由と独立を守る

前 490 : 10 の戦い…11 派遣の遠征軍に **アテネ重装歩兵**団勝利

前 480 : テルモピュレーの戦い…12 **王親征**の遠征軍にレオニダス指揮のスパルタ軍全滅

前 480 : 13 の海戦…将軍 14 指揮し、**三段権船**使用の **アテネ海軍**が勝利

→ 15 がこぎ手となり、軍に参加して発言権増大→直接民主制の完成へ

前 479 : 16 の戦い…残留ペルシア軍に **アテネ・スパルタ連合軍**勝利

17 **同盟**…ペルシアの再来に備え、18 **盟主**に結成。軍資金か軍艦を抛出

…デロス島に同盟金庫→アテネが資金流用し繁栄・前 5世紀中頃にはアテネ独裁体制

前 443

## 直接民主政

前 495頃 - 前 429

…20 に選ばれ、アテネの全盛期（19 **時代** [前 443- 前 429])を現出

19 …21 **神殿**を再建（指揮は友人の 22）

**直接民主政完成** 6 18歳以上の **成年男子市民**全員参加資格の 23 が最高機関となって完成

24 **制**に立脚し、**女性・在留外国人**（メトイコイ）に参政権なし

25 **将軍**職以外の役人は抽選、任期一年・日当の支払、民衆裁判所の **陪審員**も抽選

26 市民権所有者は、両親ともアテネ市民の者に限定（ローマとの相違）

前 429

## 衆愚政

前 431- 前 404

**戦争**

…アテネ盟主の 17 **同盟 vs スパルタ盟主**の 25 **同盟**

…ペリクレスの病死と **デマゴーゴス**の台頭・**ペルシア**がスパルタを支援→スパルタ勝利

\* **衆愚政**…**煽動政治家**（26）による政治で民主政腐敗し、アテネの敗北

→戦争終結後、デロス同盟解体も、アテネ自体は復興し繁栄を回復

→ポリス社会はペルシアの煽動で戦乱が続く→中小農民の没落で傭兵使用流行→市民皆兵の原則崩壊

\* 27 がレウクトラの戦い（エパメイノンダス指導）でスパルタに勝利し一時覇権

1. シノイクスモス 2. ドラコン 3. ソロン 4. 財産 5. ペイシストラトス 6. 僭主 7. クレイステネス 8. オストラシズム 9. ミレトス  
10. マラトン 11. ダレイオス1世 12. クセルクセス 13. サラミス 14. テミストクレス 15. 無産市民 16. プラタイア 17. デロス  
18. アテネ 19. ペリクレス 20. 将軍 21. パルテノン 22. フィディアス 23. 民会 24. 奴隷 25. ペロポネソス  
26. デマゴーゴス 27. テーベ

ヘレニズム

マケドニア台頭

…ヘラス北方のギリシア系の国で都ペラ。1 \_\_\_\_\_ 時強大化  
 …アテネで親マケドニアのイソクラテスと反マケドニアのデモステネス対立  
 …2 \_\_\_\_\_ の戦い（前338）勝利，**コリント同盟**結成（スパルタ不参加）

アレクサンドロス帝国

…3 \_\_\_\_\_（3世）建国。都バビロン・オリエント風専制政治  
 …各地にギリシア風都市（**アレクサンドリア**）建設，共通語の4 \_\_\_\_\_ 普及

前334-324  
東方遠征

…ペラ出発→シリア・エジプト征服→ペルシア征服→ソグディアナ征服  
 →カイバル峠より**インダス**流域侵入→インド諸侯連合軍と交戦後，東進を断念し帰国  
 ○前333年小アジア東部の5 \_\_\_\_\_ の戦いで**ダレイオス3世**に勝利  
 ○前331年メソポタミアの6 \_\_\_\_\_ の戦いで**アケメネス朝**の滅亡

戦争

…部下の将軍達が後継者（7 \_\_\_\_\_）を称して戦う  
 →前301年イプソスの戦いで決定的に分裂

前304-前30

…都9 \_\_\_\_\_ ・最も富強なエジプトの王朝  
 …王立研究所10 \_\_\_\_\_ が自然科学研究の中心，ローマに滅亡

前306-前168

…マケドニアの王朝・ディアドコイ戦争で一時有力もイプソスの戦いで敗北  
 …第二次ポエニ戦争でカルタゴに味方→**ローマ**に滅ぼされる

前312-前63

…初期都セレウキア・前3世紀より都13 \_\_\_\_\_。ギリシア風都市建設  
 …**ローマ**のポンペイウスに滅ぼされる

- 14 \_\_\_\_\_（前255-前139）…中央アジア西部・15 \_\_\_\_\_ 系・都**バクトラ**
- 16 \_\_\_\_\_（前248-後226）…イラン・**イラン系**・都17 \_\_\_\_\_
- ペルガモン（前241-前133）…小アジアの都市国家・大図書館と羊皮紙の発明で有名
- ハスモン朝（前140-前63）…ユダヤ教禁止に対し，マカベア戦争で独立したユダヤ人国家

イラン世界

前248

パルティア

**遊牧** イラン人がカスピ海南東に建国。初期の都ヘカトンピロス→前1世紀中頃以降17 \_\_\_\_\_  
 中国18 \_\_\_\_\_ と同期で**絹の道**の交易で繁栄。前1世紀中頃以降**ローマ**と抗争（クラッスを敗死）

19 \_\_\_\_\_ …**セレウコス朝**より独立。彼の名よりパルティアの中国名を20 \_\_\_\_\_

位前171-前138  
ミトリダテス1世 …最盛期の王でイラン西南部併合しメソポタミア進出

後226

ササン朝

**農耕** イラン人が古都**ペルセポリス**付近から建国。都17 \_\_\_\_\_（ティグリス川中流左岸）  
**ペルシア湾**中心の海上交通路支配し繁栄。**東ローマ帝国**との抗争で衰退

位226-241  
アルデシール1世 …パルティアを滅ぼして建国。始祖ササンの孫

位241-272  
21 \_\_\_\_\_ 2代皇帝でササン朝の基礎を確立  
 西-シリア進出しローマと抗争して軍人皇帝22 \_\_\_\_\_ 捕虜  
 東-西北インドの23 \_\_\_\_\_ 朝を圧迫し服属させる

位531-572  
24 \_\_\_\_\_ 6世紀中頃の帝国最盛期を現出→突厥を介し中国と交易・インド洋にも進出  
 西-東ローマ25 \_\_\_\_\_ と抗争しシリア進出→イエメンも征服  
 東-26 \_\_\_\_\_ を27 \_\_\_\_\_ とむすび挟撃して滅ぼす

651年 642年の28 \_\_\_\_\_ で新興**アラブ人イスラーム教徒**に敗北。651年に滅亡

- 1. フィリッポス2世 2. カイロネイア 3. アレクサンドロス 4. コイナー 5. イッソス 6. アルベラ 7. ディアドコイ 8. プトレマイオス朝
- 9. アレクサンドリア 10. ムセイオン 11. アンティゴノス朝 12. セレウコス朝 13. アンティオキア 14. バクトリア 15. ギリシア
- 16. パルティア 17. クテシフォン 18. 漢 19. アルサケス 20. 安息 21. シャープール1世 22. ウアレリアヌス 23. クシャーナ
- 24. ホスロー1世 25. ユスティニアヌス 26. エフタル 27. 突厥 28. ニハーヴァンドの戦い

# 共和政ローマ

前8 C

## 王政

前509

\* **イタリア人**の一派 1 **人**がティベル河畔に建国（トロイアのアエネイスを祖 cf. ヴェルギリウス）

\* 伝説的な初代王はロムルスで、初期は**王政**、一時先住の 2 **人**（民族系統不明）に支配

\* エトルリア人の王追放し共和政・貴族（3）が中小農民中心の平民（4）支配

o 5 定員2名・任期一年の最高行政官→非常時に一名独裁官（6）

o 7（セナトゥス）高官経験者300名（当初）の終身議員による最高決議機関

→ 貴族が独占し平民の不満

聖山事件 [前494] … 8 として実力を増した平民が貴族に反抗した事件

o 9 [前494] …平民に不利な元老院やコンスルの決定を一時停止

o 10 [前472] …平民のみの立法機関で議長は護民官（護民官も平民会で選出）

**前450頃**

…ローマ最古の成文法でギリシア法にもとづき、十二枚の板に公示

…貴族の法独占を打破、貴族と平民の通婚は禁止

**前367**

…**公有地の占有を制限**し、平民の負債を軽減

… 5 **の一人は平民**→ 13（新貴族）成立の契機に

**前287**

…平民会の決議が元老院の承認をへずに国法

…名は制定の独裁官にちなむ。貴族と平民の法的平等達成し、身分闘争完成

→ but 新貴族（ノビレス）が政治の実権を独占

**前272**

**半島統一**

… 15 **街道**など軍道も整備

…前272年ギリシア人都市タレントゥムを征服し統一完成（前3世紀前半）

16 … 服属都市を植民市・自由市・同盟市などに分け、待遇に差をつけて団結を阻止

**前264-前146**

…西地中海の覇権をかけた**フェニキア**人の 18（**ティルス**植民市）との戦争

17 …ローマ勝利し、**前2 C中頃**地中海制覇 = 『我々の海』

**前264-241**

**第一次**

… 19 **島**での勢力争いが発端

…ローマ勝利し、19 **島**を最初の 20（総督が統治の直轄領）

**前218-201**

**第二次**

…イベリア半島のカルタゴ = ノヴァで 21 が侵入準備

…アルプス越えてイタリア侵入もローマ勝利してイベリア半島（ヒスパニア）を属州

o 22

**の戦い** [前216] **ハンニバル**がイタリア東南部で圧勝

o 23

**の戦い** [前202] **大スキピオ**がカルタゴ郊外で勝利し決着

**前149-146**

**第三次**

…海外領土と海軍力を失ったカルタゴの奇跡の経済復興にローマ警戒

…小スキピオがカルタゴを破壊→同時期にギリシア・24も属州

**社会の変質**

有力者は戦争捕虜を 25 としイタリア中心に 26 経営

属州からの安価な穀物流入→戦争で疲弊した中小農民没落し無産市民化

エクイテス（騎士）が徴税請負で台頭→ “27” 提供し政界進出

**問題**

政治の混乱と、重装歩兵市民軍の解体による軍事力の弱体化

**前133; 前123**

…リキニウス法復活で大土地占有を制限し、自作農による重装歩兵軍団の再建目的

28 …平民会を基盤に**護民官**として改革→**元老院**による 29 **派**が反対して失敗

\* 党争…**平民派** 30（ユグルタ戦争勝利・職業軍人制導入） v s **閥族派** 31

\* 反乱 o **シチリア島奴隷反乱**…最初の属州シチリア島は、奴隷反乱の温床に

o 前91年: 32 **戦争**…→ 31 鎮圧し独裁官→ローマ市民権をイタリアへ拡大

o 前73年: 33 **の乱** **剣奴**など奴隷の大反乱→クラッスとポンペイウス鎮圧

## 共和政前期

身分闘争と半島統一

## 共和政後期

対外発展と社会の変質期

- ラテン
- エトルリア
- パトリキ
- プレブス
- コンスル
- ディクタトル
- 元老院
- 重装歩兵
- 護民官
- 平民会
- 十二表法
- リキニウス・セクスティウス法
- ノビレス
- ホルテンシウス法
- アッピア
- 分割統治
- ポエニ戦争
- カルタゴ
- シチリア
- 属州
- ハンニバル
- カンネー
- ザマ
- マケドニア
- 奴隷
- ラティフンディア
- パンとサーカス（見せ物）
- グラックス兄弟
- 閥族
- マリウス
- スラ
- 同盟市
- スパルタクス

帝政ローマ

三頭政治

前 60- 前 53 …無産市民を私兵とした有力者が反乱鎮圧や征服で功績を競い、政治力を増大  
**第一回** 1 …元老院に対抗した有力者による私的結合で、共和政を崩壊に導く  
 2 …ポントゥス王に勝利・セレウコス朝・ハスモン朝征服の閼族派の将軍  
 3 …騎士出身スパルタクスの乱鎮圧→ 4 \_\_\_\_\_ に遠征し敗死 (前 53)  
 5 …平民派・未平定の 6 \_\_\_\_\_ 担当→征服してケルト人平定  
 7 カエサルが元老院と結んだポンペイウスに勝利し、インペラトールの称号→終身独裁官へ  
 8 属州政治の改革や貧民救済・エジプトでクレオパトラの即位助け、 7 \_\_\_\_\_ 暦導入  
 9 元老院で 8 \_\_\_\_\_ ら共和派に暗殺

前 43- 前 31 …カエサル暗殺後、カエサル系の将軍が共和派に対抗し、元老院の承認を得て結成  
**第二回** 1 …レピドゥス失脚後、オクタウィアヌスとアントニウスの対立によって崩壊  
 2 …カエサルの部下で早期に失脚し引退  
 3 …カエサルの部下・**プトレマイオス朝**の女王 11 \_\_\_\_\_ と結ぶ  
 4 …カエサルの養子でアントニウスと対立  
 5 前 31 年 13 \_\_\_\_\_ の海戦で勝利、前 30 年**プトレマイオス朝**滅ぼし地中海支配完成

前 27

帝政前期元首政

前 27 …オクタウィアヌスが元老院より 15 \_\_\_\_\_ (尊厳者) の称  
 14 …名目上は元老院と共同統治、自称は 16 \_\_\_\_\_ (第一の市民)  
 \*最初の 200 年がローマ最盛期 17 \_\_\_\_\_ (ローマの平和) も 3 世紀は危機の時代  
**96-180 五賢帝時代** …五人の優れた皇帝が続出した時代・属州のローマ風都市発展、季節風貿易  
 …イタリアの相対的地位低下と奴隷流入の減少→ラティフンディアの衰退  
 18 \_\_\_\_\_ 五賢帝の最初  
 19 \_\_\_\_\_ ダキア (現ルーマニア)・メソポタミア・アルメニア併合し**領土最大**  
 20 \_\_\_\_\_ 防衛に転換しブリテン島に長城・ユダヤ人のイェルサレム入市禁止  
 21 \_\_\_\_\_ 内政の整備  
 22 \_\_\_\_\_ 23 \_\_\_\_\_ **派** 哲学者・後漢書の**大秦王安敦**

284

帝政後期専制君主政

**235-284 軍人皇帝時代** …最初の軍人皇帝はセヴェルスでその子**カラカラ**は全帝国自由民に市民権拡大 (212)  
 …**ゲルマン人**・ 24 \_\_\_\_\_ **朝**の侵入→マクシミヌス帝以後軍隊が皇帝乱立  
 284 …皇帝の自称ドミヌス (御主人) で皇帝礼拝強制など専制政治を強化  
 25 …元老院の機能は事実上消滅し、宮廷官僚による統治  
**位 284-305** …帝国の混乱収拾・東西の正帝、副帝が統治を分担する**四帝分治** (テトラルキア)  
 26 …皇帝礼拝強要し、4 世紀初にキリスト教迫害  
**位 324-337** …313 年**ミラノ勅令**でキリスト教公認し、325 年**ニケーア公会議**開催  
 27 …330 年ビザンティウムに遷都し 28 \_\_\_\_\_ と改称  
**社会政策** …ソリドゥス金貨を創設し地中海交易を振興・官僚制度を整備し、職業の固定化  
**位 379-395** …ゲルマン民族の侵入に対応する一方**キリスト教国教化**  
 29 …395 年の死後、帝国は東西に分裂

ローマ帝国東半の復興と西半の衰退

○ 3 C の危機…軍人皇帝時代の戦乱と貨幣改悪→帝国内の交易に打撃→ 30 \_\_\_\_\_ 制へ  
 ○ 4 C 帝国東半の復興…東方世界との交易 (インドでグプタ朝台頭) 盛ん、金貨の安定  
 帝国西半の衰退…都市への重税で都市の富裕者は郊外のヴィラへ逃れ、コロナトゥス経営  
 ○ゲルマン人大移動…西ゴートのローマ略奪 (410 年)・476 年 31 \_\_\_\_\_ に西ローマ帝国滅亡

1. 三頭政治 2. ポンペイウス 3. クラッス 4. パルティア 5. カエサル 6. ガリア 7. 太陽 8. ブルートゥス 9. レピドゥス  
 10. アントニウス 11. クレオパトラ 12. オクタウィアヌス 13. アクティウム 14. プリンキパトゥス 15. アウグストゥス 16. プリンケプス  
 17. パクスロマーナ 18. ネルヴァ 19. トラヤヌス 20. ハドリアヌス 21. アントニヌス・ピウス 22. マルクス・アウレリウス・アントニヌス  
 23. ストア 24. ササン 25. ドミナートゥス 26. ディオクレティアヌス 27. コンスタンティヌス 28. コンスタンティノープル  
 29. テオドシウス 30. コロナトゥス 31. オダケル

## キリスト教の成立と発展

### 誕生

\* 属州ユダヤでは、1 \_\_\_\_\_ 人（戒律主義）とサドカイ人（祭司・親ローマの上層）が支配層

**前4頃 後30頃**

**イエス・キリスト**

…北部ガリラヤ地方のナザレに出現し祭司などユダヤ人支配層を批判

…1 \_\_\_\_\_ 人の**戒律主義・選民思想**批判。**隣人愛**を説き、最後の審判を約束

\* ローマ総督ピラトウによる十字架刑→復活信仰→人類救済のための贖罪の死としてキリスト教成立

### 迫害

イエスを 2 \_\_\_\_\_（メシア・救世主）と信じる者は救済（新約）→階級・民族を越える普遍宗教

\* 3 \_\_\_\_\_（第一の使徒・初代教皇）・4 \_\_\_\_\_（死後・異邦人の使徒・贖罪信仰確立）ら伝道

\* 国家祭祀や**皇帝崇拝**を拒否→無神論者として迫害→5 \_\_\_\_\_（地下墓地）で信仰維持

○ 6 \_\_\_\_\_ **帝** 1 C 中頃ローマ大火を口実に最初の迫害。ペテロ・パウロの殉教

○ 7 \_\_\_\_\_ **帝** 4 C 初めに大迫害

\* 各地に信者の共同体（**教会**）結成，社会的弱者や貧困者の救済を相互扶助で行う

### ローマ国教化

\* 1～2 C のローマの平和期に，奴隷や下層民衆へ→3 C 以降社会不安背景に上層市民へも普及

**位 324 337**

…313年 9 \_\_\_\_\_ **勅令**でキリスト教公認，神寵帝理念で帝権の神聖化

8

…325年 10 \_\_\_\_\_ **公会議**で**アリウス派**を異端→**ゲルマン人**に布教

\* 11 \_\_\_\_\_ **帝** 背教者。ミトラ教と古典文化に心酔し，キリスト教徒と論争

**位 379 395**

…380年合同信仰令で帝国全人民にキリスト教の信仰を命じる

12

…392年**アタナシウス派**以外の信仰を禁じ**国教**→翌年オリンピック停止

### 新約聖書成立

\* **新約聖書**が正経典（397年）…2-4世紀にコイネーの**ギリシア語**で成立，新しい契約の意

○ 13 \_\_\_\_\_ **書**…マタイ・マルコ・ルカ・ヨハネによるイエスの言行の記録で2世紀末頃には成立

○ 使徒行伝…ペテロやパウロの伝道の記録

○ 書簡…パウロなど使徒の各地の教会あての手紙

○ 黙示録…ヨハネによる終末と最後の審判の暗示の書

### 教義の確立

\* 14 \_\_\_\_\_ の活動…ギリシア哲学など導入し，キリスト教の教義を確立

○ エウセビオス（3～4 C）…神寵帝理念を唱える→皇帝教皇主義や王権神授説に影響

・『教会史』『年代記』『コンスタンティヌス伝』 最初の教会史家で聖書に基づく歴史記述

○ ヒエロニムス（4～5 C 初）…聖書のラテン語訳（ウルガタ）→西方教会はラテン語使用

○ 15 \_\_\_\_\_（4～5 C）…北アフリカの司教，教父最大の思想家で，教父哲学確立

・『16 \_\_\_\_\_』…西ゴートによるローマ略奪を機に執筆開始，キリスト教歴史観を確立

・『告白』…青年時代にマニ教の信徒→キリスト教に改宗

\* **公会議**による教義の決定

○ 431年：17 \_\_\_\_\_ **公会議**…**ネストリウス派**を異端→ササン朝で保護。**景教**として東方伝播

○ 451年：18 \_\_\_\_\_ **公会議**…レオ1世活躍。ネストリウス派・**単性論**を異端

## キリスト教の分裂

**325**

**派**

…イエスの 20 \_\_\_\_\_ **性**を強調する一派

19

…21 \_\_\_\_\_ **公会議**で異端→ローマ領域外で**ゲルマン人**に布教

**325**

**派**

…イエスに人性と神性の2性を認め，イエスの神性と神（ヤーヴェ）との同一を説く

22

…聖霊の同一も主張され三位一体説に発展，ニケーア公会議で正統

**431**

**派**

…イエスの**人性と神性を完全に分離**し聖母マリアを『神の母』とすることに反対

23

…24 \_\_\_\_\_ **公会議**で異端→25 \_\_\_\_\_ **朝**に伝わり公認→中国で 26 \_\_\_\_\_ **教**

**451**

**派**

…イエスの**人性と神性の完全な融合**を唱える一派

27

…28 \_\_\_\_\_ **公会議**で異端→エジプトのコプト派教会に継承，アクスム王国に普及

1. パリサイ 2. キリスト 3. ペテロ 4. パウロ 5. カタコンベ 6. ネロ 7. デイオクレティアヌス 8. コンスタンティヌス 9. ミラノ  
10. ニケーア 11. ユリアヌス 12. テオドシウス 13. 福音 14. 教父 15. アウグスティヌス 16. 神の国 17. エフェソス 18. カルケドン  
19. アリウス 20. 人 21. ニケーア 22. アタナシウス 23. ネストリウス 24. エフェソス 25. ササン 26. 景 27. 単性論  
28. カルケドン

ローマの文化と社会

\*文学…<sub>1</sub>\_\_\_\_\_ 帝時代がラテン文学黄金期で三大詩人活躍

- <sub>2</sub>\_\_\_\_\_『<sub>3</sub>\_\_\_\_\_』…トロヤ戦争の英雄を主人公に建国叙事詩
- ホラティウス『叙情詩集』…叙情詩。サッフォーなどギリシア叙情詩人に範をとる
- オウィディウス『転身譜』…神話より変身の物語を集める

\*哲学 ヘレニズム哲学流入し、特にストア派が発展

- <sub>4</sub>\_\_\_\_\_『国家論』…カエサルの政敵の弁論家。ギリシア哲学をローマに紹介
- ルクレティウス（前1C）…エピクロス派哲学者で唯物論
- <sub>5</sub>\_\_\_\_\_（後1C）…ストア派哲学者でネロ帝師
- <sub>6</sub>\_\_\_\_\_（後2C）『語録』…ギリシア人解放奴隷のストア派哲学者
- <sub>7</sub>\_\_\_\_\_『自省録』 哲人皇帝

\*歴史 ポリビオスやプルタルコスのギリシア人活躍

- <sub>8</sub>\_\_\_\_\_（前2C）『歴史』…小スキピオ家庭教師のギリシア人。政体循環史観
- <sub>9</sub>\_\_\_\_\_『ガリア戦記』…ガリア（現フランス辺り）遠征の記録，ゲルマン史料
- <sub>10</sub>\_\_\_\_\_（紀元前後）『ローマ建国史』…建国の歴史。アウグストゥス帝に仕える。
- <sub>11</sub>\_\_\_\_\_（1C-2C）『<sub>12</sub>\_\_\_\_\_』…ゲルマン史料・腐敗したローマの現実を批判  
『<sub>13</sub>\_\_\_\_\_』…アウグストゥス帝からネロ帝までの記録で共和政に共感
- <sub>14</sub>\_\_\_\_\_（1C-2C）『対比列伝』…ギリシア人でギリシアとローマの英雄を比較

\*地理・博物学 ギリシア・ヘレニズムの伝統の集大成

- <sub>15</sub>\_\_\_\_\_（紀元前後）『地理誌』…ローマ版風土記。地域毎に史実から伝説まで
- <sub>16</sub>\_\_\_\_\_（1C）『博物誌』…ネロ帝期将軍で、ポンペイ救出に向かい殉職。著作は一大博物学書
- <sub>17</sub>\_\_\_\_\_（2C）『アルマゲスト』…ギリシア人で地球中心の天動説を主張，世界地図も有名

ローマ法

…ローマが後世に残した最大の文化遺産で十二表法に始まる

…裁判官の判決例や，法律家の解釈なども法としての権威を認められる

- 市民法…共和政・帝政初期に作られた，市民権所有者に適用される法
- 万民法…<sub>18</sub>\_\_\_\_\_ 帝の全自由民への市民権拡大により，帝国全住民に適用される法

…勅法集・学説集・法学理論で構成のローマ法の集大成の法典

<sub>19</sub>\_\_\_\_\_…<sub>20</sub>\_\_\_\_\_ 帝が編纂命じ，<sub>21</sub>\_\_\_\_\_ら編集

\*ローマ建築…アーチ形式の使用特徴で公共建造物建設

- ローマの円形闘技場< <sub>22</sub>\_\_\_\_\_ > ○万神殿<パンテオン> ○凱旋門…勝利した将軍を迎える
- カラカラ浴場…カラカラ帝建設の浴場主体の一大娯楽施設 ○アッピア街道…ローマ最古の板石舗装道路
- ガール橋…フランス東南部に現存する代表的水道橋

\*暦…カエサルがエジプトの太陽暦を修正し採用 = <sub>23</sub>\_\_\_\_\_ 暦

→現在使用の <sub>24</sub>\_\_\_\_\_ 暦はこれを 1582 年教皇グレゴリウス 13 世が改良

\*文字…ギリシア文字からローマ字作成。言語ラテン語は，中世西欧の共通語

\*宗教…自分たちの宗教とギリシアのオリポス 12 神を同一視

→1, 2 世紀以後キリスト教拡大。一方でペルシア起源のマニ教，<sub>25</sub>\_\_\_\_\_ 教も盛行

\*大土地所有制…中小農民没落後進展

- ラティフンディウム…奴隷を用いオリーブなど商品作物，ローマの平和による奴隷の減少と属州の発展で衰退
- コロナートゥス…小作人 <sub>26</sub>\_\_\_\_\_ より地代→コンスタンティヌス帝の時にコロヌスに土地緊縛令

1. アウグストゥス 2. ウェルギリウス 3. アエネイス 4. ケケロ 5. セネカ 6. エピクテトス 7. マルクス・アウレリウス・アントニヌス  
8. ポリビオス 9. カエサル 10. リウィウス 11. タキトゥス 12. ゲルマニア 13. 年代記 14. プルタルコス 15. ストラボン  
16. プリニウス 17. プトレマイオス 18. カラカラ 19. ローマ法大全 20. ユスティニアヌス 21. トリボニアヌス 22. コロッセウム  
23. ユリウス 24. グレゴリウス 25. ミトラ 26. コロヌス

## 古代南アジア世界

### インダス文明

<前 2300 ~ 前 1800 頃>

都市遺跡	場所	特徴
1 _____	インダス中流	* 4 _____ 文明
* パキスタンに所在	2 _____	* <b>都市</b> 文明
3 _____	インダス下流	o 都市計画に基づき, 給排水設備
* パキスタンに所在	シンド地方	o 大浴場・城塞・穀物倉庫・作業場
その他ロータル (造船所の遺構発見), ドーラヴィーラ (1990 年代に発掘) な どの遺跡がインド共和国で発見		o <b>王宮</b> ・神殿が見られず
		* 5 _____ <b>人</b> 建設
		* <b>印章</b> に象形文字の <b>インダス文字</b>
		* シュメールと交易 (ロータル)
		* インド文明の源流
		o シヴァ神や牛の像の出土
		o 菩提樹・水を神聖視
		o 沐浴の習慣
		o 二進法と十進法の度量衡
		* 洪水や流路の変更で衰退

### アーリヤ人の侵入

前 2000 年: 6 \_\_\_\_\_ 系の遊牧民で, 中央アジアやイラン東部より**カイバル峠**を越え南下  
 前 1500 年: 2 \_\_\_\_\_ **地方**で部族社会を構成し, 半定住生活, インダス文明の要素を吸収  
 前 1200 年: 7 \_\_\_\_\_ 成立 (前 1000 頃にかけて) 知識の意で 8 \_\_\_\_\_ **文字**で記述  
 → 9 \_\_\_\_\_ は最古のヴェーダで神々への賛歌, 自然を神格化→バラモン教の経典  
 前 1000 年: **ガンジス川**流域に移動・定住し, 鉄器使用と稲作農耕→小王国と 10 \_\_\_\_\_ (種姓) 形成  
 11 \_\_\_\_\_ (僧侶)・12 \_\_\_\_\_ (戦士)・13 \_\_\_\_\_ (庶民)・14 \_\_\_\_\_ (隷属民)  
 →紀元前後にヴァルナの権利や義務, 慣習が『15 \_\_\_\_\_』にまとめられ, 社会的規範として定着  
 →後に 16 \_\_\_\_\_ (職種別, 部族別集団, 婚姻・会食の禁忌) と結合し, 17 \_\_\_\_\_ **制度**  
 前 7 世紀: 十六王国成立 (前 6 世紀にかけて) **ガンジス**流域中心に成立し**マガダ国**と**コーサラ国**有力

### インドの宗教

バラモン教	開祖	自然を神格化・ <b>ヴェーダ</b> (知識の意)・祭式中心で形式化
<奥義書哲学>		19 _____ = 梵を宇宙の根本原理 梵我一如
18		20 _____ = 我を個人の根本原理 輪廻解脱
21	<b>教</b> ヴァルダマーナ (マハーヴィーラ)	禁欲・ <b>不殺生</b> ・カースト否定・肉体的苦行重視 → <b>ヴァイシヤ</b> (特に商人へ)
22	<b>教</b> ゴータマ = シッダールタ	八正道の実践・カースト否定・精神的修行重視 →苦行を否定・ <b>クシャトリア</b> ・ <b>ヴァイシヤ</b> 中心に支持者

### 南インドの王朝

\* 南インドは 5 \_\_\_\_\_ 系中心で言語はタミル語…バクティ運動で吟遊詩人がタミル語の文芸作品

\* 海の道の海上交易で繁栄

o チャールキヤ朝 (6 世紀~8 世紀) …デカン高原を支配

o チェーラ朝…前 2 世紀頃成立, インド南部の西部沿岸を支配し, サータヴァーハナ朝と併存

o パッラバ朝 (3 世紀~9 世紀) …半島東南部を支配, グプタ朝のサンスクリット文化を受容し, 東南アジアへ

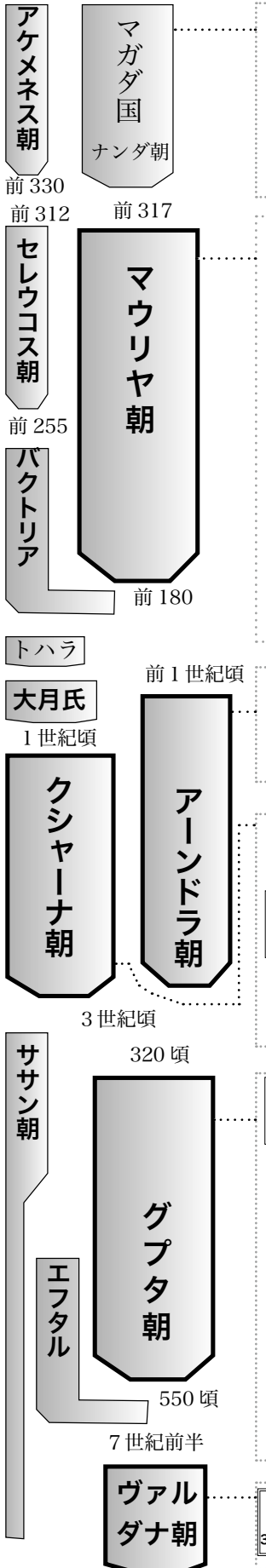
o 23 \_\_\_\_\_ **朝** (前 3 ~ 後 13 世紀) …11 世紀に全盛で宋に使節派遣, シュリーヴィジャヤに遠征

o 24 \_\_\_\_\_ **朝** (? ~ 後 14 世紀) …チョーラ朝と抗争, 13 C 末ペルシア湾岸と馬の交易

→ 14 C 初頭ハルジー朝の侵攻で滅亡→デカンから南インドには 25 \_\_\_\_\_ **王国** 成立

1. ハラッパー 2. パンジャーブ 3. モエンジョダロ 4. 青銅器 5. ドラヴィダ 6. インド=ヨーロッパ 7. ヴェーダ 8. サンスクリット  
 9. リグ=ヴェーダ 10. ヴァルナ 11. バラモン 12. クシャトリア 13. ヴァイシヤ 14. シュードラ 15. マヌ法典 16. ジャーティ  
 17. カースト 18. ウパニシャッド 19. プラフマン 20. アートマン 21. ジャイナ 22. 仏 23. チョーラ 24. パーディヤ  
 25. ヴィジャヤナガル

インド王朝の興亡



\* 十六王国のうち最強。対抗の**コーサラ国** (**シャカ族**を征服) を前5世紀頃併合  
 \* **仏教・ジャイナ教** (ともにこの国で発生) を保護  
 \* 『1\_\_\_\_\_』 (バーラタ族) ・ 『2\_\_\_\_\_』 (ラーマ王子) の原型  
 ○ クシャトリア階級が主人公でその台頭を背景  
 \* 前326年 3\_\_\_\_\_ がカイバー峠を越え侵入→インダス流域の混乱

位前317頃-前296頃 …**ナンダ朝**を倒し, 5\_\_\_\_\_ 朝創始  
4\_\_\_\_\_ …都 6\_\_\_\_\_ (現パटना)  
 ○ インダス流域よりギリシア人勢力一掃しアフガニスタン奪回  
 ○ 7\_\_\_\_\_ 朝の侵入を撃退し, 後にセレウコス1世と和約  
 位前268頃-前232頃 …マウリヤ朝最盛期の王。南端を除くインドの統一に成功  
8\_\_\_\_\_ …**カリンガ**征服後, 仏教の**ダルマ** (法) による統治  
 ○ 9\_\_\_\_\_ (万人の守るべき理念) を国内で**石柱碑**, 辺境で**磨崖碑**に刻ませる  
 ○ 10\_\_\_\_\_ 建設 釈迦の遺骨を納める仏塔。サーンチーの大ストゥーパ有名  
 ○ 第三回 11\_\_\_\_\_ 支援 釈迦の教説の編纂会議  
 ○ 仏教布教 ヘレニズム諸国伝道。 12\_\_\_\_\_ 布教成功し上座部仏教の拠点  
 \* 統一崩壊後ギリシア系 13\_\_\_\_\_ やイラン系サカ族侵入

\* (14\_\_\_\_\_ 朝) **ドラヴィダ**系の国。デカン高原から西南海岸支配  
 \* バラモン教の伝統復活 \* **大乘仏教**理論を**竜樹** (**ナーガールジュナ**) 大成  
 \* 南端の**パーンディヤ朝**・**チョーラ朝**と共に, ローマと海上貿易で繁栄

\* 15\_\_\_\_\_ **系クシャーナ族**が 16\_\_\_\_\_ より自立し建国。都 17\_\_\_\_\_  
 \* 中国やランとのシルクロードの東西貿易を独占し繁栄  
 位130-170頃 …全盛期の王で中央アジアよりガンジス中流域まで支配  
18\_\_\_\_\_ …仏教を保護し, 第四回**仏典結集**を行うとされる  
 \* 19\_\_\_\_\_ **美術**発展 ヘレニズム文化の影響を受け 20\_\_\_\_\_ 制作  
 \* 3世紀にササン朝のシャープール1世に服属し滅亡

位320-335頃 …マガダ国の故地に台頭し建国・都 6\_\_\_\_\_  
21\_\_\_\_\_ …ヒンドゥー伝統文化復活。王名はチャンドラグプタにちなむ  
 位376-415頃超日王 …全盛期の王で東晋の**法顕**来印 (著作『**仏国記**』)  
22\_\_\_\_\_ …宮廷詩人 23\_\_\_\_\_ (著作『24\_\_\_\_\_』)  
 \* サンスクリット文化成熟…**サンスクリット文学**全盛 25\_\_\_\_\_ **教**台頭  
 → 『26\_\_\_\_\_ **法典**』 『1\_\_\_\_\_』 『2\_\_\_\_\_』 が完成し經典  
 \* 27\_\_\_\_\_ **僧院**が設立され教学研究盛んも, 民衆から遊離し仏教は衰退  
 \* 純インド風 28\_\_\_\_\_ **美術** 29\_\_\_\_\_ ・エローラ石窟寺院, マトゥラーの仏像  
 \* 数学発達し, ゼロの観念→イスラーム文化→西欧文化へ伝播  
 \* 5世紀後半より 30\_\_\_\_\_ の侵入で分裂し衰退

位606-647 戒日王 …7世紀前半北インド統一。唐僧の**玄奘**・使節王玄策来印  
31\_\_\_\_\_ …都カナウジ。一代限りで死後崩壊

1. マハーバーラタ 2. ラーマヤナ 3. アレクサンドロス 4. チャンドラグプタ 5. マウリヤ 6. パータリプトラ 7. セレウコス 8. アショーカ  
 9. ダルマ 10. ストゥーパ 11. 仏典結集 12. セイロン (スリランカ) 13. バクトリア 14. サータヴァーハナ 15. イラン 16. 大月氏  
 17. プルシャブラ 18. カニシカ 19. ガンダーラ 20. 仏像 21. チャンドラグプタ1世 22. チャンドラグプタ2世 23. カーリダーサ  
 24. シャクンタラー 25. ヒンドゥー 26. マヌ 27. ナーランダー 28. グプタ 29. アジャンタ 30. エフタル 31. ハルシャ=ヴァルダナ

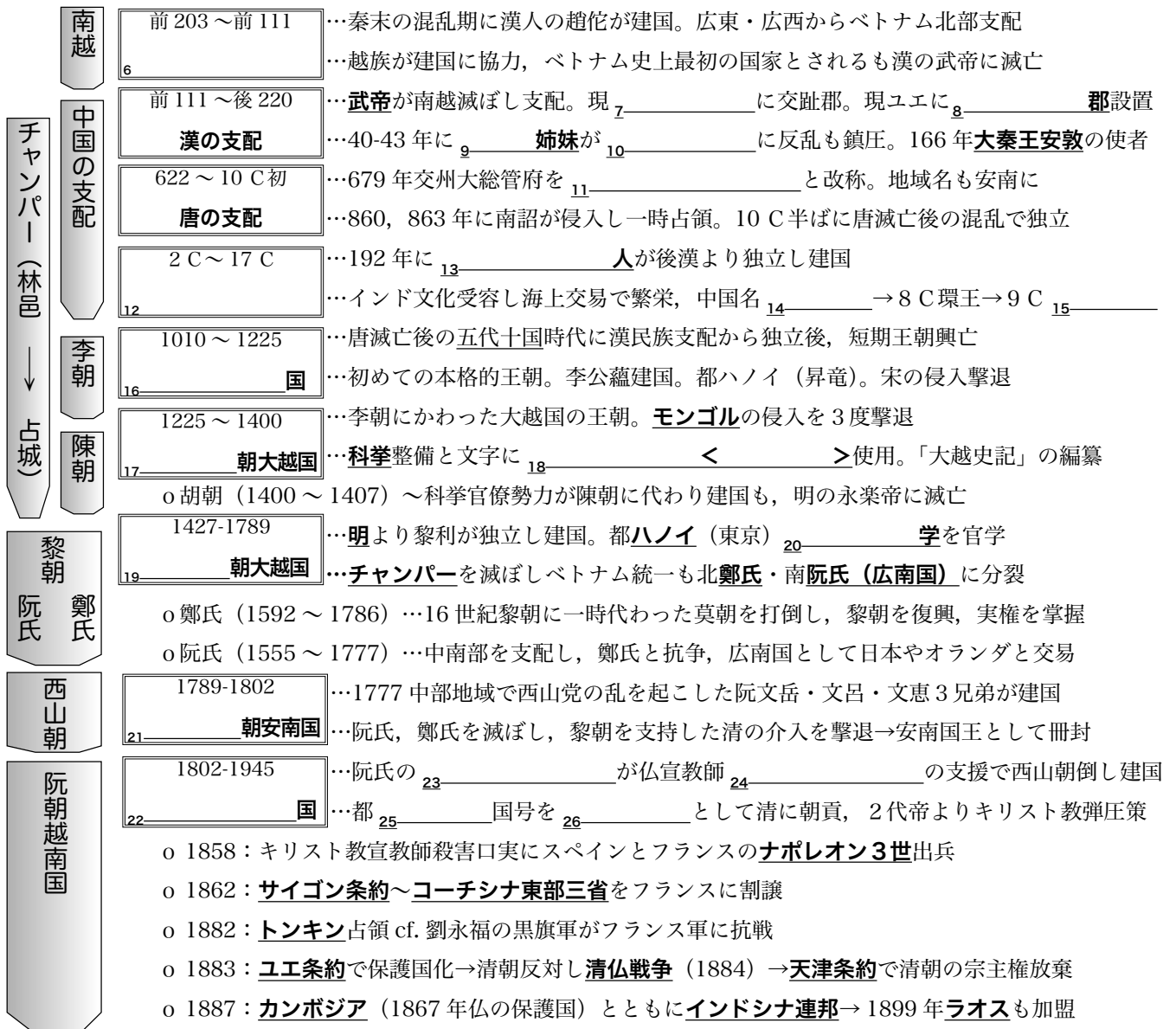
## 東南アジア世界

### 東南アジアの地勢

- \* 地域…大陸部（インドシナ半島部分）と諸島（島嶼）部（マレー半島・スマトラ島・ジャワ島など）に大別
  - o 大陸部…沿岸地域と河川の流域（4世紀インド化でサンスクリット・ヒンドゥー教や仏教の影響）に国家の形成
    - ・ 1 \_\_\_\_\_ 川…東南アジア最大の国際河川で、1 C 下流に扶南、6 C 中流に真臘形成
      - 13世紀以降上流はタイ人が進出しタイ・ラオスの領域、デルタ地域はベトナム進出
    - ・ 2 \_\_\_\_\_ 川…タイ最大の河川、6世紀モン人のドヴァーラヴァティー成立
      - 13世紀以降流域にタイ人が南下
    - ・ 3 \_\_\_\_\_ 川…中国雲南地方とベンガル湾を結ぶ交通路、4世紀にインド化の影響でピューが成立
      - 11世紀にビルマ人のパガン朝が成立し、領域を統一
  - o 諸島（島嶼）部 …スマトラ島・ジャワ島の沿岸部に港市国家、ジャワ島内陸では水稻耕作も発展

### ベトナム地域の歴史

- \* 4 \_\_\_\_\_ 文化…1924年ベトナム北部で発見の青銅器・鉄器文化。：権威の象徴として 5 \_\_\_\_\_ の出土
- \* 秦始皇帝…ベトナム地域まで支配とされるも不明。現在の中国の広東省に南海郡設置



1. メコン 2. チャオブラヤ 3. イラワディ 4. ドンソン 5. 銅鼓 6. 南越 7. ハノイ 8. 日南 9. 徴 10. 光武帝 11. 安南都護府  
12. チャンパー 13. チャム 14. 林邑 15. 占城 16. 李朝大越 17. 陳 18. チュノム<字喃> 19. 黎 20. 朱子 21. 西山  
22. 阮朝越南 23. 阮福映 24. ピニョー 25. フェ 26. 越南

## カンボジアの歴史

- 1-2 C～7 C半ば …メコン川下流域にインド人の王が<sub>2</sub>\_\_\_\_\_人支配し成立。インド・中国と交易
- <sub>1</sub>\_\_\_\_\_ …インド文化の影響、外港オケオよりローマの金貨と漢の鏡出土
- 6 C～ …メコン中流域に<sub>2</sub>\_\_\_\_\_人建国、南下し扶南を滅ぼす
- <sub>3</sub>\_\_\_\_\_ …ヒンドゥー教受容。メコン河の水稲耕作背景に繁栄
- 7～8 C沿岸の水真臘と内陸の陸真臘に分裂
  - 9世紀初にジャヤヴァルマン2世が国内を統一しアンコール朝（802～1431）を開く
  - 12 C～13 C初にかけ、インドシナ半島全域を版図に全盛も、タイ族の南下に圧迫され衰退
  - <sub>4</sub>\_\_\_\_\_ …12 Cにスールヤヴァルマン2世を祭るヒンドゥー寺院として建立
  - アンコール=トム…アンコール朝の都城で、全盛期のジャヤヴァルマン7世が完成

## ラオスの歴史

\* タイ人…中国の雲南地方が原住地、13 C雲南の大理国がモンゴルに滅ぼされ、インドシナ半島南下に拍車

- 14 C中頃～17 C末 …インドシナ半島に南下したタイ人の一派ラオ人が14世紀に建国
- ランサン王国** …18世紀に3分裂し、タイのチャクリ朝の支配下に
- 1893年タイとフランスの協定でメコン川以東がフランス領→1899年仏領インドシナ連邦に編入

## タイの歴史

- 1257～1438 …タイ人がアンコール朝の支配から脱しタイ北部のスコータイ拠点に建国
- 朝** …15世紀半ばにアユタヤ朝に併合される
- 3代のラーマカムヘン王が全盛で、上座部仏教を国教とし、クメール文字よりタイ文字作成
- 1351-1767 …アンコール朝の領土を奪い、スコータイ朝を吸収したタイ族の国家
- 朝** …アユタヤを王都、ビルマ人と抗争し、コンバウン朝に滅亡→タークシン王が撃退
- チャオプラヤー川を拠点に南シナ海とベンガル湾を結ぶ港市国家で、鹿皮や米を輸出
  - 16～17 Cの商業の時代に西欧諸国や日本と交易し、日本人町も建設、山田長政伝説
- 1782～ …ラーマ1世（チャクリ）建国。都<sub>8</sub>\_\_\_\_\_で別称はバンコク朝・チャクリ朝
- 朝** …ラーマ4世が英とボウリング条約（1855不平等な通商条約）締結
- **ラーマ5世**（位1868-1910、チェラロンコーン大王）がタイの独立維持と近代化に努める

## ビルマの歴史

- \* <sub>9</sub>\_\_\_\_\_人…ビルマ・タイの沿岸地域に居住し、インド文化・上座部仏教受容
- 6～11世紀にチャオプラヤー川下流に<sub>10</sub>\_\_\_\_\_建国→アンコール朝の支配下に
- \* <sub>11</sub>\_\_\_\_\_ …イラワディ川中流域に4世紀成立のチベット・ビルマ系の国で、9世紀南詔の攻撃で衰退
- 1044～1287 …ビルマ最初の統一王朝。**チベット・ビルマ系**で先住の**モン人**の文化受容
- 朝** …<sub>13</sub>\_\_\_\_\_ **(小乗) 仏教**受容。ビルマ文字作成。**元**の侵入で滅亡
- 1287～1531 …モン人のペグー朝など小国分立状態が続く
- 分裂時代** …13 C以降タイ族の侵入と抗争→インドシナ半島に上座部（小乗）仏教伝播
- 1531～1752 …タウングー朝。イラワディ川流域を支配した統一王朝、都はタウングーよりペグーへ
- 朝** …ベンガル湾交易で繁栄、タイの**アユタヤ朝**と抗争、モン人の反乱で滅亡
- 1752～1886 …アラウンパヤーがモン人勢力を撃退し、建国、別名<sub>16</sub>\_\_\_\_\_ **朝**
- 朝** …タイの**アユタヤ朝**を滅ぼし清軍撃退→一時清に朝貢
- インドのアッサム地方に進出し、イギリスと衝突→ビルマ戦争に敗北し、インド帝国に併合

1. 扶南 2. クメール 3. 真臘 4. アンコール=ワット 5. スコータイ 6. アユタヤ 7. ラタナコーシン 8. バンコク 9. モン  
10. ドヴァーラヴァティ 11. ピュー 12. パガン 13. 上座部 14. トウングー 15. コンバウン 16. アラウンパヤー

## 諸島部の歴史

\* 7世紀にマラッカ海峡利用本格下し，マレー半島とスマトラ島に港市国家，ジャワ島内陸部の開発も進む

\* 初期は大乗仏教やヒンドゥー教が流入，13世紀以降スーフィーの布教によりイスラーム化が進む

7 C～14 C …スマトラ島中心にマラッカ海峡の海上貿易で繁栄の港市国家連合。都パレンバン  
 1 … 2 **仏教** 繁栄。唐僧 3 滞在「**南海寄帰内法伝**」。

o 7世紀中国名は室利仏逝，10世紀以後ジャーヴァカ（三仏齊），11世紀チョーラ朝の侵攻

8 C～9 C …ジャワ島中部に成立し，シュリーヴィジャヤと交流，古マタラム王国を従属させる  
 4 … 5 建立（グプタ様式の仏塔）で有名な大乗仏教国

o 古マタラム王国（8 C～10 C）…ジャワ島中部のヒンドゥー教国でプランバナナ寺院群建設

928～1222 …ヒンドゥー教中心でサンスクリット文献のジャワ語訳，人形影絵芝居 7  
 6 **朝** …ジャワ島東部，米と交換に入手したモルッカ諸島の香辛料や胡椒を輸出し繁栄

o シンガサーリ朝（1222～1292）…クディリ朝を滅ぼす，元の使者を追い返し，元のジャワ遠征招く

1293～1530頃 …シンガサーリ朝への元遠征軍利用し建国→14 Cシュリーヴィジャヤ滅ぼし全盛  
 8 …最後の**ヒンドゥー教** 大国も，16 C初にイスラーム勢力に交易拠点を奪われ，衰退

14 C末～1511 …**明**に朝貢，10 の基地→11 **教**に改宗，南シナ海とインド洋結ぶ  
 9 …港務長官シャーバンダルを置いて貿易を管轄（中国の市舶司と同様の役割）

1511年 12 に滅→イスラームはスダグ海峡利用の航路開発し対抗

16 C末～1755 …ジャワ島中部の農耕地域を基盤としたイスラーム教国でオランダ東インド会社に対抗  
 13 …17世紀後半の貿易縮小で打撃を受け衰退

o 14 **王国**（1526～1813）…ジャワ島西端で，香辛料交易で繁栄のイスラーム教港市国家

o 15 **王国**（15 C末～1903）…スマトラ島北端でオスマン帝国と交易したイスラーム教国家

…**アンボイナ事件**（1623）でイギリス排除。ポルトガルより**マラッカ**（1641）  
**オランダ領東インド** …ジャワ島**バタヴィア**を香辛料貿易の拠点→18世紀より領域支配と植民地経営へ

o 1755年ジャワ島のマタラム王国を滅，1904年スマトラ島のアチエ王国を滅

o ジャワ島の中部・東部の低地で砂糖（中国人による製糖業を導入），西部の高原でコーヒー生産

o **強制栽培制**（1830-1870）…ジャワ島で総督ファン・デン・ボス実施。コーヒーや砂糖など強制栽培

## 東南アジア地域の特徴

\* 海上交易で繁栄

- ・ **香辛料**（胡椒など）・**香木**（沈香・白檀など）の特産品の原産地
- ・ インド洋と南シナ海を結ぶ，**海の道**の交易の要衝

\* 国家の類型

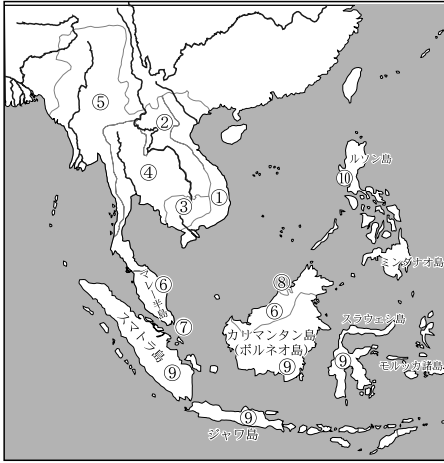
- ・ **港市国家**…沿岸部に成立した都市国家で，交易で繁栄→河川を通じ内陸の農耕国家と結合することも
- ・ **農耕国家**…7世紀頃より灌漑網整備され，水稲耕作を基盤にインドシナ半島内陸部の大河の流域に成立

\* 宗教

- ・ **大乗仏教** シュリーヴィジャヤやシャイレンドラで信仰，現在はベトナム北部で信仰
- ・ **ヒンドゥー教** アンコール朝のアンコールワットはヒンドゥー教寺院として建立  
 ジャワ島のクディリ，シンガサーリ，マジヤパイトはヒンドゥー教王国
- ・ **上座部仏教** モン人が受容し，ビルマのパガン朝で信仰→ベトナムを除くインドシナ半島に普及
- ・ **イスラーム教** 13世紀以降スーフィーの布教により諸島部に普及，マタラム，バンテン，アチエ
- ・ **キリスト教** 16世紀以降スペインがルソン島中心にフィリピンに布教

1. シュリーヴィジャヤ 2. 大乗 3. 義浄 4. シャイレンドラ 5. ボロブドゥール 6. クディリ 7. ワヤン 8. マジヤパイト 9. マラッカ  
 10. 鄭和 11. イスラーム 12. ポルトガル 13. マタラム 14. バンテン 15. アチエ

# 世界史確認プリント：前編



- ①ベトナム
- ⑤ビルマ
- ⑨インドネシア
- ②ラオス
- ⑥マレーシア
- ⑩フィリピン
- ③カンボジア
- ⑦シンガポール
- ④タイ
- ⑧ブルネイ

## 《もしもし亀よ♪》

### <ベトナム編>

林邑 占城 チャンパーを  
 大越 李 陳 黎朝に  
 鄭氏 阮氏 西山朝  
 越南 阮朝 インドシナ

### <カンボジア・ラオス・タイ編>

扶南 真臘 <sup>しんろう</sup>カンボジア  
 ラオスも一緒にインドシナ  
 スコータイ アユタヤ チャクリ朝  
 タイは立憲君主国

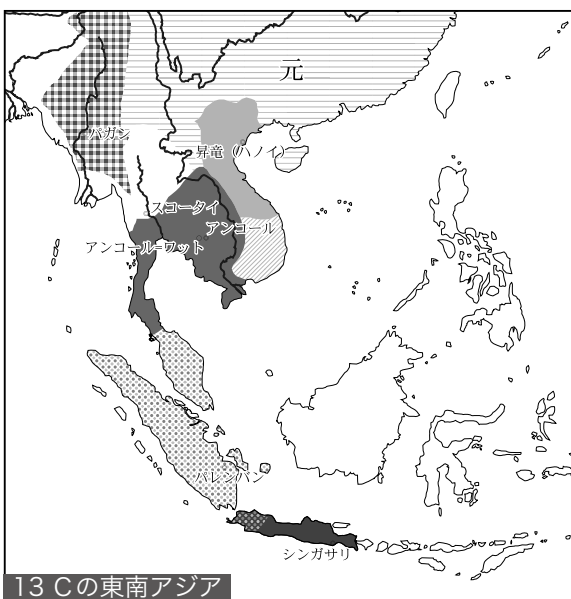
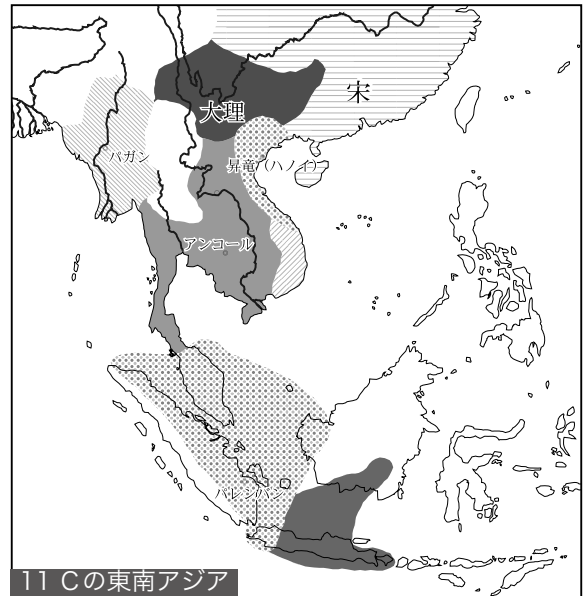
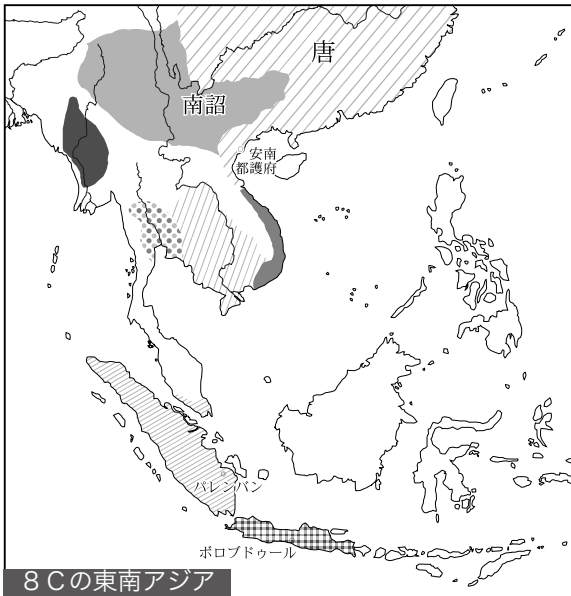
## 東南アジアの国家

### <ビルマ・マレーシア編>

ドヴァーラヴァティー ピューから パガン朝  
 トウングー アラウンパヤ インド帝国  
 マラッカイスラーム王国も  
 ポルトガル オランダ イギリス領

### <インドネシア編>

シュリーヴィジャヤ シャイレンドラ 仏教国  
 クディリ シンガサリ マジャパイト  
 マタラム バンテン アチェ王国  
 オランダ領の東インド



## 東南アジア

- \* 地域…大陸部（インドシナ半島部分）と諸島（島嶼）部（マレー半島・スマトラ島・ジャワ島など）に大別
  - o 大陸部…沿岸地域と河川の流域（4世紀以降サンスクリット・ヒンドゥー教と仏教などインド化）に国家の形成
    - ・ 1 \_\_\_\_\_ 川…東南アジア最大の国際河川で、1 C 下流に扶南、6 C 中流に真臘形成  
13世紀以降上流はタイ人が進出しタイ・ラオスの領域、デルタ地域はベトナム進出
    - ・ 2 \_\_\_\_\_ 川…タイ最大の河川、別名チャオプラヤ川で6世紀モン人のドヴァーラヴァティー成立  
13世紀以降流域にタイ人が南下
    - ・ 3 \_\_\_\_\_ 川…4世紀にインド化でピュー成立、11世紀にビルマ人のパガン朝が領域を統一
  - o 諸島（島嶼）部 …スマトラ島・ジャワ島の沿岸部に港市国家、ジャワ島内陸では水稻耕作も発展

## 中国文化の影響

### ベトナム北部は中国の文化圏

- \* 4 \_\_\_\_\_ 文化…1924年ベトナム北部で発見の青銅・鉄器文化。中国の影響と土着要素：5 \_\_\_\_\_ 特徴
- \* 秦始皇帝…ベトナム地域まで支配とされるも不明。現在の中国の広東省に南海郡設置
- \* 6 \_\_\_\_\_ (前 203～前 111) …秦末の混乱期に漢人の趙佗が建国。広東・広西からベトナム北部支配
- 前 111～後 220 …7 \_\_\_\_\_ が南越滅ぼし支配下。現 8 \_\_\_\_\_ に交趾郡。現ユエに 9 \_\_\_\_\_ 郡設置
- 漢の支配 …40-43年に 10 \_\_\_\_\_ の反乱→**光武帝鎮圧**。166年 11 \_\_\_\_\_ の使者

## インドとの交易 (1～2 C)

### インドシナ半島沿岸にインド人商人往来

- 1-2 C～7 C 半ば …メコン川下流域にインド人の王が 13 \_\_\_\_\_ 人支配し成立。インド・中国と交易
- 12 \_\_\_\_\_ …インド文化の影響、外港オケオよりローマの金貨と漢の鏡出土、14 \_\_\_\_\_ に滅亡
- 2 C～17 C …192年に 16 \_\_\_\_\_ 人が後漢より独立して建国。中国名 17 \_\_\_\_\_ →環王→ 18 \_\_\_\_\_
- 15 \_\_\_\_\_ …インド文化受容し、海上交易で繁栄の港市国家連合。cf.11 C 中国へ占城稻の伝来

## インド化・唐帝国と交易 (7～9 C)

### マラッカ海峡航路の発達と、インドより水稻耕作の伝来で各地に国家

\* イスラム商人がマラッカ海峡を通行し、唐帝国と交易、東南アジア諸国と唐との朝貢貿易も盛ん

- 13 \_\_\_\_\_ 6 C～15 C …メコン中流域に 13 \_\_\_\_\_ 人建国。扶南を滅ぼす
- 14 \_\_\_\_\_ …ヒンドゥー教受容。メコン河の水稻耕作背景に繁栄
- 19 \_\_\_\_\_ 7 C～14 C …スマトラ島中心にマラッカ海峡の海上貿易で繁栄の港市国家連合。都パレンバン
- 20 \_\_\_\_\_ …20 \_\_\_\_\_ 繁栄。7 c に唐僧 21 \_\_\_\_\_ 滞在「22 \_\_\_\_\_」
- 23 \_\_\_\_\_ 8 C～9 C …ジャワ島中部に成立し、シュリーヴィジャヤと交流
- 24 \_\_\_\_\_ …24 \_\_\_\_\_ 建立（グプタ様式の仏塔）で有名な大乘仏教国

o ドヴァーラヴァティー…タイ沿岸からチャオプラヤ川流域のモン人の港市国家連合

o ピュー…4世紀にインド化の影響で成立、イラワディ川流域の諸都市の連合、9世紀南詔の攻撃で衰退

## 中国商人進出 (10～13 C)

### ジャンク船の改良で中国商人が南シナ海・インド洋貿易に進出

\* 港市国家は中国向け特産品の生産地も支配し、輸出で繁栄

o 占城…ベトナム南部で沈香の輸出で繁栄

o シュリーヴィジャヤ（ジャーヴァカ、三仏斎）…マラッカ海峡の交易支配し中国に朝貢

o 25 \_\_\_\_\_ 朝（ヒンドゥー文化、ワヤン [影絵] 発展）・シンガサリ朝…ジャワ島で香辛料貿易

\* インドシナ半島内陸部では灌漑農業が発展、ベトナム・ビルマの原型成立

- 26 \_\_\_\_\_ 1010～1225 …唐滅亡後の五代十国時代に漢民族支配から独立後、短期王朝興亡
- 27 \_\_\_\_\_ …初めての本格的王朝。李公蘊建国。都ハノイ（昇竜）。宋の侵入撃退

- 27 \_\_\_\_\_ 1044～1287 …ビルマ最初の統一王朝。**チベット・ビルマ系**で先住の 28 \_\_\_\_\_ 人の文化受容
- 29 \_\_\_\_\_ …29 \_\_\_\_\_ 仏教受容。ビルマ文字作成。**元**の侵入で滅亡

o 真臘国…アンコール朝の下で全盛、30 \_\_\_\_\_ (ヒンドゥー寺院)、アンコール・トムを造営

1. メコン 2. メナム 3. イラワディ 4. ドンソン 5. 銅鼓 6. 南越 7. 武帝 8. ハノイ 9. 日南 10. 徴姉妹 11. 大秦王安敦  
12. 扶南 13. クメール 14. 真臘 15. チャンパー 16. チャム 17. 林邑 18. 占城 19. シュリーヴィジャヤ 20. 大乘仏教 21. 義淨  
22. 南海寄帰内法伝 23. シャイレンドラ 24. ボロブドゥール 25. クディリ 26. 李朝大越国 27. パガン朝 28. モン 29. 上座部  
30. アンコール=ワット

**領域国家成立(13C～15C) — 13Cのモンゴル侵入とタイ人南下の影響で東南アジア社会も変動**

ビルマ	1287	…元の遠征軍に <b>バガン朝</b> 滅亡→ペグー朝など小国分立状態が続く(1287-1531)
	1531～1752	…13C以降タイ族の侵入と抗争→インドシナ半島に上座部(小乗)仏教伝達 …タウングー朝。イラワディ川流域を支配した統一王朝、都はタウングーよりペグーへ …ベンガル湾交易で繁栄、タイの <b>アユタヤ朝</b> と抗争、モン人の反乱で滅亡
ベトナム	1225～1400	…李朝にかわった大越国の王朝。 <b>モンゴル</b> の侵入を3度撃退 … <b>科挙</b> 整備と文字に <u>3</u> <b>&lt;字喃&gt;</b> 使用。「大越史記」の編纂
	1427-1789	… <b>明</b> より <b>黎利</b> が独立し建国。都 <b>ハノイ</b> (東京) <u>5</u> <b>を官学</b> … <u>6</u> <b>を征服しベトナム統一も北鄭氏・南阮氏(広南国)に分裂</b>
タイ	1257～15世紀	…中国 <b>雲南</b> 地方より南下のタイ族建国(雲南の <b>大理国</b> の滅亡で南下に拍車) …カンボジア・ビルマと抗争。ラーマ・カムヘン王が <b>上座部仏教</b> 受容し、タイ文字作成
	1351-1767	…アンコール朝の領土を奪い、スコータイ朝を吸収したタイ人の国家 …アユタヤを王都、ビルマ人と抗争し、コンバウン朝に滅亡
インドネシア	1293～1530頃	…ジャワでクディリ朝(928-1222)シンガサーリ朝(1222-1292)とヒンドゥー王朝 …シンガサーリ朝への元遠征軍利用し建国→14Cシュリーヴィジャヤ滅ぼし全盛

**商業の時代(16C～17C) — イスラーム・ヨーロッパ・中国・日本の商人来航し国際貿易の中心**

10	14C末～1511	… <b>明</b> に朝貢し <u>11</u> <b>の基地</b> → <u>12</u> <b>教</b> に改宗、南シナ海とインド洋を結ぶ …1511年 <u>13</u> <b>に滅</b> →イスラームはスダ海峡利用の航路開発し対抗
	14	<b>王国</b> (16C末～1755) …ジャワ島中部の内陸農耕地域を基盤としたイスラーム教国
	15	<b>王国</b> (1526～1813) …ジャワ島西端で、香辛料交易で繁栄のイスラーム教港市国家
	16	<b>王国</b> (15C末～1903) …スマトラ島北端でオスマン帝国と交易、イスラーム教港市国家

\*ビルマのトゥングー朝、タイのアユタヤ朝、ベトナムの鄭氏、阮氏(広南国)も交易活動

\*ヨーロッパ商人の来航…大航海時代背景

- ポルトガル商人…17 **占領し**、モルッカ(マルク)諸島に進出して香辛料貿易
- オランダ商人…ジャワ島の 18 **拠点**、1623年 19 **事件**でイギリス排除
- スペイン商人…フィリピンに 20 **建設**(1571)、**ガレオン船**でアカプルコ貿易、メキシコ銀流入

↓ \*中国商人・日本商人の来航 明の海禁緩和で、東南アジアで出会い貿易(日本の 21 **貿易**)

**再編の時代(18C～19C) — 諸島部はオランダの植民地化、大陸部はほぼ現在の領域に再編**

- \*日本の鎖国と清朝の遷界令で17世紀後半に商業の時代の終焉、17世紀末には香辛料価格が暴落
  - オランダはコーヒー栽培など植民地経営に転換し、ジャワ島の征服を進める
- \*大陸部は18世紀の中国の人口増を受け、中国向け米の輸出が増大、ベトナム・ビルマ・タイの再編

22	1752～1886	…アラウンパヤーがモン人勢力を撃退し、建国、別名 <u>23</u> <b>朝</b> …タイの <u>8</u> <b>を滅ぼし清軍撃退</b> →一時清に朝貢
	1782～	…ラーマ1世(チャクリ)建国。都 <u>25</u> <b>でバンコク朝・チャクリ朝</b> …ラーマ4世が英とボウリング条約(1855不平等な通商条約)締結
26	1789-1802	…1777中部地域で西山党の乱を起こした阮文岳・文呂・文恵3兄弟が建国 …阮氏、鄭氏を滅ぼし、黎朝を支持した清の介入を撃退→安南国王として冊封
27	1802-1945	…阮氏の一族 <b>阮福映</b> が仏宣教師 <b>ピニョー</b> の支援で西山朝倒し建国。都 <b>フエ</b> …国号を <b>越南</b> として、清に朝貢、2代帝よりキリスト教弾圧策

1. トウングー朝 2. 陳朝 3. チュノム 4. 黎朝 5. 朱子学 6. チャンパー 7. スコータイ朝 8. アユタヤ朝 9. マジャパヒト  
10. マラッカ王国 11. 鄭和 12. イスラーム 13. ポルトガル 14. マタラム 15. バンテン 16. アチェ 17. マラッカ 18. バタヴィア  
19. アンボイナ 20. マニラ 21. 朱印船 22. コンバウン朝 23. アラウンパヤー 24. ラタナコーシン朝 25. バンコク 26. 西山朝  
27. 阮朝

## 東アジア地域の特徴

\* 中国の南北…淮河で風土の特徴が二分

淮河以北…乾燥地域で黄河流域の華北では麦・粟・こうりゃんなどの畑作が中心，北方で遊牧地域と接する  
淮河以南…湿潤地域で長江流域の華中と華南では稲作が中心，東南アジア・朝鮮・日本に続く

\* 漢字文化圏…表意文字の漢字で結ばれた文化圏を形成

中国文化を生み出した人々は自らを文化的に優越する存在とみなす＝中華思想

異なる文化を持つ周辺の人々を夷狄（北狄・南蛮・東夷・西戎）として区別

→漢字文化や礼を学んで身につけると夷狄も中華に加わる→中華の範囲は時代とともに拡大

## 黄河文明

…前 4000-3000 年頃黄河の中・下流の黄土地帯で初期農耕発生

…土器は鼎など三足土器（鬲・鼎）が形態状の特徴

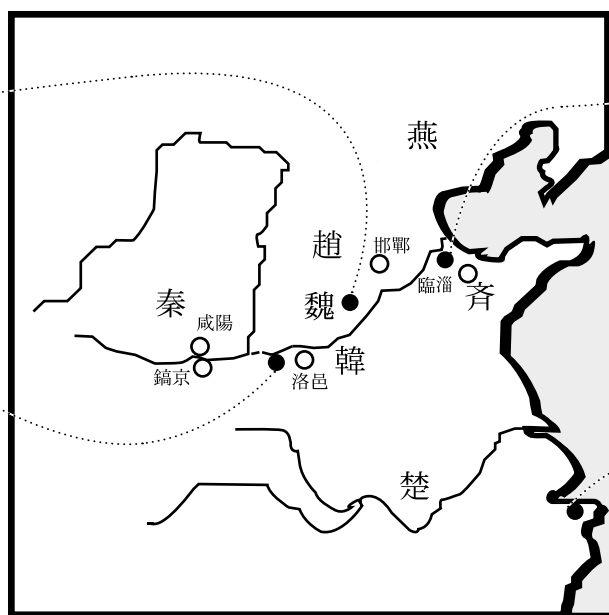
文化名	遺跡	土器	特徴
* 1 _____ <仰韶> 文化 o 前 4000 ~ 前 2000 年頃	* 河南省 2 _____ 陝西省 半坡遺跡 陝西省 姜寨遺跡	* 1 _____ o 西方初期農耕文化との関 連か (?)	* 黄河上・中流域 * 竪穴式住居；粟・黍栽培 * 犬豚を家畜
* 3 _____ <竜山> 文化 o 前 2000 ~ 前 1500 年頃	* 山東省 4 _____	* 3 _____ o その他粗製 5 _____ の 使用も盛ん	* 黄河下流中心に北は遼東半 島，南は長江流域に拡大 * 牛・馬を家畜；邑の成立
* 長江文化 o 前 4000 ~ 前 1500 年頃	* 浙江省 6 _____ o 長江流域で水稲耕作	* 彩陶文化と同時期に存在 * 四川で三星堆文化，江南で良渚文化が発展	

### 安陽県小屯村

- \* 殷の都の商の遺跡殷墟
- \* 亀甲や牛骨に甲骨文字
- \* 青銅器や貝貨も出土

### 仰韶

- \* 河南省
- \* 彩陶文化の代表的遺跡
- \* 彩文土器使用



### 竜山

- \* 山東省
- \* 黒陶文化の代表的遺跡
- \* 三足土器の使用

### 河姆渡

- \* 浙江省
- \* 仰韶文化と同時期
- \* 長江文明の存在確認

春秋期より，鉄製農具・牛耕が普及して生産性が向上し，家族単位での農業経営が可能となった。そのため，邑（城壁などで囲った集落）における氏族共同体の土地の共有と，共同耕作の伝統が崩壊した。また，諸侯は富国策で新開地の開発を進め，家族単位で入植した農民に土地を配分して独立自営農民とし，納税と軍役を負担させ，これらの土地を県として，役人を派遣して直接管理した。一方，変質した邑も，新たに県に再編していった。この結果，邑の授受と，氏族的な血縁秩序に基づいていた封建制は崩壊して郡県制が普及するとともに，唐中期まで続く自営農民を基盤とする国家体制が成立した。

邑制国家から領域国家へ

**夏** …伝説の中国最古の王朝，最初の帝王堯が舜に禅譲，舜の禅譲を受けた禹が夏王朝を創始と伝わる  
 \* 都市国家 1 \_\_\_\_\_ の連合体として王朝発生

前 20 C

**殷** …確認できる最古の王朝，湯王が夏を滅ぼして建国と伝わる  
 \* 前 1500 年頃都 2 \_\_\_\_\_ 邑（現河南省安陽市小屯村）・遺跡を 3 \_\_\_\_\_  
 \* **出土品** ○ 殉葬遺骨 ○ 亀甲・獣骨に刻まれた卜辞（文字を 4 \_\_\_\_\_ **文字**）…神権政治を証明  
 ○ 青銅製の武器・祭器… 5 \_\_\_\_\_ **文明** 証明・青銅器に施された文字を金文  
 ○ 真珠・子安貝（貨幣として使用）…南方との貿易と交易の利益による強大化の証明  
 \* **政治制度** 6 \_\_\_\_\_ **政治**…天帝を祭り，その意を占って統治  
 ○ 邑の連合体である邑制国家で，配下の邑に対し，宗教的権威としてのぞむ

前 11 C

**西周** …陝西省の 7 \_\_\_\_\_ 盆地（秦以降関中と呼称）に拠点・殷に服属しその文化受容  
**武王** …牧野の戦いで殷の紂王を討つ（易姓革命に基づく放伐→理想は禅譲）  
 …都を 8 \_\_\_\_\_（現西安付近）に定め，諸侯の統率者として華北支配  
 \* **政治制度** 9 \_\_\_\_\_ **制度** で諸侯に **封土** を与え貢納・軍役の義務。諸侯→ 10 \_\_\_\_\_ ・**大夫**・**士**の家臣団  
 \* **社会制度** ○ 11 \_\_\_\_\_（血縁共同体）と 12 \_\_\_\_\_（同姓不婚など定めた規則）で封建制強化  
 ○ 農民は氏族共同体で土地を共有し，木や石の農具で共同農業，井田制の土地制（伝説）  
 前 770 **周室東遷**…異民族犬戎が陝西・山西北部に侵入→都を**洛邑**へ

**東周** …周王室は王として尊ばれ名目的な権威維持・孔子？の「春秋」（魯の国の年代記）より春秋時代  
**春秋** \* 諸侯は **尊王攘夷** を唱え 13 \_\_\_\_\_（会盟の指導者）の座を争う  
 → **春秋五霸**…齊 14 \_\_\_\_\_ ・晋 15 \_\_\_\_\_ ・楚荘王・秦穆公・宋襄公・越王勾踐・呉王夫差など  
 \* **文化圏拡大**…長江流域に呉・越・楚の建国

前 403 **晋の分裂**…韓・魏・趙の三国成立し実力万能の下剋上の時代に  
**戦国** \* 周王室の権威は衰え，諸侯は王を称して争う→**戦国**の 16 \_\_\_\_\_ **燕**・**齊**・**楚**・**趙**・**魏**・**韓**・**秦**  
 \* 縦横家の策謀を記した「戦国策」よりこの時代を**戦国時代**  
 \* **農業発展**…前 4 世紀より 17 \_\_\_\_\_ **製農具**・ 18 \_\_\_\_\_ **耕**（牛犁耕法）普及し生産性増大，家族単位の農耕可能  
 \* **青銅貨幣**… 19 \_\_\_\_\_ **貨**（武器を模し燕・齊で使用）・ 20 \_\_\_\_\_ **貨**（農具を模し韓・魏・趙で使用）  
 21 \_\_\_\_\_ **錢**（中央に孔・秦で使用）・ 22 \_\_\_\_\_ **錢**（貝貨を模して楚で使用）  
 \* **社会変化**…諸侯領土拡大と開拓を行い郡県制実施→封建制崩壊  
 \* **文化圏拡大**…四川（長江支流上流で秦支配）・東北地方西南部（燕支配）・朝鮮半島北部

前 256  
 前 221 …前 4 世紀孝公が 23 \_\_\_\_\_ の 24 \_\_\_\_\_ 登用し，什伍の制（隣保制の村落制度）など富国強兵の改革

**秦** **位前 221- 前 210** …秦王**政**・根拠地は陝西で都 26 \_\_\_\_\_ ・前 221 年中国統一  
 25 \_\_\_\_\_ …東アジア最初の領域国家（統一国家）を建設  
 \* **内政** ○ 27 \_\_\_\_\_ **制**…全国を 36 郡（後 48 郡）に分け皇帝任命の官吏による直接統治（**李斯**の献策）  
 ○ 三権分立…丞相（行政）・太尉（軍事）・御史大夫（監察）に権限三分  
**丞相** ○ 統一…**度量衡**・車軌・貨幣は 28 \_\_\_\_\_ **錢**（銅錢）・文字は戦国の大篆を小篆に簡略化し統一  
**李斯** ○ 思想統制… 29 \_\_\_\_\_ 法治主義採用。 29 \_\_\_\_\_（実用書のみ許可）・ 30 \_\_\_\_\_ の弾圧  
 \* **外征** ○ 対**匈奴**…將軍**蒙恬**派遣の一方，燕・趙・秦の長城修築し 31 \_\_\_\_\_  
 ○ 対南越方面…平定して**南海**（現広東あたり）・象・桂林の三郡設置  
 \* 阿房宮建設など大事業。始皇帝陵より**兵馬俑**発見され偉容明らかに

1. 邑 2. 商 3. 殷墟 4. 甲骨 5. 青銅器 6. 神権 7. 渭水 8. 鎬京 9. 封建 10. 卿 11. 宗族 12. 宗法 13. 覇者 14. 桓公  
 15. 文公 16. 七雄 17. 鉄 18. 牛 19. 刀 20. 布 21. 環（円） 22. 蟻鼻 23. 法家 24. 商鞅 25. 始皇帝 26. 咸陽  
 27. 郡県 28. 半兩 29. 焚書 30. 坑儒 31. 万里の長城

# 秦漢帝国

## 秦

…始皇帝の死後、急激な中央集権化や大規模な外征・土木事業の負担に反感爆発  
 \* 1 \_\_\_\_\_ の乱 **王侯将相いざくんぞ種あらんや**をスローガン・大反乱の口火  
 前206 →楚の 2 \_\_\_\_\_ (一時天下に号令)・江蘇省沛の農民出身の**劉邦** (前206年秦を滅ぼす)  
 前202

## 前漢

位前202-前195 3 \_\_\_\_\_ …前202年垓下の戦いに勝利 (四面楚歌の故事)・都**長安** (現西安付近)  
 4 \_\_\_\_\_ **制**…秦の郡県制の失敗から採用  
 5 \_\_\_\_\_ **制**(都の周辺) + 6 \_\_\_\_\_ **制**(遠隔地に一族・功臣を王として封じる)  
 \* 前154年 7 \_\_\_\_\_ の乱…皇帝の諸王抑圧政策に対しておこる→景帝鎮圧に成功し皇帝権力強化  
 位前141-前87 8 \_\_\_\_\_ …前漢第七代。推恩礼で諸王の権力奪い、漢王朝最盛期  
 …對外積極政策に転換する一方、大規模な土木・造営事業を展開  
**外征**  
 9 \_\_\_\_\_ 討伐…前2世紀後半より衛青 (オルドス方面)・霍去病 (甘肅) 派遣  
 10 \_\_\_\_\_ など河西四郡設置… 11 \_\_\_\_\_ 方面に設け、西域への玄関口とする  
 12 \_\_\_\_\_ の 13 \_\_\_\_\_ 国派遣…アム川流域の国で匈奴挾撃の目的は**失敗**  
 ▶but 西域の事情明らかになり、絹の道の開通の端緒・後**烏孫**にも派遣  
 14 \_\_\_\_\_ <フェルガナ>遠征…シル川上流のイラン系の国で汗血馬目的に將軍李広利派遣  
 15 \_\_\_\_\_ **朝鮮**征服… 16 \_\_\_\_\_ ・玄菟・臨屯・真番の四郡設置  
 17 \_\_\_\_\_ 征服…秦末の混乱期に趙佗建国 (前207-後111)。 18 \_\_\_\_\_ 郡等9郡設置  
**財政難**  
 19 \_\_\_\_\_ ・**鉄**・**酒**専売 (桑弘羊の献策) し 20 \_\_\_\_\_ **錢**に貨幣統一・税制は算賦 (軍用人頭税)  
 21 \_\_\_\_\_ **法**…特産物を税として物納させ、不足地に転売して物価調整  
 22 \_\_\_\_\_ **法**…物資を貯蔵させ、物価上昇時に放出し低落期に購入することで物価調整  
 23 \_\_\_\_\_ その他商人への重税・売位・売官・贖罪など実施  
 →経済衰退し、社会不安増大  
**内政**  
 24 \_\_\_\_\_ …地方から人材を推薦させる→豪族が中央官僚に進出・門閥貴族化の開始  
 25 \_\_\_\_\_ **儒学官学**… 26 \_\_\_\_\_ の献策で 27 \_\_\_\_\_ 設置  
 \* **限田**…哀帝の時、土地の広さと奴隷の数を制限して豪族抑制を狙うも実施されず  
 \* **外戚** (皇后や妃の親族)・ 28 \_\_\_\_\_ (去勢され、主に後宮で使用された男子) の抗争激化

## 新

位後8-23 27 \_\_\_\_\_ …前漢の**外戚**で儒学者として声望を集め、讖緯説を利用して即位し、復古政策  
 …「周礼」にもとづき井田制をモデルに全土を王田として売買を禁止  
 \* 28 \_\_\_\_\_ の乱 (18-27) きっかけに各地の豪族蜂起

## 後漢

位25-57 29 \_\_\_\_\_ …河南省南陽出身。豪族の援助で漢復興し都を 30 \_\_\_\_\_ 徳治主義で統治  
 …ベトナム徴姉妹の反乱鎮圧・**倭**の使者来申し金印授与 cf. 「漢委奴国王」  
**西域**  
 31 \_\_\_\_\_ …1世紀後半-2世紀初め匈奴の分裂利用して北匈奴討伐  
 32 \_\_\_\_\_ が**西域都護** (前漢宣帝時設置) に任じられ、カスピ海以東50余国を支配下  
 →部下の 33 \_\_\_\_\_ を大秦国 (ローマ) に派遣も失敗 (シリアまで到達)  
 \* 166年**大秦王** 34 \_\_\_\_\_ <マルクス・アウレリウス帝>の使者、現ベトナムの**日南郡** (ユエ) に  
 \* 166年 35 \_\_\_\_\_ の**禁**… 36 \_\_\_\_\_ による儒教官僚の弾圧事件  
 \* 184年 37 \_\_\_\_\_ の**乱**… 38 \_\_\_\_\_ (病気治療の民間信仰) の 39 \_\_\_\_\_ 指導し混乱、  
 同時期四川では五斗米道が勢力→各地の豪族が私兵を率いて割拠・三国時代の混乱へ

- 1. 陳勝呉広 2. 項羽 3. 高祖 (劉邦) 4. 郡国 5. 郡県 6. 封建 7. 呉楚七国 8. 武帝 9. 匈奴 10. 敦煌 11. 甘肅 12. 張騫
- 13. 大月氏 14. 大宛 15. 衛氏 16. 楽浪 17. 南越 18. 南海 19. 塩 20. 五銖 21. 均輸 22. 平準 23. 郷挙里選 24. 董仲舒
- 25. 五經博士 26. 宦官 27. 王莽 28. 赤眉 29. 光武帝 (劉秀) 30. 洛陽 31. 班超 32. 甘英 33. 安敦 34. 党錮 35. 黃巾
- 36. 太平道 37. 張角

魏晉南北朝時代

後漢

\* 華北の **黄巾の乱** きっかけに群雄割拠し四川でも張陵創始の **五斗米道** が大勢力→道教の源流  
 → 1 \_\_\_\_\_ が鎮圧して華北を支配→土地制に 2 \_\_\_\_\_ 制 (荒廢地に農民や兵士を入植)  
 → 赤壁の戦いで **孫權・劉備** の連合軍に敗北し、天下三分の形勢

220  
魏 蜀 吳  
265

三国時代

位 220-226 ...曹操の子。禅譲で漢より帝位を奪い **魏** 創始・都 4 \_\_\_\_\_  
 3 \_\_\_\_\_ ...官吏任用制に 5 \_\_\_\_\_ 法 (中央任命の **中正官** が九等に人物を評定)  
 位 221-223 ...漢の一族を称して四川 (長江上流) に **蜀漢** (221-263) 建国・都 7 \_\_\_\_\_  
 6 \_\_\_\_\_ ...宰相諸葛亮 (孔明) が魏に対抗→三国中最も早く、二代で魏によって滅亡  
 位 222-252 ...江南 (長江中・下流) に **吳** (222-280) 建国・都 9 \_\_\_\_\_  
 8 \_\_\_\_\_ ...六朝の初めで、江南の開発進む

280  
西 晉  
316 317

位 236-290 ...魏より帝位を奪い 265 年建国・都 **洛陽**・280 年に **吳** を滅ぼし中国統一  
 10 \_\_\_\_\_ ...土地制度は 11 \_\_\_\_\_ 法 (土地制限)・12 \_\_\_\_\_ 法 (官田支給)  
 \* 13 \_\_\_\_\_ の乱 (290 年 -306 年) ...帝位をめぐる一族の内乱で **五胡** の侵入  
 \* 14 \_\_\_\_\_ の乱 (311-316) ...**匈奴** の劉聡に洛陽陥落→316 年には長安も落ちて **西晉** 滅亡

五胡十六国と東晋の時代

五胡十六国  
東 晉  
420  
439

**五胡十六国** ...モンゴル・トルコ系 **匈奴**・15 \_\_\_\_\_・**鮮卑**；チベット系・16 \_\_\_\_\_・17 \_\_\_\_\_  
 ...304 年の匈奴の劉淵の漢建国から 439 年の北魏統一までの戦乱時代  
 位 317-322 ...西晋の一族で 317 年江南中心に東晋建国も皇帝権弱体・都 19 \_\_\_\_\_  
 18 \_\_\_\_\_ ...華北から住民移住し、江南開発に拍車  
 \* 淝水の戦い (383 年) ...華北を統一して南下の前秦 (苻氏の建国) の苻堅を東晋撃破→南北分裂固定

南北朝時代

北 魏  
宋 齊 梁 陳  
東 魏 西 魏  
北 齊 北 周  
581  
589

\* 南朝... 20 \_\_\_\_\_ (劉裕)・**齊**・**梁** (武帝蕭衍, 南朝の仏教最盛)・**陳**；**貴族政治**  
 ○ 土断法...東晋と宋で華北からの移住民を現住地の戸籍に登録  
 \* 北朝... 21 \_\_\_\_\_ による華北統一後を北朝；専制君主政治特徴  
 位 386-409 ...内モンゴルを根拠地に 22 \_\_\_\_\_ の 23 \_\_\_\_\_ 氏を統一し、386 年建国  
 道武帝拓跋珪 ...外モンゴルの高車を討ち、華北に侵入して平城に遷都  
 位 423-452 ...モンゴル高原の 25 \_\_\_\_\_ と抗争する一方、439 年華北統一  
 24 \_\_\_\_\_ ...**道教** の 26 \_\_\_\_\_ に傾倒し **仏教弾圧** (三武一宗の法難 (廃仏) の最初  
 位 471-499 ... 28 \_\_\_\_\_ 政策で胡語・胡姓・胡服禁止し 29 \_\_\_\_\_ から 4 \_\_\_\_\_ に遷都  
 27 \_\_\_\_\_ →鮮卑族の質実剛健さ失われ、鮮卑系下層民に不満  
 ○ 30 \_\_\_\_\_ 制...国家による土地の受給と回収を原則とする公地公民の制度  
 →北魏では奴隸や耕牛にも給田されたため、大土地所有者に有利  
 ○ 31 \_\_\_\_\_ 制...農民統制制度。五家を隣、五隣を里、五里を党とし、それぞれに長  
 \* 六鎮の乱 (524-525) ...漢化政策の不満背景に発生の国境地帯の兵士の乱。北魏分裂の要因  
 \* 32 \_\_\_\_\_ 制... 33 \_\_\_\_\_ で開始の兵制で均田支給の農民を兵士として訓練  
 \* 制度では北朝・文化では **六朝文化** 繁栄の南朝が優れる  
 \* 581 年北周にかわった 34 \_\_\_\_\_ が 589 年 35 \_\_\_\_\_ を滅ぼし南北朝時代終了

1. 曹操 2. 屯田 3. 曹丕 4. 洛陽 5. 九品 (官人) 中正 6. 劉備 7. 成都 8. 孫權 9. 建業 10. 司馬炎 (武帝) 11. 占田 12. 課田  
 13. 八王 14. 永嘉 15. 羯 16.17. 氏・羌 (順不同) 18. 司馬睿 19. 建康 20. 宋 21. 北魏 22. 鮮卑 23. 拓跋 24. 太武帝  
 25. 柔然 26. 寇謙之 27. 孝文帝 28. 漢化 29. 平城 30. 均田 31. 三長 32. 府兵 33. 西魏 34. 隋 35. 陳

# 隋唐帝国

## 隋

位 581- 604

…北周の外戚, 589年 **陳**を滅ぼし中国統一・都 2 (長安)・突厥に離間策

1

…**均田制**に 3 (穀物)・4 (中央労働)・5 (布)・学科試験 6

位 604- 618

…8 完成 (建設開始は文帝) →中国の南北を結合・**揚州**を江都として副都

7

…**東突厥**に対抗→9 **遠征** (3回) →永濟渠を利用, 失敗し各地で反乱

618

## 唐

位 618- 626

…拓跋部出身 (北周・隋の建国者も), 山西に拠点, 子の 11 の勧めで挙兵

10

…東突厥の支援で大興城占領し **618**年唐を開く・都は 12

位 626- 649

…628年中国を統一→ 14・吐谷渾・吐蕃・高昌を服属→高句麗遠征失敗

13

…15 **の治**。 16 や顔師古に五経注釈書の「17」編纂

**律令体制**

18 (刑法)・19 (行政法・民法)・20 (補充改正規定)・21 (実施細則)

0 **州県制**

地方行政区画

0 **六**

**安西**

(高昌→龜茲)

北庭 (天山北路庭州)

安北 (外モンゴル)

单于 (内モンゴル)

**安東** (平壤→遼陽)

**安南** (ハノイ)

0 辺境民族統治機関

0 23

**政策**で統治

**三省**

24

詔勅の草案作成  
皇帝権力を代表

25

詔勅の草案審議  
貴族権力を代表

26

詔勅の実行機関  
六部を管轄

**六部**

左僕射

0 27 **部**…官吏の人事

cf 任用制は科挙と蔭位の制

0 28 **部**…財政担当

cf 税は地方労役の**雜徭**重要

0 29 **部**…文教や祭司

cf 科挙の実施は礼部の担当

0 30 **部**…軍事担当

0 31 **部**…司法担当

0 32 **部**…土木担当

右僕射

33

\* 中央に置かれた三省六部の監察機関

\* 長官**御史大夫**

位 649-683

…35 と結び**百濟**・9 を滅ぼし, **西突厥**も討って唐の領域を最大

34

…晩年皇后の 36 (もと太宗の妃) が実権

690

## 周

位 690-705

…息子の中宗・睿宗を廃位し, 史上最初の女帝として即位 (韋后と併せ**武韋の禍**)

36

…国号 37・科挙官僚を登用し改革→後に復位した中宗が皇后の**韋后**に毒殺

705

位 712-756

…39 **の治**で善政・**募兵制**で 40 (募兵権を持つ辺境防衛司令官) 台頭

38

…751年 41 **の戦い**で高仙芝の唐軍がアッバース朝に敗→製紙法の西伝

## 唐

**安史の乱**

…玄宗が 42 寵愛し, 一族の楊国忠を宰相に→ 43 **の乱**へ

…**755**年ソグド系の節度使の 44 開始・後にその部将の 45 指導

…46 の援助で乱鎮圧→乱後内地に 40 **増設**, 塩の専売

**社会制度変化**

0 三省・六部・一台の中央集権→ 40 が軍・財・民の三権掌握し, 47 として自立

0 均田制→**荘園**制…7世紀末より荘園の発達と均田民逃亡で均田制が崩壊しはじめ8世紀末廃止

0 府兵制→ 48 **制**…都護府での兵役と折衝府の訓練の負担が均田民逃亡の一因

0 租庸調制→ 49 **法**…780年に徳宗に 50 献策。夏秋二期, 錢納原則

→現住地で資産に応じ徴収は土地公有の原則放棄 = 土地私有の公認で中国土地税制史上の転換点

→貨幣経済の普及と土地私有公認で土地売買が一般化→自営農民の没落と新興地主台頭が加速

\* 華北で小麦普及し, 小麦と粟の2年三毛作普及, 華中・華南では茶の栽培が始まる

907

\* 51 **の乱**…華北の山東で塩の密売人**王仙芝**と 51 挙兵し発生 (875)。四川以外の全土へ

\* 乱出身の節度使 52 により 907年唐滅亡

1. 文帝 (楊堅) 2. 大興城 3. 租 4. 庸 5. 調 6. 科挙 7. 煬帝 8. 大運河 9. 高句麗 10. 高祖 (李淵) 11. 李世民 12. 長安  
13. 太宗 (李世民) 14. 東突厥 15. 貞観 16. 孔穎達 17. 五経正義 18. 律 19. 令 20. 格 21. 式 22. 都護府 23. 鞏廩 24. 中書省  
25. 門下省 26. 尚書省 27. 吏 28. 戸 29. 礼 30. 兵 31. 刑 32. 工 33. 御史台 34. 高宗 35. 新羅 36. 則天武后 37. 周  
38. 玄宗 39. 開元 40. 節度使 41. タラス河畔 42. 楊貴妃 43. 安史 44. 安祿山 45. 史思明 46. ウイグル 47. 藩鎮 48. 募兵  
49. 兩税 50. 楊炎 51. 黄巢 52. 朱全忠

【唐と対外関係】

- \* 唐は新羅・渤海・南詔などと 1 \_\_\_\_\_ 関係の君臣関係，軍事的に強大な東突厥・ウイグル・吐蕃と家族関係，遠方の日本，真臘などは 2 \_\_\_\_\_ 貿易のみの関係からなる国際体制を構築した。
- \* 6世紀より突厥を介してササン朝との交流が活発化，ササン朝滅亡後はイスラーム帝国との交流
  - ササン朝工芸や， 3 \_\_\_\_\_ 派キリスト教，ゾロアスター教，マニ教の流入
  - 陸路イラン系の 4 \_\_\_\_\_ 人商人が長安に往来し絹馬貿易
  - 海路イスラーム商人が来航し，貿易事務機関の 5 \_\_\_\_\_ を 6 \_\_\_\_\_ に設置

【宋と貿易問題】

- \* 内陸交易路は，遼や西夏が支配・ 7 \_\_\_\_\_ 船の改良で，中国商人の遠洋航海が可能に→海上貿易発展
- \* 東南アジアへ進出，イスラーム商人に陶磁器，日宋貿易も発展（平氏政権と）し，銅銭輸出→国内の銅銭不足
- \* 民間貿易（私貿易）を 8 \_\_\_\_\_ で管理→泉州，杭州，広州などの海港都市発展

佃戸制荘園

- …新興地主 9 \_\_\_\_\_ は，科挙合格の 10 \_\_\_\_\_ を目標→士大夫（読書人）の中核
- …小作人 11 \_\_\_\_\_ に土地を貸与し，小作料を徴収（佃戸の多くは自分の土地も所有）
- 華北＝粟麦二年三毛作，江南＝開田の干拓・占城米導入・二毛作普及→蘇湖（江浙）熟すれば天下足る
- \* 地主中心の社会 唐の兩税法施行より国家の基盤は自営農民から地主へと変化→宋の文治主義で徹底

都市の発達

- …都市の商業の時間・場所が制限された唐代に対し，時間・場所の制限撤廃
- …城外の交易場であった唐代の草市から商工業の発展で鎮の成立，瓦市（歓楽街）も発達
- 貨幣経済発達し，唐末の手形の飛銭から北宋で 12 \_\_\_\_\_ ・南宋で 13 \_\_\_\_\_ の紙幣
- 同業組合の 14 \_\_\_\_\_ （商人組合）・ 15 \_\_\_\_\_ （職人組合）誕生
- \* 飲茶（唐代後半から普及）の流行→窯業の発達→ 16 \_\_\_\_\_ で青磁・白磁の生産

官吏任用制

- 郷挙里選 \* 前漢の武帝の時，董仲舒献策。郡国長官が儒教的基準で人材推薦
  - 豪族の官界進出の開始
- 九品中正（官人）法 \* 魏の文帝の時開始。中央より派遣の中正官が九段階に人物判定し推薦
  - 「上品に寒門なく下品に勢族なし」→有力豪族は門閥を形成し，貴族成立
- 科挙 \* 隋の文帝創始。試験による官吏任用制。三年に一度実施。実施機関は礼部
  - 唐では官吏の人事を担当する吏部が門閥貴族に支配，父の官職に従って官位が与えられる蔭位の制もあって，貴族優位も，太宗や則天武后は科挙官僚重視
  - 初期秀才・明経・進士などの区分で秀才重視→進士重視→宋では進士に一本化
  - 宋の太祖趙匡胤が，最終合格者に対する皇帝試験の殿試を導入し，君主独裁強化
  - 解試（州試，地方試験）→省試→殿試の三段階選抜に
  - 元では一時中断。清末の1905年に廃止

来印の三仏僧

名前	王朝	インドの王朝と君主	使用交通路	著作
法顕	東晋	グプタ朝 チャンドラグプタ 2世	往路＝陸路 復路＝海路	仏国記
玄奘	唐	ヴァルダナ朝 ハルシャ＝ヴァルダナ	往復陸路 * ナーランダ僧院留学	大唐西域記
義浄	唐	分裂期 * ナーランダ僧院留学	往復海路 * シュリーヴィジャヤ滞在	南海寄帰内法伝 大唐西域求法高僧伝

1. 冊封 2. 朝貢 3. ネストリウス 4. ソグド 5. 市舶司 6. 広州 7. ジャンク 8. 形勢戸 9. 官戸 10. 佃戸 11. 交子 12. 会子  
13. 行 14. 作 15. 景德鎮

宋と北方民族の台頭

907 916

五代十国

五代十国

遼

位 907- 912 …**黄巢の乱**出身の唐の節度使で唐を滅ぼし 2 \_\_\_\_\_ 建国, 汴州 (開封) を都  
 …中国の統一に失敗し, **節度使**による**武断政治**続く→貴族の没落  
 \* 後梁→後唐→後晋→後漢→後周の五王朝と十の地方政権・ 3 \_\_\_\_\_ の都洛陽。それ以外は 4 \_\_\_\_\_  
 \* 後晋の石敬瑭は**契丹**の援助を受け, 5 \_\_\_\_\_ 割譲, 後周の世宗 (廃仏を行う) が統一を促進

宋

960

位 960- 976 …960 年都を 4 \_\_\_\_\_ に建国し藩鎮勢力おさえ, 君主独裁の中央集権体制樹立  
 6 \_\_\_\_\_ → 979 年北漢滅ぼし中国統一は二代目**太宗**  
 { 軍制…皇帝直属の 7 \_\_\_\_\_ 強化・節度使の欠員は中央より派遣の文官を任命の 8 \_\_\_\_\_ 主義  
 { 科挙完成…進士科主体・州試 (別名解試の地方試験) →省試→ 9 \_\_\_\_\_ (皇帝自らの試験)  
 → **文治主義**完成→ but 軍事力弱体化の異民族に対する歳幣と官僚増大の給費増で財政危機  
 \* 10 \_\_\_\_\_ …1004 年締結, 遼との和約で宋を兄, 遼を弟とし, 毎年銀・絹・茶などを歳幣

位 1067- 1085 …内政 12 \_\_\_\_\_ を宰相, 富国強兵目的に**新法**を実施し中小農民保護  
 11 \_\_\_\_\_ …外政 対西夏積極外交に転じ, ベトナム遠征も行うが, 成功せず  
 { 0 13 \_\_\_\_\_ **法**…漢武帝も実施の物価調整策 { 0 14 \_\_\_\_\_ **法**…賦役強制割当をやめ希望者に雇賃  
 { 0 15 \_\_\_\_\_ **法**…農民に対する低利金融政策 { 0 16 \_\_\_\_\_ **法**…中小商人に対する低利金融政策  
 { 0 17 \_\_\_\_\_ **法**…農民訓練し, 民兵治安維持 { 0 18 \_\_\_\_\_ **法**…官馬を民間に与え戦時に徴収  
 → 19 \_\_\_\_\_ (**『資治通鑑』**の著者) 中心に結成の**旧法党**が国家の経済介入に反対し党争  
 \* 20 \_\_\_\_\_ …金が宋の開封占領→ 21 \_\_\_\_\_ (上皇)と 22 \_\_\_\_\_ 連行し北宋滅(1127)

位 1127-1162 …欽宗の弟で江南に逃れ, 24 \_\_\_\_\_ を 25 \_\_\_\_\_ として都 = 南宋  
 23 \_\_\_\_\_ …主戦派 26 \_\_\_\_\_ と和平派 27 \_\_\_\_\_ が対立し, 和平派勝利  
 → 28 \_\_\_\_\_ と大散関 (秦嶺山脈) 国境・金に臣礼をとり, 毎年金・銀・絹など送る

遼

\* モンゴル系 29 \_\_\_\_\_ (**キタイ**) 族。半農半牧生活。**ウイグル**に服属→ウイグル滅亡で自立  
 位 907- 926 …916 年遼河上流の根拠地より遼 (キタイ帝国) 建国しモンゴル高原を支配  
 30 \_\_\_\_\_ …926 年 31 \_\_\_\_\_ を滅ぼし東北地方も支配  
 \* **燕雲十六州**獲得 (936 年) …華北地方の一部も支配・1004 年**澶淵の盟**  
 \* **二重統治体制**…遊牧・狩猟民 = 32 \_\_\_\_\_ 制・北面官で統治, 農耕民 = **州県制**・南面官で統治  
 \* 文化…宗教は仏教盛ん・ウイグル文字と漢字より 29 \_\_\_\_\_ **文字**作成し独自性維持に努力  
 cf.1125 年に金に滅亡後, 一族の 33 \_\_\_\_\_ がカラハン朝滅ぼし**西遼<カラキタイ>**建国

金

\* **ソングース系** 34 \_\_\_\_\_ 族。半農半獵生活。渤海構成の靺鞨族と同系で遼に服属  
 位 1115- 1123 …遼の支配より自立し東北地方中部根拠地に建国。都を会寧府  
 35 \_\_\_\_\_ …宋と同盟  
 \* **二重統治体制**…女真族 = 36 \_\_\_\_\_ 制 (軍事行政組織), 漢民族 = **州県制**  
 \* 文化… 34 \_\_\_\_\_ **文字**作成・華北で 37 \_\_\_\_\_ が 38 \_\_\_\_\_ (儒・仏・道調和) 創始  
 \* 都…海陵王が会寧から**燕京**に遷都→モンゴルの攻勢に**開封**に遷都

西夏

\* **チベット系** 39 \_\_\_\_\_ (党項) 族。遊牧主体に東西仲介交易で繁栄  
 位 1038- 1048 …1038 年寧夏地方中心に建国・都は**興慶府**で, 中国の官制を導入  
 40 \_\_\_\_\_ …1044 年慶暦の和約で宋に臣礼 but 歳幣獲得・ 41 \_\_\_\_\_ **文字**作成し独自文化

1038 北宋 西夏

1125

1127

南宋

1227

1234

1279

元

1. 朱全忠 2. 後梁 3. 後唐 4. 開封 5. 燕雲十六州 6. 太祖趙匡胤 7. 禁軍 8. 文治 9. 殿試 10. 澶淵の盟 11. 神宗 12. 王安石  
 13. 均輸 14. 募役 15. 青苗 16. 市易 17. 保甲 18. 保馬 19. 司馬光 20. 靖康の変 21. 徽宗 22. 欽宗 23. 高宗 24. 杭州  
 25. 臨安 26. 岳飛 27. 秦檜 28. 淮河 29. 契丹 30. 耶律阿保機 31. 渤海 32. 部族 33. 耶律大石 34. 女真 35. 完顔阿骨打  
 36. 猛安謀克 37. 王重陽 38. 全真教 39. タングート 40. 李元昊 41. 西夏

モンゴル高原の興亡

前4 C頃 1 の影響で騎馬民族化  
**モンゴル** 高原支配し東胡や丁零などを併合  
 君主の称号は**単于**  
 秦の將軍蒙恬に圧迫も、 3 全盛  
 漢の**高祖**を平城付近の白登山に撃破  
4 や宣帝の圧迫でゴビ砂漠以北に後退  
 →前1 C **東西分裂**→漢と対立の西匈奴滅亡  
 →1 C 東匈奴、**南北に分裂**  
 →漢と対立の北匈奴西走し、**フン?**  
 →漢に服属の南匈奴、光武帝時に長城以南  
 →4 C **五胡**の主力で**西晋**を滅ぼす

5  
 \* 東胡の後身、2 C にモンゴル高原を支配  
 \* 君主の称号に**可汗**  
 \* 4 C 五胡の一部族として華北に南下  
 \* 6 部が386年 **北魏** 建国  
 \* 439年華北を統一し、北朝の始まり

7  
 \* 5-6 C モンゴル高原とタリム盆地支配  
 モンゴル高原西部にトルコ系高車台頭  
 中央アジア西部ではエフタルが勢力  
 \* 6 C 中頃 **突厥** に滅亡

8  
 \* **トルコ系** 最初の大帝(552-744)  
9 **朝ホスロー1世** と同盟  
 → 10 を挟撃  
**柔然** を滅ぼし、北朝を圧迫  
 \* 6 C 末 **東西** に分裂  
**東突厥** 630年唐に服属(太宗を天可汗)  
 参天可汗道で朝貢→682年再独立  
 744年 **ウイグル** に滅亡、沙陀部は唐へ  
**西突厥** は唐に征服→7 C 末消滅  
 \* イラン系 **ソグド人** の東西交易保護  
 \* ササン朝工芸や三夷教の伝播を中継  
 \* トルコ系最初の **文字** (オルホン碑文)  
**ソグド文字・アラム文字** をもとに作成  
 \* 沙陀突厥は、後唐・後晋・後漢を建国

遊牧騎馬文化

1  
 前7~前6 C より南ロシア草原支配  
 → **アケメネス朝** と抗争  
**イラン系** 遊牧民で騎馬文化確立  
 →東方のモンゴル高原に伝播  
 金銀や青銅製品の動物文様特色

11  
 \* 744年 **東突厥** 滅ぼし有力  
 \* **マニ教** を一時国教  
 \* 12 **鎮圧** で唐に協力  
 \* イラン系 13 **人** の交易保護  
 絹馬交易が盛ん  
 \* ソグド文字より **ウイグル文字**  
 \* 840年トルコ系 14 に滅亡  
 →中央アジアに移動し西ウイグル王国  
 →**トルキスタン** (トルコ人の地) の契機

遼

モンゴル帝国

タタール

\* チンギスハンの血統、韃靼  
 \* 16 C **ダヤン・ハン** が回復  
 \* **アルタン・ハン** 全盛  
 北京包囲し明と和睦→交易拡大  
 チベット遠征→黄帽派を受容  
 \* フフホトなど城郭都市建設

オイラト

\* チンギス家以外のモンゴル系部族の連合体  
 \* 15 C **エセン** が全盛  
 1449年 **土木の変**  
 明の正統帝を土木堡で捕虜

チャハル

\* 内モンゴル支配  
 \* 清の **ホンタイジ** に服属  
 大元帝国の玉璽を清に

ジュンガル

\* イリ地方に進出  
 \* **ガルダン・ハン** 強勢  
**康熙帝** の親征で敗北  
 \* **乾隆帝** に滅亡

清帝国

1. スキタイ 2. 匈奴 3. 冒頓単于 4. 武帝 5. 鮮卑 6. 拓跋 7. 柔然 8. 突厥 9. ササン 10. エフタル 11. ウイグル  
 12. 安史の乱 13. ソグド 14. キルギス

# モンゴル帝国のユーラシア統合

チンギスハーン 太祖

1172-1224/25  
ジョチ (ジュチ)  
南ロシア領有

位 1243-55  
欧州西征

**キプチャク = ハン国 1243-1502**

- \* 南ロシア支配・都はヴォルガ流域の **サライ**
- \* 欧州西征
  - o モスクワ・キエフ占領→ポーランド・ハンガリー侵入
  - o 1241年 <sup>8</sup>\_\_\_\_\_の戦い勝利
  - o オゴデイの死で帰途中に建国 (モンゴルの国家を **ウルス**)
- \* ウズベク・ハン時にイスラーム化しスラブ人を間接統治

位 1227-1242  
チャガタイ = ハン  
中央アジア領有

**チャガタイ = ハン国 1227-1369**

- \* 中央アジア支配・都 **アルマリク**
- \* ハイドウの乱後、オゴデイ家の勢力を吸収
- \* 14世紀イスラーム化・東西分裂

位 1229-41  
二代太宗  
1234年 **金** 征服  
都 <sup>6</sup>\_\_\_\_\_  
\* **バトゥ**の西征

**オゴデイ (オゴタイ) 家**

- \* 西北モンゴルに勢力 (国 (ウルス) と言える集団ではなかったとする説が有力)
- \* **ハイドウの乱**…ハイドウがトゥルイ家支配に反発→モンゴル帝国分裂
- o チャガタイ, キプチャクと連合し, 元, イル = ハン国と抗争

1246-48  
グユク = ハン  
三代定宗

**元 1271-1368**

- \* 1260年 <sup>13</sup>\_\_\_\_\_即位
  - o 夏の都は **上都** (現内モンゴル自治区シリングール)
  - o アリクブケの乱→ハイドウの乱→帝国の再編
- \* 1271年国号を <sup>14</sup>\_\_\_\_\_・都は <sup>15</sup>\_\_\_\_\_
  - o 1279年 <sup>16</sup>\_\_\_\_\_を滅ぼす
  - o ビルマの <sup>17</sup>\_\_\_\_\_朝を衰亡へ
  - o 日本・越南 (陳朝)・ジャワ遠征は失敗
- \* **モンゴル人を支配層**
  - o <sup>18</sup>\_\_\_\_\_…西域以西出身で, 財務官僚など
  - o <sup>19</sup>\_\_\_\_\_…旧金支配下の住民
  - o <sup>20</sup>\_\_\_\_\_…旧南宋支配下の住民, 儒学者は軽視
- \* 交通…大帝国形成し, 陸海の東西交流盛ん
  - o 陸路 **駅伝制** (<sup>21</sup>\_\_\_\_\_, **站赤**)・証明書牌符
  - o 水路… **新運河**の開削と **海運整備**→泉州発展
- \* 経済…木綿の普及・紙幣の <sup>22</sup>\_\_\_\_\_流通
- \* **ラマ教**保護, **パスパ**がチベット文字より **パスパ文字**
- \* <sup>23</sup>\_\_\_\_\_の乱…弥勒信仰の <sup>24</sup>\_\_\_\_\_教の乱

天候不順や, 宮廷の浪費, 専売制の強化など背景

1193-1232  
トゥルイ  
モンゴル領有

位 1251-59  
\* クビライの  
**大理国**征服  
\* **高麗**の服属  
\* **フレグ**の西征

位 1260-94  
<sup>13</sup>\_\_\_\_\_  
五代世祖

位 1258-65  
<sup>10</sup>\_\_\_\_\_  
西アジア西征

- \* <sup>1</sup>\_\_\_\_\_…ハン位就前の名
- o 遼滅亡後分裂のモンゴル高原統一
- o <sup>2</sup>\_\_\_\_\_でハン
- \* 東西貿易路確保のため大遠征
  - o **ナイマン**…西遼を奪った国
  - o <sup>3</sup>\_\_\_\_\_
  - o \_\_\_\_\_中央アジア・イラン支配の王朝
  - o <sup>4</sup>\_\_\_\_\_…征服後病死
- \* 制度整備
  - o **千戸制**…軍制・行政組織
- \* **ゲル** (組み立て式の住居) で生活
- 遊牧民として都は置かず

**イル = ハン国 1258-1411**

- \* 1258年 <sup>11</sup>\_\_\_\_\_朝滅ぼす
- \* 初期**ネストリウス**派キリスト教保護
- 位 1295-1304 …**イスラームを国教**
- <sup>12</sup>\_\_\_\_\_…イラン・イスラーム文化発展
- 宰相 **ラシード = アッディーン** 『集史』

1. テムジン 2. クリルタイ 3. ホラズム 4. 西夏 5. オゴデイ (オゴタイ) 6. カラコルム 7. バトゥ 8. ワールシュタット 9. モンケ  
10. フレグ 11. アッパース 12. ガザン = ハン 13. クビライ 14. 元 15. 大都 16. 南宋 17. パガン 18. 色目人 19. 漢人 20. 南人  
21. ジャムチ 22. 交鈔 23. 紅巾 24. 白蓮

イスラーム世界

前史

\*イスラーム化以前の時代をアラビア語でジャーヒリーヤ（無明時代）

6世紀末 → 途絶 **ササン朝と 東ローマ 帝国**の対立激化→**シルクロード**（絹の道）の国境部分が戦争地域

**アラビア半島** …7世紀初期よりシリアとイエメンを結ぶ紅海沿岸が陸上交易の要路となり**アラブ人**発展  
…**ヒジャーズ地方**（紅海沿岸）のヤスリブ（後の1\_\_\_\_\_）・2\_\_\_\_\_ 繁栄

**570頃 - 632** …メッカの支配部族 4\_\_\_\_\_ **族**のハーシム家出身

3\_\_\_\_\_ …610年頃唯一神**アラー**・啓典 5\_\_\_\_\_ の**イスラーム教**創始

**イスラーム教**では、モーセやイエスも預言者とする

622年 6\_\_\_\_\_ { 〇迫害→1\_\_\_\_\_へ→教団国家（7\_\_\_\_\_）成立し発展  
〇ヒジュラの年はイスラーム暦（太陰暦で一年10-11日短い）の**紀元元年**

630年**メッカ**征服… 8\_\_\_\_\_ **神殿**の偶像を破壊し、聖地→アラビア半島の大部分を支配下

632

正統カリフ時代

9\_\_\_\_\_ …ムハンマドの後継者・政治的権限のみ（教義決定と立法は**ウラマー**の合意）

…初期四カリフ（**正統カリフ**）は選挙制，以後は世襲となる

**位 632- 634**  
**アブー・バクル** …ムハンマドの古くからの友人。教徒の分裂回避

**位 634- 644**  
**ウマル** …異教徒に対する聖戦（10\_\_\_\_\_）『コーランか貢納か剣か』に活躍  
〇ユダヤ教・キリスト教は 11\_\_\_\_\_ で信仰許可（庇護民をジンミー）

〇対東ローマ帝国…**シリア・エジプト**（アレクサンドリア占領，ミスルとしてフスタート建設）  
〇対ササン朝…**バスラ**（最初の**ミスル**）建設→642年 **ニハーヴァンドの戦い**（滅亡は651年）

**位 644-656**  
**ウスマーン** …コーラン完成期のカリフ・ウマイヤ家出身で一族に権力集中し分裂の原因

**位 656-661**  
12\_\_\_\_\_ …ムハンマドの従兄弟で 13\_\_\_\_\_ と対立→ハワーリジュ派に暗殺  
…死後支持者が 14\_\_\_\_\_ **派**結成し多数派**スンニ派**と対立

661

ウマイヤ朝

**位 661- 680** …ウスマーンと同じ 15\_\_\_\_\_ **家**出身の**シリア**総督で**アリー**と対立

13\_\_\_\_\_ …アリー暗殺後カリフ就任を宣言。都を 16\_\_\_\_\_ に，ウマイヤ朝創始

**アラブ帝国** …アラブ人の異民族支配を目的。アラブ人に 17\_\_\_\_\_（地租）の免税特権  
…異民族はイスラーム教に改宗しても 18\_\_\_\_\_（人頭税）の支払い義務

〔**領王**〕…領土最大。アブド・アルマリク（アラビア語行政語），ワリード1世（西ゴート滅時の君主）全盛

〇中央アジア西部支配し**パミール高原**で唐〇小アジア東部で東ローマ帝国に接する  
〇インドの**シンド地方**に進出〇イベリア半島の 19\_\_\_\_\_ を滅ぼす

\* but732年 20\_\_\_\_\_ **間の戦い** でフランクに敗北し進撃停止

750

アッバース朝

**位 750-754** …ムハンマドの叔父 21\_\_\_\_\_ の一族，ホラーサーン（イラン東部）で蜂起

**アブー・アルアッバース** …**シーア派**と**マワーリー**（非アラブ人教徒・イラン系多い）の支援，都をクーファ

**イスラーム帝国** …アラブ人の免税特権を廃止しハラージュの支払い義務 → **イスラーム教徒の平等**  
…**ジズヤ**はジンミーのみ = マワーリーの支払い義務停止

〔**政策**〕〇シーア派の援助で成立も**シーア派**弾圧し 22\_\_\_\_\_ **派**保護，カリフ権神授思想で権威強化

〇イスラーム法（シャリーア）の施行がカリフの責務，宗教学者（23\_\_\_\_\_）の台頭

〇宰相（ワズィール）統率の官僚制度が発達し俸給制度アター制を施行→後マムルークの権限強化

〇二代**マンスール**の時 24\_\_\_\_\_ 造営して首都（人口100万で，長安と並ぶ大都市）

〇五代（位786-809）25\_\_\_\_\_（カール大帝と使節交換）全盛

1. メディナ 2. メッカ 3. ムハンマド 4. クライシュ 5. コーラン 6. ヒジュラ 7. ウンマ 8. カーバ 9. カリフ 10. ジハード  
11. 啓典の民 12. アリー 13. ムアーウィヤ 14. シーア 15. ウマイヤ 16. ダマスクス 17. ハラージュ 18. ジズヤ 19. 西ゴート  
20. トゥール・ボワティエ 21. アッバース 22. スンニ 23. ウラマー 24. バグダード 25. ハールーン・アッラシード

## イスラームの分裂

### 3カリフ国の鼎立

→ウマイヤ家、シーア派の反アッバース運動でイスラーム世界分裂

756-1031

…アブド・アッラフマーン1世建国。都<sub>2</sub>\_\_\_\_\_イスラーム最初の政治分裂

1

…10 Cの**アブド・アッラフマーン3世**がカリフ称し、宰相マンスール起用。全盛

909-1171

…過激<sub>4</sub>\_\_\_\_\_派のイスマール派が**チュニジア**に建国。969年エジプト征服

3

…新都<sub>5</sub>\_\_\_\_\_造宮（フスタートの近郊）。<sub>6</sub>\_\_\_\_\_学院創設

750-1258

**アッバース朝**

…9 C中頃黒人奴隷反乱のザンジュの乱で動揺。<sub>7</sub>\_\_\_\_\_軍団の発言力増大

…エジプトの**トゥールーン朝**（868）中央アジアの**サーマン朝**（875）など自立

### イラン人軍事政権台頭

→中央アジアのサーマン朝、イランのブワイフ朝など強勢

875-999

…中央アジア最初の<sub>9</sub>\_\_\_\_\_系イスラーム王朝。900年以降都**ブハラ**。スンニ派信仰

8

…アッバース朝から事実上独立。トルコ人を<sub>7</sub>\_\_\_\_\_としてイスラーム世界に供給

932-1055

…**イラン**系で穏健<sub>4</sub>\_\_\_\_\_派、イランより台頭→946年**バグダード**入城

10

…**アッバース朝**の実権奪い**大アミール**の称号。<sub>11</sub>\_\_\_\_\_制を開始

### トルコ人諸王朝の建設

→9 Cのウイグル滅亡後、トルコ人の東方移動加速。世界へ

10 C中-12 C中頃

…最初の<sub>13</sub>\_\_\_\_\_系イスラーム王朝。中央アジアのトルコ化とイスラーム化を促進

12

…都はベラサグン。サーマン朝を滅ぼす。11 Cに東西に分裂。東は西遼の支配下へ

1132-1211

…<sub>15</sub>\_\_\_\_\_がカラハン朝を滅ぼし建国。**西遼**。支配層は仏教信仰。契丹族

14

…都はベラサグン。東西トルキスタン支配も、内紛が続き、ナイマンに滅ぼされる

977-1186

…アフガニスタンの**ガズナ**にサーマン朝のトルコ人マムルーク、アルプテギン建国

16

…10世紀末に即位しスルタンを称したマフムードが**インド侵入開始**、フィルドゥーシーを保護

1148-1215

…アフガニスタンの**ゴール**に建国しガズナ朝を滅ぼす

17

…インドに侵入し、北インド支配。内紛で**奴隷王朝**自立。ホラズムに滅ぼされる

1206-1290

…ゴール朝のマムルーク、<sub>19</sub>\_\_\_\_\_がインドに自立し建国。都<sub>20</sub>\_\_\_\_\_

18

…以後**ハルジー・トゥグルク・サイイド・ロディー**と<sub>21</sub>\_\_\_\_\_朝

1038-1157

…<sub>23</sub>\_\_\_\_\_が中央アジアのメルブに建国。1055年**ブワイフ朝**滅ぼす

22

…**バグダード**入城し、アッバース朝カリフより<sub>24</sub>\_\_\_\_\_の位。大帝国建国

○マンジケルト（マラーズギルト）の戦い…1071…2代アルプ・アルスラーンがビザンツに勝利

○全盛 \* 3代マリク・シャーの宰相<sub>25</sub>\_\_\_\_\_が現出

\* **ブワイフ朝**に始まる<sub>11</sub>\_\_\_\_\_制を整備

\* <sub>26</sub>\_\_\_\_\_創設・ジャラーリ暦制定の文化事業

○衰退…内紛で4小王朝に分裂。ホラズムにイランを奪われ消滅

1077-1231

…アム川流域のホラズム地域に成立のトルコ系国家

27

…セルジューク朝よりイラン、ゴール朝滅ぼしアフガニスタン併合も**モンゴル**に滅

### イスラーム世界の危機

→西方からの十字軍と東方からのモンゴルの襲来でイスラーム世界の動揺

1071年マンジケルトの戦い→小アジアにルーム＝セルジューク朝成立（都コンヤ）し、ビザンツ圧迫

11 C末-13 C

**十字軍運動**

…**第一回十字軍**にシリアを奪われる。**エルサレム王国**の建設

…**チンギス・ハン**の遠征で**ホラズム**敗北。東方イスラーム世界の大部分が征服

13 C

**モンゴルの襲来**

…1258年**フラグ**の西征で**アッバース朝**が滅亡

…イラン・イラクに**イル・ハン**国成立→後に**ガザン・ハン**がイスラームを国教

1. 後ウマイヤ朝 2. コルドバ 3. ファーティマ朝 4. シーア 5. カイロ 6. アズハル 7. マムルーク 8. サーマン朝 9. イラン  
10. ブワイフ朝 11. イクター 12. カラハン朝 13. トルコ 14. カラキタイ 15. 耶律大石 16. ガズナ朝 17. ゴール朝 18. 奴隷王朝  
19. アイバク 20. デリー 21. デリー＝スルタン 22. セルジューク朝 23. トゥグルル＝バク 24. スルタン 25. ニザーム＝アルムルク  
26. ニザーミーヤ学院 27. ホラズム

**エジプト王朝の繁栄**

十字軍とモンゴルの襲来をエジプトのイスラーム王朝が防ぐ。

1169-1250

…クルド人の部将<sub>2</sub> \_\_\_\_\_ が**ファーティマ朝**より自立し建国。<sub>3</sub> \_\_\_\_\_ 派

1

…**ファーティマ朝**、<sub>4</sub> \_\_\_\_\_ **王国**滅ぼし、第3・5・6回十字軍と交戦

1250-1517

…マムルーク軍指令官のアイバク建設。第5代バイバルスが確立

5

…第6回十字軍に勝利。**イル・ハン国**侵入撃退。アッバース朝のカリフを擁立

**イスラームの拡大と浸透**

\*インド・東南アジア・アフリカなどへの布教は**スーフィー**教団が大きな働き

\*イベリア半島・西北アフリカ…**マグリブ**（西北アフリカ）の**ベルベル人**が11 Cイスラーム教改宗改宗

o <sub>6</sub> \_\_\_\_\_ **朝**（1056～1147）…ベルベル人建国。マラケシュ首都。**ガーナ王国**滅。イベリア進出

o <sub>7</sub> \_\_\_\_\_ **朝**（1130～1269）…ムラービト朝に代わったベルベル人王朝。レコンキスタに敗北

o <sub>8</sub> \_\_\_\_\_ **朝**（1230～1492）…都<sub>9</sub> \_\_\_\_\_ イベリア最後の王朝。**アルハンブラ宮殿**造営

\*内陸アフリカ…イスラーム化以前から黒人王国が存在

o <sub>10</sub> \_\_\_\_\_ **王国**（前920頃～前656）…ナイル上流の黒人王国。前8 Cにはエジプト支配

o <sub>11</sub> \_\_\_\_\_ **王国**（前670頃～後350）…クシュ王国がアッシリアの侵入で遷都。アクスムに滅

o <sub>12</sub> \_\_\_\_\_ **王国**（前120頃～8 C頃）…セム系アクスム人建国のエチオピア最初の統一王朝

o <sub>13</sub> \_\_\_\_\_ **王国**（8 C以前～1076）…西スーダンの**黒人**王国。サハラ縦断し<sub>14</sub> \_\_\_\_\_ 交易

o <sub>15</sub> \_\_\_\_\_ **王国**（1240～1473）…西スーダンの黒人**イスラーム**王国。**マンサ・ムーサ**のメッカ巡礼有名

o <sub>16</sub> \_\_\_\_\_ **王国**（1473～1591）…西スーダンの黒人イスラーム王国。<sub>17</sub> \_\_\_\_\_ に大学

o **カネム = ボルヌー王国**…9 Cよりチャド湖東岸に存在。チャド湖南西岸のボルヌに遷都後はボルヌー王国

o <sub>18</sub> \_\_\_\_\_ …南ローデシアの石造都市遺跡

o <sub>19</sub> \_\_\_\_\_ 王国…15 C頃ザンベジ川流域に栄え、イスラーム商人と交易

\*アフリカ東海岸の港市…海港都市繁栄。アラビア語の影響を受けた<sub>20</sub> \_\_\_\_\_（海岸の意）語普及

o <sub>21</sub> \_\_\_\_\_ …現ソマリアの首都で9世紀にアラブ人が建設しインド洋貿易の拠点

o <sub>22</sub> \_\_\_\_\_ …現ケニア、鄭和の分遣隊到達、ヴァスコ = ダ = ガマ寄港し水先案内人とカリカットへ

o <sub>23</sub> \_\_\_\_\_ …現ケニア最大の港市、イギリスが内陸のウガンダと鉄道で結び、経路にナイロビ建設

o <sub>24</sub> \_\_\_\_\_ …現タンザニア、19世紀後半アラビア半島のオマーンの下で発展→イギリスの支配下

o <sub>25</sub> \_\_\_\_\_ …現タンザニア、南方のソファラを支配下に繁栄もポルトガルの攻撃で衰退

o ソファラ…現モザンビーク、スワヒリ文化圏の南端、モノモタパ王国の金・象牙の出荷地

\*インド…ベンガルではパーラ朝（8～12 C）がナーランダを復興し、最後の仏教の繁栄

北西インドでは<sub>26</sub> \_\_\_\_\_ がヒンドゥー教とヴァルナ秩序を保護し、分立抗争

o 13世紀初期から16世紀初期までのイスラーム5王朝の総称が**デリースルタン朝**（ロディー朝以外トルコ系）

o 首都は**デリー**。奴隷王朝のアイバクが**クトゥブ = ミナレット**（モスクの塔）を建設

o 既存の権力機構を通じインド社会支配。北インドのヒンドゥー的社会秩序維持、スーフィーによる布教

**デリースルタン朝**

o <sub>27</sub> \_\_\_\_\_ **王朝**（1206～1290）…ゴール朝の**マムルーク**出身の**アイバク**が自立し建国

o <sub>28</sub> \_\_\_\_\_ **朝**（1290～1320）…14世紀初め南インドに遠征し、その大部分を支配

o <sub>29</sub> \_\_\_\_\_ **朝**（1320～1414）…イブン = バトウータ滞在。王朝末にティムール侵入

o <sub>30</sub> \_\_\_\_\_ **朝**（1414～1451）…ティムールの部将が建国し、デリー周辺のみ支配

o <sub>31</sub> \_\_\_\_\_ **朝**（1451～1526）…唯一のアフガン系王朝でアグラに遷都

o <sub>32</sub> \_\_\_\_\_ **王国**…14世紀南インドに成立のヒンドゥー教の大国、

カリカット等西海岸諸港の貿易で中東より馬を輸入、16世紀前半全盛→ヴァスコ = ダ = ガマ到来

1. アイユーブ朝 2. サラディン 3. スンナ 4. イェルサレム 5. マムルーク 6. ムラービト朝 7. ムワッヒド朝 8. ナスル朝 9. グラナダ  
 10. クシュ 11. メロエ 12. アクスム 13. ガーナ 14. 塩と金 15. マリ 16. ソンガイ 17. トンブクトゥ 18. ジンバブエ  
 19. モノモタパ 20. スワヒリ 21. モガディシュ 22. マリンディ 23. モンバサ 24. ザンジバル 25. キルワ 26. ラージブート 27. 奴隷  
 28. ハルジー 29. トゥグルク 30. サイド 31. ロディー 32. ヴィジャヤナガル

# 中世ヨーロッパ世界の成立

## 移動前のゲルマン人

居住地は**バルト海**沿岸，先住<sub>1</sub>\_\_\_\_\_人を圧迫・同化し**ライン川**右岸・**黒海**沿岸・**ドナウ**左岸などに進出  
紀元前後からコロヌス・傭兵・下級官僚としてローマ帝国に平和的・個別的に移住

前1世紀**カエサル**『<sub>2</sub>\_\_\_\_\_』・後1世紀<sub>3</sub>\_\_\_\_\_『**ゲルマニア**』が史料

王が首長が指導する小部族に分かれ，貴族や平民・奴隷などの身分が存在

自由民の成年男子で構成される民会で重要事項を決定

狩猟・牧畜・農耕に従事も農業人口増大で耕地が不足し移動の要因

## フン人の進出

<sub>4</sub>\_\_\_\_\_人はアジア系遊牧騎馬民族で北匈奴と同族説が有力。**東ゴート**を服属→<sub>5</sub>\_\_\_\_\_移動へ  
パンノニア（現ハンガリー）拠点に，5世紀に<sub>6</sub>\_\_\_\_\_のもとで大帝国

451年<sub>7</sub>\_\_\_\_\_の**戦い**で，西ローマとゲルマン連合軍がガリア侵入阻止→撤退後，崩壊

## 移動の開始

**西ゴート族**の移動開始（375）→<sub>8</sub>\_\_\_\_\_渡河（376）→アドリアノーブルの戦いで皇帝**ウァレンス**戦死  
→**テオドシウス**帝と和平→テオドシウス帝の死後，西ゴート族の西ローマ侵入→諸部族移動

## 建国

国名	定住地	存続期間	内容
<sub>9</sub>	イタリア半島	493～555	<b>テオドリック</b> 大王が <b>オドアケル</b> 倒し建国→ <b>東ローマ</b> に滅
<sub>10</sub>	北アフリカ	429～534	最長距離移動，カルタゴの故地に建国→ <b>東ローマ</b> に滅
<sub>5</sub>	イベリア半島	415～711	410年アラリックのローマ占領→ <b>ウマイヤ朝</b> に滅
<b>フランク</b>	ガリア北部	481～843	西欧の原型
<sub>11</sub>	ガリア東南部	443～534	<b>フランク王国</b> に滅亡
<sub>12</sub>	北イタリア	568～774	東ローマ後退後のイタリアに建国→ <b>フランク王国</b> に滅
<sub>13</sub>	イングランド	449～829	<b>アングロ・サクソン・ジュート</b> の七王国建設

## フランク王国

**位 481-511** …<sub>15</sub>\_\_\_\_\_家出身でフランク部族を統一し建国

<sub>14</sub>\_\_\_\_\_…都パリ・<sub>16</sub>\_\_\_\_\_派に改宗→ローマ教会の支持と協力が可能に

\*ガリア西南部を西ゴートより奪う→534年東南部の<sub>11</sub>\_\_\_\_\_王国を滅ぼし，全ガリア統一

\*8世紀初メロヴィング家の王権衰退→<sub>17</sub>\_\_\_\_\_の<sub>18</sub>\_\_\_\_\_家有力に

**689-741** …イベリア半島の西ゴート王国を滅ぼして侵入のイスラーム勢力に対抗

<sub>19</sub>\_\_\_\_\_…**732年**<sub>20</sub>\_\_\_\_\_間の**戦い**に勝利→キリスト教世界を防衛

**位 751-768** …教皇の支持で**メロヴィング朝**を廃し王位→<sub>18</sub>\_\_\_\_\_朝の開始

<sub>21</sub>\_\_\_\_\_…<sub>12</sub>\_\_\_\_\_を討ち，<sub>22</sub>\_\_\_\_\_地方を教皇に寄進→**教皇領**

**位 768-814** …<sub>12</sub>\_\_\_\_\_滅，**後ウマイヤ朝**と戦い，ドイツの**ザクセン人**を討伐

<sub>23</sub>\_\_\_\_\_…アジア系<sub>24</sub>\_\_\_\_\_人の侵入を撃退し，大帝国形成

内政 o 全国を州，<sub>25</sub>\_\_\_\_\_（グラーフ）統治。<sub>26</sub>\_\_\_\_\_派遣し監督，移動宮廷で巡回

文化 o イングランドより学僧<sub>27</sub>\_\_\_\_\_を招き，<sub>28</sub>\_\_\_\_\_

戴冠 o 東ローマ帝国から自立をはかる教皇<sub>29</sub>\_\_\_\_\_により，<sub>30</sub>\_\_\_\_\_年に戴冠

o 西欧世界の成立＝古典古代・キリスト教・ゲルマン的要素の融合

\*カール大帝の孫の代で帝国三分→ゲルマン民族の諸子均分相続制が背景

<sub>31</sub>\_\_\_\_\_条約（843）…**ロタール**領（中部フランク・北イタリア），東西フランク

<sub>32</sub>\_\_\_\_\_条約（870）…中部フランクを東西フランクで分裂→**仏・独・伊**の原型

- 1.ケルト 2.ガリア戦記 3.タキトゥス 4.フン 5.西ゴート 6.アッティラ 7.カタラウナム 8.ドナウ 9.東ゴート 10.ヴァンダル  
11.ブルグンド 12.ランゴバルド 13.ヘプターキー 14.クローヴィス 15.メロヴィング 16.アタナシウス 17.宮宰 18.カロリング  
19.カール＝マルテル 20.トゥール・ポワティエ 21.ピピン 22.ラヴェンナ 23.カール大帝 24.アヴァール 25.伯 26.巡察使  
27.アルクイン 28.カロリング＝ルネサンス 29.レオ3世 30.800 31.ヴェルダン 32.メルセン



# 東ヨーロッパ世界

## ビザンツ帝国の盛衰

395 東西分裂→476年オドアケルに西ローマ帝国滅亡

唯一のローマ皇帝として地中海帝国の回復を目標とし、挫折した時期

初期

位 527-565 …<sup>2</sup> \_\_\_\_\_ 王国・<sup>3</sup> \_\_\_\_\_ 王国征服。地中海世界回復

…<sup>4</sup> \_\_\_\_\_ 朝のホスロー1世と対抗，皇后テオドラの補佐

・ビザンツ式の<sup>5</sup> \_\_\_\_\_ 聖堂再建，キリスト教と皇帝理念を一致させ，皇帝の教会支配

・<sup>7</sup> \_\_\_\_\_ を振興→絹織物産業も発達

・トリボニアヌスらに『<sup>8</sup> \_\_\_\_\_ 』編纂，キリスト教理念によるローマ法の集大成

・プラトンが開設したアカデメイアの学院を異教的と閉鎖→学者はササン朝に亡命

ササン朝・イスラーム教徒アラブ人侵入 エジプトとシリアを失う

位 610-641 …ササン朝・アラブ人イスラーム教徒の侵入に対抗もエジプト・シリア喪失

ヘラクレイオス1世 …公用語がラテン語 から<sup>9</sup> \_\_\_\_\_ 語にかわり，ギリシア帝国化

制度<sup>10</sup> \_\_\_\_\_ 制…全土を軍管区（属州行政単位）に分け，文武両権を持つ長官の統治

制<sup>11</sup> \_\_\_\_\_ 制…軍管区制の下で兵士に土地を与え，自由農民創出とされた制度

8世紀

ビザンツ社会が形を整え，スラブ人を教化してビザンツ＝スラブ文化圏を形成

中期

位 717-741 …ウマイヤ朝のコンスタンティノープル包囲をギリシア火で撃退

<sup>12</sup> \_\_\_\_\_ …726年<sup>13</sup> \_\_\_\_\_ 令 イスラーム教徒の偶像崇拜批判に対抗→東西教会対立へ

位 867-886 …帝国第二の最盛期マケドニア朝の開祖

バシレイオス1世 …スラブ人を撃退し，ギリシア正教化，北境を防衛させる

位 976-1025 …キエフ公国のウラディミル1世と妹の婚姻→ルーシのギリシア正教改宗

バシレイオス2世 …ブルガリア人と戦ってブルガール王国を征服し，ブルガール殺しの異名

<sup>14</sup> \_\_\_\_\_ 朝侵入…マンジケルトの戦いに敗北（1071）

11世紀

大土地所有の発展・官僚組織の後退など封建化が進行し，帝国衰退

後期

位 1081-1118 …<sup>15</sup> \_\_\_\_\_ 制（封建的土地制も身分階級成立せず）実施

アレクシオス1世 …セルジューク朝圧迫にローマ教皇に救援要請→十字軍

<sup>16</sup> \_\_\_\_\_ 1204-61 …<sup>17</sup> \_\_\_\_\_ 回十字軍がヴェネツィア商人の先導でコンスタンティノープル占領し建国

…帝国の一族はニケーア帝国建国し対抗→奪回

オスマン帝国侵入…コンスタンティノープル中心の小都市国家化

\* 1453年<sup>18</sup> \_\_\_\_\_ 帝国のメフメト2世にコンスタンティノープル陥落し，滅亡

\* ビザンツ建築の代表は，<sup>5</sup> \_\_\_\_\_ 聖堂と<sup>19</sup> \_\_\_\_\_ 聖堂（ラヴェンナ）

<sup>20</sup> \_\_\_\_\_ 壁画と<sup>21</sup> \_\_\_\_\_ （聖母マリアなどの聖像画）が特徴

### 【ビザンツの特徴】

◎ドミナートゥス制の延長で，皇帝による中央集権体制，皇帝が地上における神の代理人として教会を支配  
→異端とされた単性論がシリアやエジプトで勢力を保つ（アルメニア正教会，コプト正教会など）

◎コンスタンティノープルは，東西と南北（地中海と黒海）交易の拠点，正教の中心として「第2のローマ」主張  
ノミスマ金貨が国際通貨として流通

◎滅亡前後の学者のイタリアへの移住は，イタリアルネサンスに影響

- 1. ユスティニアヌス    2. ヴァンダル    3. 東ゴート    4. ササン    5. 聖ソフィア    6. 皇帝の教会支配    7. 養蚕    8. ローマ法大全    9. ギリシア
- 10. 軍管区（テマ）    11. 屯田兵    12. レオン3世    13. 聖像禁止    14. セルジューク    15. プロノイア    16. ラテン帝国    17. 4    18. オスマン
- 19. 聖ヴィターレ    20. モザイク    21. イコン

【ポーランド】

西スラヴ族が10世紀建国→1 受容し、11世紀にローマ教皇権に直属（神聖ローマ帝国に対抗）  
 13世紀ドイツ騎士団がプロイセンに入植・バトゥ遠征軍も襲来（1241年2の戦い）  
 14世紀カジミェシュ3世（大王）が統一回復し、クラクフ大学も成立（後にコペルニクス活躍）  
 1386年ドイツ騎士団と対抗し、3と連合→4朝成立  
 1410年タンネンベルク（グルンヴァルト）の戦いでドイツ騎士団撃破→15～16世紀はポーランドの黄金時代

【ベーメン】

西スラヴ族が9世紀初モラヴィア国建国→5受容もマジャール人の侵入で滅亡（906）  
 →6人は9世紀末モラヴィア国の支配を離れ、900年頃に7王国建国  
 \*スロヴァキア地方のスロヴァク人は以後第一次大戦後までハンガリーのマジャール人の支配下

- o 11世紀初：8に併合され、帝国内の王国となる。
  - o 1356：9で選帝侯（勅書の発布者 10はボヘミア王カレルでもあった）
- |            |  |
|------------|--|
| 1370頃-1415 | …プラハ大学総長。宗教改革と民族運動指導。聖書のチェック語訳               |
| 11         | …1414年開始の <u>12</u> 公会議で処刑→支持者は <u>13</u> 戦争 |
- o 1526：14家領 ハンガリー王兼ベーメン王家がトルコに敗北し、断絶。婚姻関係で継承

【ハンガリー】

ウラル系（アジア系）の 15人がパンノニア平原に進出し、先行するフン・アヴァールを吸収  
 モラヴィア王国を滅ぼし、西ヨーロッパ侵入を繰り返す  
 955年レヒフェルトの戦いでオットー1世に敗北→10世紀末 16受容し、ハンガリー王国建国

【南スラヴ諸族】

スロヴェニア人・クロアチア人は、フランク王国に服属し 17受容  
18人はブルガリア・東ローマ帝国の影響で 19受容  
 →14世紀ステファン・ドゥシヤンの下でツァーリを称し全盛  
 →14世紀末コソヴォの戦いに敗北し、オスマン帝国の支配下

【ルーマニア】

20帝のダキア征服に由来の 21系住民がワラキア・モルダヴィア両公国形成  
22受容→14世紀オスマンの支配→19世紀に独立し、23建国

【ブルガリア】

トルコ系の 24人が7世紀初に建国→先住の南スラヴ族に同化  
 9世紀ボリス1世が 25受容→9世紀末シメオン1世がツァーリを称し全盛  
 11世紀ビザンツ帝国に服属  
 12世紀にビザンツ帝国より独立→14世紀にオスマン帝国に服属

【ロシア】

- \* 26国…862年 27族の長 28が建国し、ロシアの起源
- \* 29公国…ノブゴロド公が 30川を南下して建国、ロシア諸侯の中心  
 10世紀末 31が 32に改宗し全盛
- 13世紀 33の遠征で征服→34国の成立（タタールの軛くびき）
- \* 35大公国…36がキプチャク・ハン国より自立（1480）  
 最後のビザンツ皇帝の姪ソフィアと結婚しツァーリ（皇帝）と自称→モスクワは「第3のローマ」  
37はツァーリを正式称号、東方進出開始（イェルマークのシビル・ハン国占領）

- 1. カトリック 2. ワールシュタット 3. リトアニア 4. ヤゲウォ 5. カトリック 6. チェック 7. ベーメン（ボヘミア） 8. 神聖ローマ帝国
- 9. 金印勅書 10. カール4世 11. フス 12. コンスタンツ 13. フス 14. ハプスブルク 15. マジャール 16. カトリック
- 17. カトリック 18. セルビア 19. ギリシア正教 20. トラヤヌス 21. ラテン 22. ギリシア正教 23. ルーマニア 24. ブルガール
- 25. ギリシア正教 26. ノブゴロド 27. ルス（ルーシ） 28. リューリク 29. キエフ 30. ドニエプル 31. ウラディミール1世
- 32. ギリシア正教 33. バトゥ 34. キプチャク=ハン 35. モスクワ 36. イヴァン3世 37. イヴァン4世

## 封建社会の成立

### ノルマン人の活動

北方ゲルマン人で別称<sub>1</sub>\_\_\_\_\_，居住地はスカンディナヴィア半島・ユトランド半島  
商業活動と海賊活動

スウェーデン系…バルト海からドニエプル川を経て東ローマ帝国と交易→<sub>2</sub>\_\_\_\_\_の活動

ノルウェー系…9 C アイスランド 10 C グリーンランド，1000年頃北米に到達（レイフ・エリクソン）

デンマーク系…<sub>3</sub>\_\_\_\_\_人としてイングランド・フランス北岸・ライン流域などを襲撃

イングランド侵攻…8世紀末よりイングランド侵攻→9世紀末，<sub>4</sub>\_\_\_\_\_ **大王**に撃退

10世紀末より侵攻再開→1016年<sub>5</sub>\_\_\_\_\_が征服し，**デーヌ朝**の成立

ノルウェー・デンマーク・スウェーデンの3国建国，1397年デンマーク中心に<sub>6</sub>\_\_\_\_\_同盟（連合）

### ノルマン人の国家

<sub>7</sub>\_\_\_\_\_ **国**（862）…ルーシの<sub>8</sub>\_\_\_\_\_が建国し，ロシアの起源

<sub>9</sub>\_\_\_\_\_ **公国**（882）…リューリックの一族が南下し，ドニエプル中流域に建国，ロシア諸侯の中心

**ノルマンディー公国**（911）…デーヌ人の<sub>10</sub>\_\_\_\_\_が，911年西フランク王シャルル3世に封じられ成立

1066年<sub>11</sub>\_\_\_\_\_がイングランド征服（ノルマン＝コンクエスト）

<sub>12</sub>\_\_\_\_\_ **王国**（1130）…ノルマンディー公国出身の勢力，ビザンツ帝国・イスラーム勢力と抗争

→ルッジェーロ2世が父からシチリア，叔父ロベール＝ギスカールからナポリを継いで建国

→ビザンツ・イスラーム文化と西欧文化が共存し，12世紀ルネサンスの一中心

### 封建社会

定義 ○ 9-10世紀に成立した政治制度を**封建制**，経済的基盤を**荘園制**に立脚する**身分制**社会

要因 ○ **アラブ人**の地中海覇権で地中海沿岸の商業都市衰退し，内陸の荘園が経済活動の基盤

○ **ノルマン人**・<sub>13</sub>\_\_\_\_\_人の侵入に地方有力者（諸侯）が対抗し，武装して自立  
→小領主（封建契約）地域住民（農奴制）を保護し，支配下に置いて各地に割拠

○ 混乱期の9～10世紀に地域防衛機構として成立し，10世紀後半の秩序回復へ

→部族諸侯の軍事力を束ね，オットー1世がマジヤール人を撃退→神聖ローマ帝国成立

→西欧に統合の核が復活し，西欧世界の安定の回復へ

<sub>14</sub>\_\_\_\_\_…一定の奉仕の代償として土地を貸与するローマ末期の制度

+

<sub>15</sub>\_\_\_\_\_…自由人の子弟が有力者に忠誠を誓い，従者として仕える古ゲルマンの制度

↓

### 封建制

…主君が臣下に**封土**を与え，保護し，臣下は忠誠と**軍役**（重装騎兵の騎士）義務を果たす

○ 双務的契約関係で，どちらが契約違反しても主従関係を解消できる

○ 臣下は契約に違反しない限り，複数の主君を持つことが可能

○ <sub>16</sub>\_\_\_\_\_ **権（インムニタス）** 封土への主君の課税や，役人の立入拒否の特権

\* <sub>17</sub>\_\_\_\_\_ **道**…十字軍期にキリスト教思想の影響で形成。騎士は，武勇と忠誠・貴婦人へのいたわりを徳目

### 古典荘園の仕組み

領主**直営地**…ここでの週3回ほどの耕作 =<sub>18</sub>\_\_\_\_\_（**労働地代**）

農民**保有地**…生産物の一部を領主に治める =<sub>19</sub>\_\_\_\_\_（**生産物地代**）

共同地 …入会地ともいい，山林や原野など荘園領民が共同利用

\* 農奴は移動の自由なく <sub>20</sub>\_\_\_\_\_に服し，**結婚税・死亡税**・<sub>21</sub>\_\_\_\_\_ **税**（教会に）負担

1. ヴァイキング 2. ルーシ 3. デーン 4. アルフレッド 5. クヌート 6. カルマル 7. ノブゴロド 8. リューリック 9. キエフ  
10. ロロ 11. ノルマンディー公ウィリアム 12. 両シチリア 13. アラブ 14. 恩貸地制 15. 従土制 16. 不輸不入 17. 騎士  
18. 賦役 19. 貢納 20. 領主裁判権 21. 十分の一

**西欧封建社会の拡大**

**拡大運動**

\* 10世紀後半から封建制の下で秩序を回復した西欧カトリック世界が、11世紀より拡大運動に転換  
 イベリア半島への<sub>1</sub>\_\_\_\_\_，エルベ川以東への<sub>2</sub>\_\_\_\_\_，シリア地方への**十字軍運動**

\* 背景

- ・気候の温暖化…11世紀に気温が上昇し、13世紀まで全体的に温暖な気候が続く
- ・中世農業革命…<sub>3</sub>\_\_\_\_\_ **制**や<sub>4</sub>\_\_\_\_\_ **犁**の使用が普及し、生産性が向上、人口も増加
- ・大開墾運動 …<sub>5</sub>\_\_\_\_\_ **派修道会**の森林開墾，オランダの干拓，アルプス高地の開墾
- ・**商業の復活** …農業生産の上昇による余剰生産物の交換から，都市と貨幣経済が再生
- ・巡礼の流行 …教区教会の設置や，教会改革運動で信仰心が高揚，教会は私闘を禁じる神の平和を推進  
 紀元1000年頃から終末論流行し，聖人や聖遺物への崇敬から巡礼の熱狂

**ローマ，イェルサレム，サンティアゴ・デ・コンポステーラ**（イベリア半島）が三大聖地

・時禱書…修道院の礼拝儀礼を一般向けに編纂「ベリー公の豪華時禱書」が有名

**荘園制の変化**

11世紀

**農業革命**

- 11世紀より気温上昇し，<sub>3</sub>\_\_\_\_\_ **制**農業普及 耕地三分して春耕地・秋耕地・休耕地。家畜飼育
- 4-8頭の牛で引く**重量**<sub>4</sub>\_\_\_\_\_ **犁**や水車普及→生産性向上し封建社会の充実，西欧の拡大運動へ
- 有輪犁による共同農業→**開放耕地**と集村化→教区教会の設置→村落共同体の強化から自治へ
- 余剰の発生→商業ルネサンス

**教皇権の台頭**

**皇帝権との抗争**

<sub>6</sub>\_\_\_\_\_修道院（910設立，フランス）の肅正運動→聖職売買（シモニア）や聖職者の妻帯を批判  
 教皇レオ9世…11世紀なかば教皇庁主導の改革を開始，相互破門による東西教会の正式分裂（1054）

**叙任権闘争** 神聖ローマ皇帝は，帝国教会政策を取り，叙任権を帝国統治や大諸侯抑制に活用

教皇<sub>7</sub>\_\_\_\_\_は皇帝の叙任権使用を聖職売買と批判

皇帝<sub>8</sub>\_\_\_\_\_を破門→<sub>9</sub>\_\_\_\_\_の**屈辱**（1077）で謝罪

<sub>10</sub>\_\_\_\_\_ **協約**（1122）世俗の権利の授封を皇帝に，叙任権を教皇に承認し聖俗の分離が確定

**教皇権の絶頂**

1096-1291 …<sub>11</sub>\_\_\_\_\_ 宗教会議で <sub>12</sub>\_\_\_\_\_ 提唱し開始

**十字軍運動** …アイユーブ朝 <sub>13</sub>\_\_\_\_\_ にイェルサレム奪われ第三回十字軍も失敗

位 1198-1216 …仏王フィリップ2世を屈服，英王 <sub>15</sub>\_\_\_\_\_ を破門し“教皇は太陽皇帝は月”

<sub>14</sub>\_\_\_\_\_ …**第四回十字軍**を提唱→<sub>16</sub>\_\_\_\_\_ 商人主導で <sub>17</sub>\_\_\_\_\_ **帝国**建設

○ 南仏の異端 <sub>18</sub>\_\_\_\_\_ 派（カタリ派）にアルビジョワ十字軍→後にドミニコ派が異端審問

○ 托鉢修道会のフランチェスコ派を事実上公認，都市民衆のカトリック教会への取り込みを図る

○ **ラテラノ公会議**開催…キリスト教会全体の首位権主張，**ユダヤ人**への迫害を定める→のち，**ゲットー**に隔離

\* **教会法**（カノン法）整備…グラティアヌス教令集を編纂，各地の教会裁判所で裁判権を行使し影響力を拡大

**中世後期の修道院運動**

<sub>5</sub>\_\_\_\_\_ **修道会**…11世紀より，大開墾事業の中心として活躍“祈り働き”の戒律重視

<sub>19</sub>\_\_\_\_\_ **修道会**…清貧の共同体を主張し，荘園財産などを否定した都市型修道会

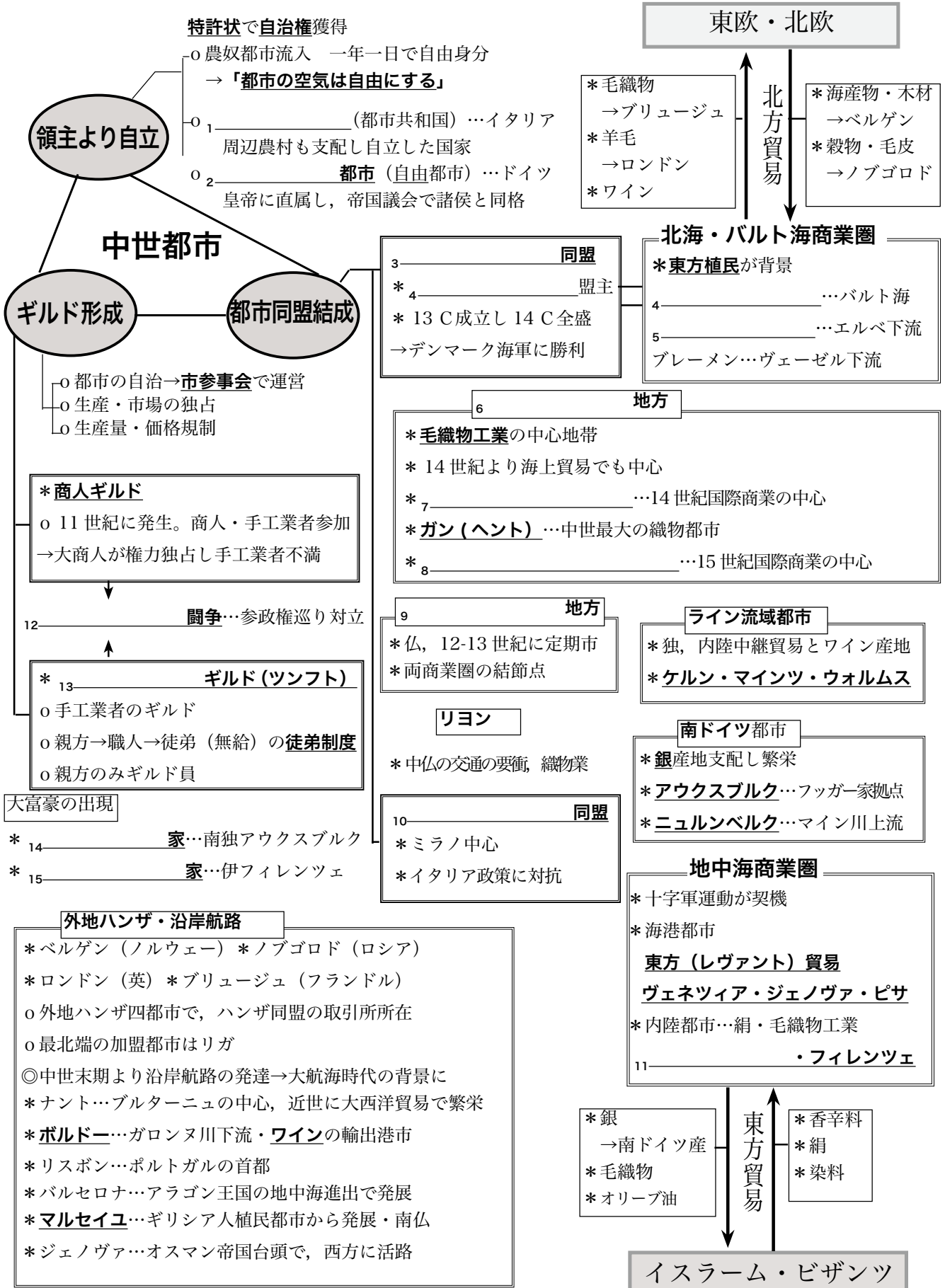
◎ <sub>20</sub>\_\_\_\_\_ **派**…13世紀，イタリアのアッシジの聖者フランチェスコが托鉢修道会運動開始

◎ <sub>21</sub>\_\_\_\_\_ **派**…13世紀，スペイン人ドミニコが南フランスに拠点，異端審問と教学研究に活躍

1. レコンキスタ 2. 東方植民 3. 三圃 4. 有輪 5. シトー 6. クリュニー 7. グレゴリウス7世 8. ハインリヒ4世 9. カノッサ  
 10. ヴォルムス 11. クレルモン 12. 十字軍運動 13. サラディン 14. インノケンティウス3世 15. ジョン 16. ヴェネツィア  
 17. ラテン 18. アルビジョワ 19. 托鉢 20. フランチェスコ 21. ドミニコ

# ヨーロッパ中世の都市

定期市→常設の市→都市復活（商業ルネサンス）→十字軍運動→遠隔地交易と貨幣経済の普及



1. コムーネ 2. 帝国 3. ハンザ 4. リューベック 5. ハンブルク 6. フランドル 7. ブリュージュ 8. アントウェルペン 9. シャンパーニュ  
10. ロンバルディア 11. ミラノ 12. ツunft 13. 同盟 14. フッガー 15. メディチ

**封建制の危機の時代**

**危機の 14 世紀**

\* 封建諸侯と教皇権の没落で、王権が伸長

西欧は封建勢力が分立しつつ皇帝と教皇が指導するキリスト教共同体から、国家を中心とする体制へ移行

\* 背景

- ・ 気候の寒冷化 …およそ 300 年続いた温暖な時代が終了し、気候が寒冷化して農業生産も低下
- ・ 1 \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ ) の流行…イギリスやフランスでは人口の三分の一が死滅、社会の変動を促す
- ・ 農奴解放 …労働力不足から、農民の地位は向上、人口減による地代減少で領主は打撃
- ・ 封建諸侯の没落 …地代の減少、**火砲**の出現など戦術の変化による地位の低下、長期の戦争で没落
- ・ 教皇権の衰退 …十字軍運動の相次ぐ失敗、教皇庁の統制強化への反発などで教皇の権威が低下

**荘園の変化と農民の地位向上**

12世紀 \* 貨幣経済の普及→領主**直営地**は低生産性から廃止され、農民保有地に一本化

純  
粋  
荘  
園

○ 農民**保有地**…<sub>2</sub> \_\_\_\_\_ **地代**が地代の中心→貨幣経済の普及とともに<sub>3</sub> \_\_\_\_\_ **地代**へ  
→純粹（地代）荘園になり農奴の地位向上・貨幣地代の転換進むと自由を買い取る農民出現  
ex14世紀のイギリスで**独立自営農民**（英<sub>4</sub> \_\_\_\_\_ ）出現

\* 14世紀<sub>1</sub> \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ ) 流行 農民数減少し、領主が農民保護→中世**農奴解放**の原因の一つ

**封建反動**

…中世末の貨幣経済の普及や火砲の出現で没落した領主が封建的束縛強化  
…西欧では農民反乱誘発し、東欧では農奴制が強化される

**農民一揆**

- \* 1358年<sub>5</sub> \_\_\_\_\_ **の乱**…百年戦争期フランスの農民反乱
  - ギョーム・カイエ指導。乱敗北も仏農民地位向上
- \* 1381年<sub>6</sub> \_\_\_\_\_ **の乱**…百年戦争期イギリスの農民反乱
  - <sub>6</sub> \_\_\_\_\_ 指導し一時ロンドン占領。乱敗北も英農民地位向上
  - 精神的指導者はウィクリフ説を奉じた<sub>7</sub> \_\_\_\_\_
  - 『**アダム**が耕し、**イヴ**が紡いだ時、誰が**領主**（貴族）だったか』

**教皇権の没落**

**フランス王権に屈服**

1303

…聖職者課税問題に教皇が介入→フランス王は**三部会**を開催（1302）

<sub>8</sub>

…<sub>9</sub> \_\_\_\_\_ の部下に教皇 <sub>10</sub> \_\_\_\_\_ が捕虜→憤死

1309-1377

…**フィリップ4世**が、仏人教皇クレメンス5世と教皇庁を南仏 <sub>12</sub> \_\_\_\_\_ へ移転

<sub>11</sub>

…アヴィニョン教皇庁の行政整備と中央集権化で地方教会への統制と増税→各地の反発

**教会の分裂と地方教会の独立（改革）運動**

1378-1417

…教皇のバビロン捕囚終了後、アヴィニョンに対抗教皇

<sub>13</sub>

…各地方教会も、ローマ派とアヴィニョン派に分裂し、混乱

14 C

…イギリスのオックスフォード大学教授

<sub>14</sub>

…イギリス教会のローマ教皇からの自立を主張し聖書の英訳の試み、支持者をローラズ

14 C末~15 C初

…ボヘミア（ベーメン）のプラハ大学の総長

<sub>15</sub>

…ウィクリフ説を支持し、チェク人の民族運動も指導、聖書のチェコ語訳の試み

1414-1418

…皇帝**ジギスムント**が提唱し、シスマを解消←公会議を教皇権の上位に置く公会議主義

<sub>16</sub>

…**ウィクリフ**と**フス**を異端としフスを火刑→**フス**支持のチェク人が <sub>17</sub> \_\_\_\_\_

1. ペスト（黒死病） 2. 生産物 3. 貨幣 4. ヨーマン 5. ジャックリー 6. ワットタイラー 7. ジョン＝ポール 8. アナーニ事件  
9. フィリップ4世 10. ボニファティウス8世 11. 教皇のバビロン捕囚 12. アヴィニョン 13. シスマ 14. ウィクリフ 15. フス  
16. コンスタンツ公会議 17. フス戦争

# イギリス

\*ローマ撤退後、ゲルマン民族大移動で1 \_\_\_\_\_ ・ジユート到来  
→イングランドに**七王国** (2 \_\_\_\_\_) 成立。ケルト系はウェールズへ

## 七王国

位 829 - 839 ... **アングロ・サクソン**の七王国のうちウェセックスの王でカール大帝とも連帯  
3 ... 829年七王国を統一して**イングランド王国**建国

位 871 - 899 ... ノルマン人の一派5 \_\_\_\_\_ 人の侵入を撃退し、反撃開始  
4 ... 兵制・裁判制など改革。『アングロサクソン年代記』の文化事業

1016 - 1035 ... デンマークの王子6 \_\_\_\_\_ がイングランドを征服し王 (デーン朝)  
**デーン朝** ... デンマーク・ノルウェー王兼ね、スウェーデンの一部も支配し北海帝国

\*クヌート死後、後継争いから北海帝国崩壊し、イングランドにはアングロ = サクソンの王家復活

1066 ... 1066年ヘースティングズの戦いでハロルドに7 \_\_\_\_\_ **公**勝利  
**ノルマンコンクエスト** ... 8 \_\_\_\_\_ 即位し9 \_\_\_\_\_ **朝** (現王朝の祖) 首都**ロンドン**

## プランタジネット朝

位 1154 - 1189 ... 父系がフランスの11 \_\_\_\_\_ **伯**, 12 \_\_\_\_\_ 朝創始  
10 ... フランス**西半分** (ノルマンディー・アンジュー・ギユイエンヌ) も支配

位 1189 - 1199 ... ヘンリ2世の三男 仏王フィリップ2世と対立抗争 獅子心王  
13 ... **第14回十字軍**に参加し, 15 \_\_\_\_\_ **朝**の16 \_\_\_\_\_ と戦う

位 1199 - 1216 ... ヘンリ2世の末子 (欠地王)。仏王**フィリップ2世**と抗争し、ブヴィーヌの戦いで敗北  
17 ... カンタベリ大司教叙任問題で18 \_\_\_\_\_ に破門→封建的臣下に

19 **(大憲章, 1215年)** 封建的特権を確認。“王といえども法に従う”原則

位 1216 - 1272 ... 大憲章無視し, 1258年21 \_\_\_\_\_ **の乱**発生  
20 → 65年王の諮問会議に州・騎士の代表を加え, イギリス議会の起源に

位 1272 - 1307 ... ウェールズ征服し, 以後皇太子をプリンス = オブ = ウェールズ  
22 ... スコットランド遠征費もため, 1295年23 \_\_\_\_\_ **議会** (州騎士2名。都市市民2名)

位 1327 - 1377 ... フィリップ4世の孫で, フランス王位継承権を主張し, 1339年**百年戦争**開始  
24 ... 上下両院成立 = 1341年に上院 (貴族院) と下院 (庶民院) に分離

1455 - 1485 ... 26 \_\_\_\_\_ (赤バラ) と 27 \_\_\_\_\_ (白バラ) の王位争いに貴族の内紛  
25 ... 有力貴族が疲弊し, 自滅→ 28 \_\_\_\_\_ **朝**成立し 29 \_\_\_\_\_ の王権強化

# フランス

## カペー朝

\* 911年ノルマン人の侵入に対し, 30 \_\_\_\_\_ を北フランスに封じて7 \_\_\_\_\_ **公国**成立

位 987 - 996 ... 32 \_\_\_\_\_ **伯**でパリとオルレアン周辺支配し, ノルマン人撃退で名声  
31 ... **カロリング朝**断絶で 33 \_\_\_\_\_ **朝**開始。初期は**典型的封建王朝**で王権弱体

1066 ... 34 \_\_\_\_\_ がイングランド王兼任  
**ノルマンの征服** → 英王と仏王の関係複雑化し, 英仏対立の原因に

位 1180 - 1223 ... 第三回十字軍参加→**プランタジネット朝**と抗争→**ジョン王**から仏内英領の大半を奪う  
35 ... 都市に大幅な自治特権を認めて連携し, 地方への王権浸透の拠点, 諸侯勢力を抑圧

位 1226 - 1270 ... 37 \_\_\_\_\_ **十字軍**で南仏の37 \_\_\_\_\_ **派**根絶。南仏諸侯勢力を支配下  
36 ... **第6・7回十字軍**指揮。**ルブルック**をモンゴルに派遣。高等法院創設

位 1285 - 1314 ... 聖職者への**課税権**で教皇39 \_\_\_\_\_ と抗争。カペー朝全盛期  
38 ... 40 \_\_\_\_\_ (1302年) 召集。聖職者・貴族・平民の身分会議

1303年**アナーニ事件**... 39 \_\_\_\_\_ を監禁

1309年**教皇のバビロン捕囚**... 教皇庁を南仏**アヴィニョン**へ

1. アングロ・サクソン
2. ヘプターキー
3. エグベルト
4. アルフレッド
5. デーン
6. クヌート (カヌート)
7. ノルマンディー
8. ウィリアム1世
9. ノルマン
10. ヘンリ2世
11. アンジュー
12. プランタジネット
13. リチャード1世
14. 3
15. アイユーブ
16. サラディン
17. ジョン
18. インノケンティウス3世
19. マグナカルタ
20. ヘンリ3世
21. シモン=ド=モンフォール
22. エドワード1世
23. 模範
24. エドワード3世
25. バラ戦争
26. ランカスター
27. ヨーク
28. テューダー
29. ヘンリ7世
30. ロロ
31. ユーグ=カペー
32. パリ
33. カペー
34. ノルマンディー公ウィリアム
35. フィリップ2世
36. ルイ9世
37. アルビジョワ
38. フィリップ4世
39. ボニファティウス8世
40. 三部会

ヴァロワ朝

- 位 1328 - 1350 …**フィリップ4世**の弟、ヴァロワ伯の息子  
フィリップ6世 …<sub>1</sub> \_\_\_\_\_ 朝創始も、イギリス王エドワード3世が継承権主張
- 1339 - 1453 …毛織物地域<sub>2</sub> \_\_\_\_\_ とワイン産地<sub>3</sub> \_\_\_\_\_ の争奪  
**百年戦争** …初期<sub>4</sub> \_\_\_\_\_ 活躍も、後期**ジャンヌ＝ダルク**出現で形成逆転
- 位 1422 - 1461 …<sub>6</sub> \_\_\_\_\_ の支援でランスで戴冠、<sub>7</sub> \_\_\_\_\_ を除きイギリス軍を駆逐  
<sub>5</sub> \_\_\_\_\_ …大商人ジャック＝クールを登用し、財政改革。常備軍を整備
- 位 1483 - 1498 …国内統一完了。ナポリ王国継承主張し、イタリア南下  
シャルル8世 →ハプスブルク家との<sub>8</sub> \_\_\_\_\_ **戦争**開始。ルネサンスがフランスへ伝来

ワット・タイラーの乱

- \* 1381年**ワット・タイラー**指導
- \* 一時はロンドン占領し、農奴制廃止・商品取引自由・地代軽減等要求。
- \* 思想的指導者**ジョン・ポール**

ジャックリーの乱

- \* 1358年ギョーム・カイエ指導
- \* ポワティエの戦い後の領主の重税や傭兵の村荒らしに反対

オルレアン

- \* 百年戦争末期のフランス拠点
- \* 1429年**ジャンヌ・ダルク**が英の包囲を突破  
→**シャルル7世**の戴冠へ

【百年戦争中の英仏】



カレー

- \* 百年戦争後のイギリスの拠点

アザンクールの戦い

- \* 1415年百年戦争最大の決戦
- \* ランカスター朝**ヘンリ5世**勝利  
→シェイクスピア劇で有名

クレシーの戦い

- \* 1346年**エドワード黒太子**勝利
- \* ヨーマンの長弓隊活躍

ポワティエの戦い

- \* 1356年**エドワード黒太子**勝利
- \* フランス王を捕虜
- \* **ワイン産地ギユイエンヌ**争奪戦

ヘプターキー成立以前のイギリス

- o 先史時代の遺跡にストーン＝サークルの代表であるストーン・ヘンジ
- o **ケルト系**ブリトン人居住。後43年頃ローマの属州**ブリタニア**。ロンディニウム建設  
→アングロ・サクソンの侵入でウェールズへ、『アーサー王物語』の形成
- o **スコットランド**にはアイルランドからケルト系スコット人が入植し広がる
- o **アイルランド**には5世紀に聖パトリックがカトリックを布教、独自の修道院文化が発展

フランク王国以前のフランス

- o 旧石器時代に**クロマニヨン人**居住。先史時代の遺跡に洞窟絵画で有名な**ラスコー**
- o **ケルト系**民族居住。**カエサル**の**ガリア**遠征でローマの属州。ルティティア（現パリ）建設

## ドイツ

\*マジヤール人・スラヴ人の侵入に部族を支配する諸侯が武装して対抗し、強勢となって各地に割拠

### ザクセン朝

位 919 - 936 ...911年カロリング朝の断絶後、部族諸侯による**選挙王政**に移行、初代はコンラート  
1  
ハインリヒ1世 ...部族諸侯の軍事力を束ね、マジヤール人に対抗、1 \_\_\_\_\_ **朝**を創始

位 936(962) - 973 ...レヒフェルトの戦いで、3 \_\_\_\_\_ **人**撃破。オストマルク辺境伯設置  
2  
...962年ヨハネス12世より西ローマ皇帝の戴冠 = 4 \_\_\_\_\_ 成立

o 帝国教会政策 司教や修道院長を叙任。忠実な諸侯とし大諸侯抑制→叙任権闘争の原因に

### ザリエル朝

位 1056 - 1106 ...ザクセン朝に代わったザリエル朝（フランケン朝・領域最大）の皇帝  
5  
...教皇**グレゴリウス7世**と、6 \_\_\_\_\_ で破門→**カノッサの屈辱**で許される

位 1106 - 1125 ...1122年、8 \_\_\_\_\_ 締結し、叙任権闘争終了  
7  
→俗権の授与を皇帝、聖職者としての叙任を教皇として妥協

### シュタウフェン朝

位 1152 - 1190 ...ザリエル朝と代わった、10 \_\_\_\_\_ **朝**の皇帝。**第三回十字軍**で事故死  
9  
...イタリア統一と支配目的に、11 \_\_\_\_\_ を推進。ロンバルディア同盟と対立

位 1194 - 1250 ...第、13 \_\_\_\_\_ **回十字軍**でイスラーム側との話し合いで**エルサレム**回復  
12  
...両シチリア王兼ねイタリア政策→ドイツの分権化の進行と教皇権との激突

\*イタリアでは統一願う**皇帝派**（14 \_\_\_\_\_）と分裂維持の**教皇派**（15 \_\_\_\_\_）の対立

1256 - 1273 ...教皇と対立し敗北した**シュタウフェン朝**が、断絶  
16  
...英仏など外国勢力の傀儡皇帝が続ぎ、事実上の無皇帝時代で皇帝権失墜

12 ~ 15世紀 ...18 \_\_\_\_\_ **川**以東の**スラヴ人**地区への軍事的植民  
17  
...12世紀、19 \_\_\_\_\_ **辺境伯領**・13世紀、20 \_\_\_\_\_ **領**成立

### ルクセンブルク朝

位 1347 - 1378 ...ルクセンブルク朝の皇帝でベーメン国王（カレル1世）。プラハ大学創立  
21  
...1356年、22 \_\_\_\_\_ 発布。1377年バビロン捕囚の終結に努力

1356 ...皇帝選出権を7選帝侯に限定、マインツ・トリール・ケルンの大司教  
22  
ベーメン王・ブランデンブルク伯・ザクセン公・ファルツ伯の四大諸侯  
...皇帝選出手続きを明確化、教皇の干渉排除、選帝侯に大権承認→帝国は領邦の連邦へ

位 1411 - 1437 ...ハンガリー王として1396年オスマン帝国にニコポリスの戦いで敗北  
**ジギスムント**  
...1414年**コンスタンツ公会議**提唱→1419年ベーメン王兼ね、23 \_\_\_\_\_ **戦争**惹起

1438 ~ 1806 ...1273年ルドルフ1世が皇帝となり、大空位時代終結、1308年まで帝位  
24  
...1438年より帝位に復帰、1493年即位のマクシミリアン1世が帝国裁判所や帝国議会の改革

## イタリア

870 : イタリア成立...**メルセン条約**で原型成立。but875年カロリング朝断絶し、分権化進行

962 : 神聖ローマ帝国成立...ドイツ皇帝はイタリア支配の強化を目的に、11 \_\_\_\_\_  
→ 12世紀以降、25 \_\_\_\_\_ **派<ゲルフ>**と、26 \_\_\_\_\_ **派<ギベリン>**の争い激化

1130 : **両シチリア王国**成立...**ノルマン人**がシチリアとイタリア南半支配→12世紀末シュタウフェン朝成立

1282 : シチリアの晩鐘...フランスアンジュー家の支配にシチリア島反乱→ナポリと分離しアラゴン領に

\*中部はローマ中心に教皇領...教皇は**ペテロ**の後継者を称し、イタリア政策の皇帝に対抗

\*北部は都市国家が分立

o 27 \_\_\_\_\_ ...地中海交易に覇権、**第4回十字軍**の**コンスタンティノープル**占領を先導

o 28 \_\_\_\_\_ ...黒海沿岸に進出、ヴェネツィアと覇権を争う、14世紀以降、大西洋沿岸航路に進出

o 29 \_\_\_\_\_ ...内陸都市でロンバルディア同盟の中心、ヴィスコンティ家の公国

o 30 \_\_\_\_\_ ...内陸都市、毛織物職人の**チョンピ**の乱、31 \_\_\_\_\_ **家**の支配

1. ザクセン 2. オットー1世 3. マジヤール 4. 神聖ローマ帝国 5. ハインリヒ4世 6. 叙任権闘争 7. ハインリヒ5世 8. ヴォルムス協約
9. フリードリヒ1世 10. シュタウフェン 11. イタリア政策 12. フリードリヒ2世 13. 5 14. ギベリン 15. ゲルフ
16. 大空位時代 17. 東方植民 18. エルベ 19. ブランデンブルク 20. ドイツ騎士団 21. カール4世 22. 金印勅書 23. フス
24. ハプスブルク 25. 教皇 26. 皇帝 27. ヴェネツィア 28. ジェノヴァ 29. ミラノ 30. フィレンツェ 31. メディチ

### イスラーム史の用語解説

- ミスル …イスラーム初期に征服地に建設された軍営都市。征服者であるアラブ人が、戦士として移り住み、アターと呼ばれる俸給を受けた。現在のイラクのバスラやクーファは、このようなミスルに起源を持つ。
- アター …イスラームの初期に、アラブ人を戦士として登録し、征服地からの収益を俸給として支払った制度。官僚や軍人に対する給与支払い制度に発展したが、ブワイフ朝からはイクター制（セルジューク朝で整備）にとって代わられた。
- シーア派 …4代正統カリフであり、ムハンマドの従弟にして、その娘ファーティマの夫でもあるアリーと、その後継者のみをイマーム（指導者）として認める宗派。多数派であるスンナ派に対する少数派を形成している。アリー以前の3人の正統カリフの権威も認めない。アリー暗殺後のウマイヤ朝の成立に反対し、アリーの子孫をイスラームの指導者に擁立しようとした人々によって始まった。ウマイヤ朝で弾圧され、アッバース朝の成立を支持したが、そのアッバース朝でも弾圧された。シーア派内でも分裂が進み、急進派のイスマーイール派（ファーティマ朝など）や、穏健派の12イマーム派（ブワイフ朝、サファヴィー朝など）などがある。
- シャリーア …コーランとムハンマドの言動（スンナ）に関する伝承（ハディース）を解釈して成立したイスラーム法で、人々の信仰のみならず、日常の社会生活をも規定。実際の運用には法学者のウラマーがあたる。ムハンマドの後継者であるカリフは、キリスト教カトリックの教皇と違って教義決定権は持たなかったが、特にアッバース朝でカリフ権神授の説が導入されるとシャリーアの施行者としての宗教的権威を保持した。その後カリフの世俗的権威が奪われてからは、カリフの権威はこの宗教的な権威が中心となった。
- ウラマー …イスラームの法学者。イスラームでは神の前に全ての人間が平等であることから建前上はキリスト教カトリック教会のような階級としての聖職者は存在しない。しかしシャリーア運用や金曜日にモスクで行われる集団礼拝を指導する専門家として、法学者であるウラマーが、事実上の聖職者の役割を担うようになった。人々の日常生活の指導者でもあるウラマーは、現在もイスラーム社会で大きな発言力を持つ。
- モスク …礼拝所であるが、偶像崇拜を否定するイスラームの考えから、礼拝室にはメッカの方角を示すくぼみがあるだけである。建築様式としては、ドームとミナレットと呼ばれる尖塔を持つことが一般的。金曜日には集団礼拝が行われ、礼拝後は人々の情報交換の場ともなる。イスラームの都市の中心的な建物である。
- マドラサ …多くの場合、モスクに付属する学院で、ウラマーの養成などを行う。
- スーク …市場。スークはアラビア語で、ペルシア語ではバザールと言う。モスクとともに、イスラーム教徒（ムスリム）の都市生活の中心で、現在では屋根付きの大商店街に発展している伝統あるスークも多い。
- キャラバンサライ …隊商宿。イスラーム世界では、ラクダを用いた隊商貿易が盛んに行われ、主要階道沿いに多くのキャラバンサライが建てられた。有力者の寄進によるキャラバンサライの中には無料で宿泊できるものもあり、一般の旅人も利用することができた。
- ワクフ …信託財産。イスラームでは、有力者や政府などがモスク・マドラサ・キャラバンサライ・病院などの施設に、その維持経営のために土地などをワクフとして寄進した。寄進されたワクフの運用からあがる収益で、公共の施設が運営された。

## 近世のイスラーム帝国

### ティムール帝国

### ティムール帝国の解体からサファヴィー朝、ムガル帝国の出現

位 1370 - 1405

…西チャガタイ = ハン国の混乱より台頭。都<sub>2</sub>\_\_\_\_\_

1 \_\_\_\_\_ …四方に遠征し、大帝国。3 \_\_\_\_\_ (永楽期) への遠征途上病死

o 1393 : **イラン**併合 o 1398 : デリー占領 o 1402 : 4 \_\_\_\_\_ **の戦い**…オスマン帝国に勝利

\* 三代シャー = ルフ、四代**ウルグ = ベク** (天文台建設) 全盛 → サマルカンド政権と**ヘラート**政権に分裂し衰退

\* **トルコ・イスラーム文明**発展…サマルカンドにイスラーム建築, 5 \_\_\_\_\_ (細密画) の発展

\* 16世紀初めに6 \_\_\_\_\_ 人 (ジュチ家が率いるトルコ・モンゴル系遊牧集団) がティムール帝国征服 → シャイバーン朝建設 → ブハラ = ハン国, ヒヴァ = ハン国, コーカンド = ハン国 (18C ~) などに分裂

### サファヴィー朝

建国

イラン人の帝号シャー, シア派採用。スンニ派のオスマン帝国に対抗する大帝国

位 1501 - 1524

…トルコ系遊牧民の神秘主義教団を母体 → 8 \_\_\_\_\_ 派 (12 イマーム派) を国教

7 \_\_\_\_\_ …都**タブリーズ**, 帝号9 \_\_\_\_\_ でイラン系都市市民の支持

o オスマン帝国のセリム1世にチャルディランの戦いで騎馬軍団のキジルバシュが敗北

位 1588 - 1629

…オスマン帝国よりイラク奪回。イギリスと協力しポルトガルよりホルムズ島奪回

10 \_\_\_\_\_ …11 \_\_\_\_\_ に遷都, イマームのモスクを建設, 商港バンダレ = アッバース

o 火砲装備の歩兵軍団, 生糸や絹織物の国内産業を育成, アルメニア商人の国際商業の活性化

\* 1722 : アフガン人がカンダハルで反乱 → 首都を占領される → 衰退し18世紀前半には滅亡

中興

滅亡

### ムガル帝国

建国

位 1526 - 1530

…1 \_\_\_\_\_ の子孫でアフガニスタンの13 \_\_\_\_\_ 拠点

12 \_\_\_\_\_ …16世紀前半パーニーパットの戦いで14 \_\_\_\_\_ 朝に勝利し建国, 『バーブルの書』

融和

位 1556 - 1605

…州県制を施行し, 全国的な測量を実施 → 徴税制度を整え, **マンサブダール制**の官制

15 \_\_\_\_\_ …**ラージプート**と融和。16 \_\_\_\_\_ 廃止。都17 \_\_\_\_\_ 。アフガンも支配

位 1628 - 1658

…四代ジャハングール後の五代皇帝。19 \_\_\_\_\_ 遷都

18 \_\_\_\_\_ …ムガル文化の最盛期で20 \_\_\_\_\_ 廟 (后ムムターズ = マハルの廟)

強硬

位 1658 - 1707

…デカン征服で領土最大 → 貴族の増大によるジャーギール地不足深刻化

21 \_\_\_\_\_ …16 \_\_\_\_\_ 復活。地方領主層のザミンダールが台頭し, 地方権力の自立傾向

衰退

\* 継承争い, 各地の太守の自立, **マラーター・ラージプート・シク教徒**との抗争で衰退

\* 22 \_\_\_\_\_ …デカン地方の部族でシヴァージーが王国形成

イスラーム時代の宗教・文化

\* イスラーム政権は, イスラーム教の強制を行わず

\* イスラーム神秘主義 (23 \_\_\_\_\_) の行者 (スーフィー) の布教でイスラーム教が広がる

\* ヒンドゥー教で類似の神秘主義である24 \_\_\_\_\_ の信仰が盛んで, スーフィズムとの交流盛ん

\* 宗教詩人カビール (ナーナクに影響) やアクバル帝の融合の試み

\* 25 \_\_\_\_\_ 教…16世紀初頭26 \_\_\_\_\_ 創始, 偶像・カースト否定。パンジャブに浸透。戦闘教団化

\* **ヒンディー語** (現インド公用語) と27 \_\_\_\_\_ 語 (現パキスタン公用語, アラビア文字使用) 成立

\* **インド・イスラーム文化**…イラン・イスラーム文化とインド文化融合し成立, 公用語は**ペルシア語**

\* 20 \_\_\_\_\_ 廟…**シャー・ジャハン**が愛妃ムムターズ・マハルの廟として建設

\* 28 \_\_\_\_\_ …ムガル宮廷中心に, イランの細密画 (5 \_\_\_\_\_) をヒンドゥー画家学び成立

\* **ラージプート絵画**…ムガル絵画の影響を受けてラージプートの宮廷で成立

1. ティムール 2. サマルカンド 3. 明 4. アンカラ 5. ミニアチュール 6. ウズベク 7. イスマーイール1世 8. シアア 9. シャー  
10. アッバース1世 11. イスファハン 12. バーブル 13. カーブル 14. ロディー 15. アクバル 16. ジズヤ 17. アグラ  
18. シャー = ジャハーン 19. デリー 20. タージ = マハル 21. アウラングゼーブ 22. マラーター 23. スーフィズム 24. バクティ  
25. シク 26. ナーナク 27. ウルドゥー 28. ムガル絵画

社会と制度

- **マンサブダール制** …ムガル帝国では、文官と軍人を区別せず、全ての官吏にマンサブとよぶ数字で表される位階が与えられ、そのマンサブに応じた軍馬の保持が義務づけられた。マンサブ保持者には、徴税権付きの土地（ジャーギール地）が割り当てられた。
- **ジャーギール制** …マンサブ保持者に徴税権付きの土地（ジャーギール地）を割り当てる制度で、イクター制と共通する制度である。ジャーギール保有者をジャーギールダールと呼ぶ。ジャーギール地は、数年で変更されるのが原則だった。
- **ザミンダール** …ムガル帝国に対して徴税請負を行った地方有力者層で、しだいに地方領主化して自立し、ムガル帝国の支配体制の弛緩をもたらした。

オスマン帝国

台頭

- 位 1299 - 1326 …ルーム＝セルジューク朝より自立して建国
- オスマン1世 …<sub>1</sub> \_\_\_\_\_ (東ローマ帝国) と戦い領土拡大
- \* 1361 <sub>2</sub> \_\_\_\_\_ 奪取 ムラト1世時。エディルネと称し首都 (1361-1453)

中断

- 位 1389 - 1402 …1389年コソボの戦いでセルビア等に勝利の直後即位
- <sub>3</sub> \_\_\_\_\_ …バルカン半島に領土拡大も、東方に出現のティムール帝国に敗北
- ◎ 1396 : <sub>4</sub> \_\_\_\_\_ **の戦い** ハンガリー王ジギスメント率いる「十字軍」に勝利
- ◎ 1402 : <sub>5</sub> \_\_\_\_\_ **の戦い** 現首都の近郊で**ティムール**に敗北し捕虜→憤死し、帝国中断

復興

- 位 1432 - 1481 …1453年<sub>7</sub> \_\_\_\_\_ 攻略し東ローマ帝国滅ぼす
- <sub>6</sub> \_\_\_\_\_ …<sub>7</sub> \_\_\_\_\_ に遷都→<sub>8</sub> \_\_\_\_\_ と呼称
- ◎ 1475 : <sub>9</sub> \_\_\_\_\_ **国保護国** キプチャク＝ハン国の継承国で黒海北岸の国

全盛

- 位 1512 - 1520 …1514年**サファヴィー朝**のイスマーイル1世にシャルディランの戦いで勝利
- <sub>10</sub> \_\_\_\_\_ …1517年<sub>11</sub> \_\_\_\_\_ **朝**滅ぼし、<sub>12</sub> \_\_\_\_\_ と<sub>13</sub> \_\_\_\_\_ 管理
- 位 1520 - 1556 …カーヌーン(行政法)整備し「立法者」。<sub>15</sub> \_\_\_\_\_ 建立(設計ミマーリ＝シナン)
- <sub>14</sub> \_\_\_\_\_ …フランスの<sub>16</sub> \_\_\_\_\_ と結び、<sub>17</sub> \_\_\_\_\_ の特権(公認はセリム2世)
- ◎ 1526 : モハーチの戦い…<sub>18</sub> \_\_\_\_\_ 撃破し国王ラヨシュ2世を敗死、領土2/3支配
- ◎ 1529 : **第一次**<sub>19</sub> \_\_\_\_\_ **包囲**…ハンガリー王位を得たハプスブルク家と対抗→途中で撤退
- ◎ 1538 : <sub>20</sub> \_\_\_\_\_ **海戦**…スペイン・教皇・ヴェネツィア連合軍破り、地中海の覇権

斜陽

- \* 1571<sub>21</sub> \_\_\_\_\_ **海戦**…セリム2世時に、スペイン・教皇・ヴェネツィア連合軍に敗北も、覇権回復
- \* 1683 : **第二次**<sub>19</sub> \_\_\_\_\_ **包囲**失敗…ポーランドの援軍に壊滅的打撃。以後ヨーロッパに対し守勢に
- \* 1699 : <sub>22</sub> \_\_\_\_\_ **条約**…オーストリアに<sub>18</sub> \_\_\_\_\_ 割譲
- \* チューリップ時代 …18世紀前半のアフメト3世時代で、フランスを通じて西欧趣味が流行した文化の爛熟期

社会と制度

- <sub>23</sub> \_\_\_\_\_ シパーヒー(騎士)に小規模の土地の徴税権を与え治安を維持
- <sub>24</sub> \_\_\_\_\_ イスラームの法学者で、オスマン帝国でもカーディー(裁判官)として行政担う
- <sub>25</sub> \_\_\_\_\_ キリスト教子弟を徴用し、改宗するデウシルメ制に基づき編成の歩兵軍団
- 君主直属で火砲を使用、サファヴィー朝の騎馬軍団(キジルバシュ)に勝利
- <sub>26</sub> \_\_\_\_\_ 宗教別の共同体で、信仰と自治を容認→後に欧州列強の進出に利用される
- ユダヤ教徒・ギリシャ正教徒・アルメニア正教徒が国際商業で活動、都市の商人はエスナーフ(組合)結成
- \* 16世紀に世界最初のコーヒーハウス(男性社交場)、女性はハンマーム(公共浴場、男女ともに社交場)

1. ビザンツ帝国 2. アドリアノープル 3. バヤジット1世 4. ニコポリス 5. アンカラ 6. メフメト2世 7. コンスタンティノープル  
 8. イスタンブル 9. クリム＝ハン 10. セリム1世 11. マムルーク 12. メッカ 13. メディナ 14. スレイマン1世 15. スレイマン＝モスク  
 16. フランソワ1世 17. カピチュレーション 18. ハンガリー 19. ウィーン 20. プレヴェゼ 21. レパント 22. カルロヴィッツ  
 23. ティマール制 24. ウラマー 25. イェニチェリ 26. ミット

明清帝国

1368

位 1368- 1398

の乱 (白蓮教の韓山童・韓林兒首領) の武将出身

…江南地方を根拠地に建国した唯一の統一王朝で明初の都は 3 (現在の南京)

明

中華政策 中華秩序の回復をめざす

君主独裁 4 省 (丞相) 廃止…六部を皇帝に直属。五軍都督府 (軍)・都察院 (監察) も直属

5 官学…大義名分論で君臣の別強調 cf 華夷の別強調は中華政策にも好都合

6 制…一皇帝期一元号の制で清末まで継承。元号名も皇帝名に

人民支配 7 制…民戸を対象とした徴税と治安維持のための村落行政制度, 110戸を1里

里長…富裕な者10戸を里長戸とし, 毎年輪番で里長として徴税, 治安維持担当

甲首…残りを10戸×10甲で甲首戸とし, 毎年輪番で10人の甲首が里長を補佐

8 …宋以降作成の課税の基礎の土地台帳

9 …里長・甲首に作成させた, 租税台帳を兼ねた戸籍簿

10 明律・明令…唐制をもと

10 …人民教化目的の六カ条の教訓, 里老人に里甲内で唱えさせる→教育勅語に影響

職業別戸籍…民戸 (州県)・軍戸 (兵部)

11 制…唐の府兵制を範。衛所に屯田を置き, 軍戸に支給するかわりに兵役の義務

対外政策 12 …前期倭寇対策として私貿易 (民間貿易) を禁止

13 元朝をモンゴル高原に追う (北元) →北元を滅ぼす (1388年フビライ家の直系が断絶)

1399-1402

…二代 14 帝 (洪武帝の孫) の諸王抑圧政策に燕王朱棣 (北平で辺境防衛) 反乱

13

…宦官の手助けで首都金陵攻略し帝位奪う→東廠 (諜報機関) を設置し反対派弾圧

位 1402- 1424

…北平を 16 (順天府) とし遷都・金陵を南京 (応天府) と称し副都

15

…宦官重用・ 17 設置し, 内閣大学士 (翰林院出身者) に天子補佐

文化事業 永楽大典…類書 (諸種の書籍から項目ごと記述を抜粋した一種の百科事典)

四書大全・五経大全…それぞれ四書と五経の注釈書で, 科挙の基準とされた

対外政策 18 …五回親征・東北地方も攻略・万里の長城修築開始

ベトナム (大越国) 征服… 19 朝滅亡の混乱を利用して一時支配

南海大遠征 (1405-1433) …イスラーム教徒の宦官の 20 の大遠征

→分遣隊は三回までインド西岸カリカット到着・四回以降にメッカ・マリンディなど到着

→マラッカ王国 (艦隊の基地提供) など南海諸国の朝貢促進, 足利義満も冊封

北虜南倭

…永楽帝の死後, 対外消極策で朝貢貿易の縮小→モンゴル族が交易の拡大求め, 侵攻

…16世紀には北方のモンゴル人, 東南沿岸の後期 21 の侵入に苦しむ

22 の変… 23 の 24 に英宗正統帝捕虜 (1449)

25 部復興→ 26 ・ハン北京包圍 (1550) →明と和睦

16世紀半頃, 王直など中国商人中心に後期倭寇→海禁の緩和→日本銀・メキシコ銀の流入

→都市と農村の経済格差拡大し, 都市への人口流入など社会不安発生→民変の多発

位 1572- 1620

…初期 28 の改革 (1572-82: 全国的検地と銀納の一条鞭法の普及)

27

…後期宦官重用・万暦の三大遠征 (豊臣秀吉の朝鮮侵入など)・党争で衰退

\*党争… 29 党 (顧憲成再建の東林書院より政界浄化主張) v s 非東林党 (魏忠賢ら宦官と結ぶ)

1631-45

…女真人 (後金→清) との戦いで軍事費増大→重税→各地で農民反乱

30

…陝西拠点に大順建国の李自成が1644年北京の紫禁城占領・毅宗崇禎帝自殺し, 明滅亡

- 1. 太祖洪武帝朱元璋 2. 紅巾 3. 金陵 4. 中書 5. 朱子学 6. 一せ一元 7. 里甲 8. 魚鱗図冊 9. 賦役黄冊 10. 六論
- 11. 衛所 12. 海禁 13. 靖難の役 14. 建文 15. 永楽帝 16. 北京 17. 内閣 18. モンゴル高原 19. 陳 20. 鄭和 21. 倭寇
- 22. 土木 23. オイラト 24. エセン 25. タタル 26. アルタン 27. 万暦帝 28. 張居正 29. 東林 30. 李自成本の乱

後金  
1636  
清

位 1616-26 太祖 <sub>1</sub>	…女真人建州部出身, 2_____・毛皮の交易で台頭→1616年 <b>後金(アイシン)</b> 建国 …3_____ ( <b>旗人</b> に <b>旗地</b> を与える)・ <b>満州文字</b> (モンゴル文字改良)創設, 都は盛京
位 1626-43 太宗 <sub>4</sub>	…5_____ <b>部</b> 征服し元の大ハン位の継承主張, 6_____ <b>朝鮮</b> を服属 …国号を7_____, 民族名を8_____と改称。 <b>漢軍八旗・蒙古八旗</b> 創設
位 1643- 1661 9	…10_____の先導で <b>山海関</b> 通過→北京を都, 漢人補助軍の11_____創設 … <b>鄭芝竜</b> ・12_____らの復明運動に遷界令→鄭氏は <b>オランダ</b> から <b>台湾</b> 奪い拠点
位 1661- 1722 13	…10_____の14_____鎮圧・1683年 <b>台湾</b> 征服し中国統一・ <b>ジュンガル</b> に親征 …15_____ <b>条約</b> で16_____のロシアと東北地方の国境画定
位 1722- 1735 17	…青海平定。ジュンガル討伐に際し18_____設置→軍事行政の最高機関に …1724年19_____ <b>教</b> 禁止・27年 <b>キャフタ条約</b> でモンゴル地方の国境画定
位 1735- 1795 20	…21_____ <b>部</b> ・回部平定し, その地を22_____→領土最大。ビルマに遠征 …藩部(間接支配地)管理のため23_____整備, 監督官の派遣や事務処理を行う

直轄…中国内地・東北地方(盛京は北京遷都後に奉天と改称, 現在の瀋陽)・台湾  
藩部…モンゴル地方(熱河の離宮で王侯を謁見)・青海・東トルキスタン(**新疆**)・チベット  
清はチベット仏教(ダライ=ラマ)やイスラーム(ベグ)の保護者, 現地の首長に統治をゆだねる間接統治  
属国…朝鮮・ベトナム・タイ・ビルマ・琉球(日中両属), 日本は冊封離脱, 近松門左衛門『国性爺合戦』

懐柔政策 24\_\_\_\_\_ **制**…同一官職に漢人と満人併用・合議制をとり漢人懐柔  
大編纂事業…伝統文化尊重し学芸奨励。学者動員し優遇・科挙も盛ん

『**康熙字典**』…漢字の字書・『**古今圖書集成**』…大百科事典・『**四庫全書**』…中国文化叢書  
『**五体清文鑑**』…五民族語対照辞典

威圧政策 25\_\_\_\_\_・**禁書**…排満・反清思想の弾圧や, 反政府出版物の弾圧  
26\_\_\_\_\_…自民族の風習を強制「留頭不留髮, 留髮不留頭」

明清の経済と社会

- 農業
  - 長江下流域(江南)で農村家内工業発展し**綿織物・絹織物**盛ん→養蚕・桑・綿花の栽培  
→穀倉地帯は中流域にうつり, 湖広熟すれば天下足る
  - 華北でトウモロコシ, 江南でサツマイモの栽培→18世紀の人口増加の一因→辺境・山間地の開発
- 商業
  - 華北山西省の27\_\_\_\_\_ **商人**と江南安徽省出身の28\_\_\_\_\_ **商人**活動・互助機関**会馆・公所**建設
- 産業
  - 江西省**景德镇**で**染付・赤絵**生産。南京木綿有名で, 海外にも輸出
- 社会
  - 銀流入背景に明の16世紀に税制を銀納の29\_\_\_\_\_に  
→清康熙帝の18世紀初め, **丁銀**(人頭税)を**地銀**(地租)に組み込む30\_\_\_\_\_制開始
  - 佃戸**の地位向上し, 地主に対して**抗租**運動(ex 鄧茂七の乱)・家庭内奴隷の解放闘争は奴変  
→中小地主や自営農による租税軽減運動は抗糧
  - 江南では, 31\_\_\_\_\_ (科挙合格者で地方に在住する名望家の地主)が社会の指導層に

清朝の貿易問題

- \* 1661年清朝は**鄭氏**の経済封鎖のため, 沿岸住民を内地に強制移住させる32\_\_\_\_\_で海禁を強化  
→1684年に遷界令を解除→1685年海外貿易の役所として海関を設置(広州など4カ所)
- \* 1757年清の33\_\_\_\_\_ **帝**の時対欧州貿易港を**広州**一港とし, **公行**(特許商人組合)を通じての貿易のみ許可
- \* 18世紀の清朝の人口増加…南方でサツマイモ, 北方でトウモロコシの栽培が普及, 四川など新開地の開発  
→東南アジア方面からの穀物輸入と, 東南アジアへの**華僑**(南洋華僑)増加

1. ヌルハチ 2. 葉用人参 3. 八旗 4. ホンタイジ 5. チャハル 6. 李朝 7. 清 8. 満洲 9. 順治帝 10. 呉三桂 11. 緑営  
12. 鄭成功 13. 康熙帝 14. 三藩の乱 15. ネルチンスク 16. ピョートル1世 17. 雍正帝 18. 軍機処 19. キリスト 20. 乾隆帝  
21. ジュンガル 22. 新疆 23. 理藩院 24. 満漢偶数(併用) 25. 文字の獄 26. 辮髮 27. 山西 28. 新安 29. 一条鞭法 30. 地丁銀  
31. 郷紳 32. 遷界令 33. 乾隆

## 世界の一体化の開始

### 古代アメリカ文明

前一千年初期-16 C前半 …ベーリング海峡越えた**モンゴル**人種（今日のインディアン<インディオ>）形成の文明

#### 古代アメリカ文明

…前 1000 年期初期から 16 世紀前半のスペイン人征服まで繁栄

- 特徴
- **リャマ・アルパカ**を家畜とし、穀物は<sub>1</sub>\_\_\_\_\_を主農作物、トマト、ジャガイモ、カボチャ
  - 都市文明・神権政治・階級社会などは他の古代文明と共通
  - 金・銀・青銅器使用も、**鉄器**は未使用。犁・車・ろくろも未使用、**馬**も存在せず

#### メソアメリカ文明

…今日のメキシコとグアテマラの乾燥した平原と湿潤な平地を中心

**2** **文明** …メキシコ湾岸で最初の都市文明、ジャガー崇拝、巨石人頭像（前 10 C - 後 9 C 頃）

**4-10 世紀繁栄** …<sub>4</sub>\_\_\_\_\_ **半島**・グアテマラ中心。スペイン侵入当時は衰退期

**3** **文明** …**象形（マヤ）文字・太陽暦・二十進法・ゼロの観念・階段ピラミッド**

**1-6 C** …メキシコ中央高原中心→7 C 頃南下のトルテカ人が継承しトルテカ文明

**5** **文明** …**太陽のピラミッド**・月のピラミッド建設、黒曜石製品の交易

**12 C 頃-1521** …<sub>6</sub>\_\_\_\_\_族形成。都<sub>7</sub>\_\_\_\_\_（現メキシコ市）

**6** **王国** …トルテカ・チチメカ文明継承し、神聖文字使用 <sub>8</sub>\_\_\_\_\_に征服

**9** **文明** …ペルー・ボリビアの海岸低地やアンデス高原中心

**10** **文明** …中央アンデス初期の文明（前 10 C - 前 5 C 頃）

**13 世紀-1533** …<sub>12</sub>\_\_\_\_\_族建国し都 <sub>13</sub>\_\_\_\_\_ <sub>14</sub>\_\_\_\_\_に征服

**11** **帝国** …文字はなく <sub>15</sub>\_\_\_\_\_ <結縄>使用し駅伝制を整備、**マチュピチュ**遺跡

○ 太陽崇拝で**皇帝（インカ）は太陽の化身（息子）**として崇拝、最後の皇帝はアタワルパ

1. とうもろこし 2. オルメカ 3. マヤ 4. ユカタン 5. テオティワカン 6. アステカ 7. テノチティトラン 8. コルテス  
9. アンデス 10. チャビン 11. インカ 12. ケチュア 13. クスコ 14. ビサロ 15. キープ

### 大航海時代の背景

- \* **意図**
- 経済…アジアの<sub>1</sub>\_\_\_\_\_やジパングの黄金の獲得、短期的にはアフリカの黄金や黒人奴隷獲得
  - 宗教…キリスト教国プレスター=ジョンの国を発見し**オスマン帝国**に対抗、キリスト教を布教
- \* **背景**
- <sub>2</sub>\_\_\_\_\_完了の**ポルトガル・スペイン**でイスラームへの聖戦意識とキリスト教布教熱
  - オスマン帝国の台頭で、イタリア商人（特にジェノヴァ）が、西方の新航路に活路
  - 15 世紀末に**羅針盤**の改良や造船技術の発達。<sub>3</sub>\_\_\_\_\_の地球体説はコロンブスに影響
  - <sub>4</sub>\_\_\_\_\_の『<sub>5</sub>\_\_\_\_\_』（東方見聞録）で東方への関心

### ポルトガルの探検

- セウタ** …アフリカの西北端。ポルトガルの<sub>6</sub>\_\_\_\_\_ **航海王子**が征服し、探検事業開始
- <sub>7</sub>\_\_\_\_\_ …1488 年ポルトガル<sub>8</sub>\_\_\_\_\_発見。ジョアン 2 世命名の最南の岬
- <sub>9</sub>\_\_\_\_\_ …1498 年ポルトガルの<sub>10</sub>\_\_\_\_\_が到着し、インド航路を実現
- <sub>11</sub>\_\_\_\_\_ …インドに向かったポルトガルの<sub>12</sub>\_\_\_\_\_艦隊が漂着し、ポルトガル領と宣言

### スペインの探検

- 西インド諸島** …1492 年イサベル女王の支援で<sub>13</sub>\_\_\_\_\_がパロス出港→**サンサルバドル**島到達
- 中米海岸一帯** …<sub>14</sub>\_\_\_\_\_が探検して新大陸であると宣言→アメリカの名の由来
- パナマ** …スペイン人<sub>15</sub>\_\_\_\_\_が横断し、太平洋（南の海）を「発見」
- マゼラン海峡** …ポルトガル人<sub>16</sub>\_\_\_\_\_がカルロス 1 世の命で西廻り航路探査
- フィリピン** …<sub>16</sub>\_\_\_\_\_が到達も、現地人の争いに関与して戦死→部下が世界周航

### 勢力の調停

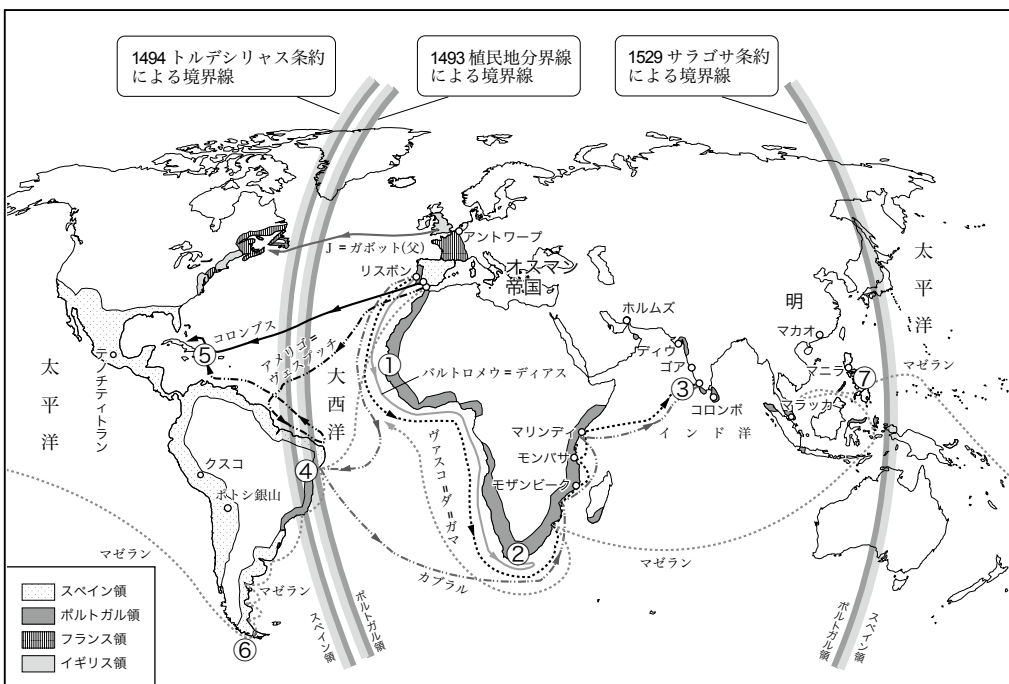
- 教皇子午線** …1493 年教皇アレクサンデル 6 世がポルトガルとスペインを調停（植民地分界線）  
→翌 1494 年に<sub>17</sub>\_\_\_\_\_条約で境界線を移動

古代アメリカ文明



- ① テノチティトラン…アステカの首都、湖上の島にあった  
コルテスに破壊、現メキシコ市の一部
- ② パナマ …スペイン人バルボアが地峡を横断  
太平洋を発見
- ③ チャビン …チャビン文明（前10-前2世紀）頃  
アンデス文明の源とされる神殿文化
- ④ クスコ …インカ帝国の中心都市  
ピサロに破壊され、現在は観光都市
- ⑤ マチュピチュ …急峻な山上に建設された都市遺跡

ヨーロッパの“発見”



- ① ヴェルデ岬 …アフリカ西端の岬。ポルトガルの**エンリケ航海王子**の探検事業で発見
- ② 7 …1488年ポルトガルの**バルトロメウ・ディアス**発見。ジョアン2世名前の最南の岬
- ③ 9 …1498年ポルトガルの**ヴァスコ・ダ・ガマ**が到着し、インド航路を実現
- ④ 11 …インドに向かったポルトガルの**カブラル**艦隊が漂着し、ポルトガル領と宣言
- ⑤ 18 諸島…1492年イサベル女王の支援で**コロンブス**が**サンサルバドル島**到達
- ⑥ マゼラン海峡 …ポルトガル人**マガリャンイス（マゼラン）**がスペイン王の命で西廻り航路探査
- ⑦ 19 …**マガリャンイス**が到達も、現地人の争いに関与して戦死

- 1. 香辛料 2. レコンキスタ 3. トスカネリ 4. マルコポーロ 5. 世界の記述 6. エンリケ 7. 喜望峰 8. バルトロメウ＝ディアス
- 9. カリカット 10. ヴァスコ＝ダ＝ガマ 11. ブラジル 12. カブラル 13. コロンブス 14. アメリゴ＝ヴェスプッチ
- 15. バルボア 16. マゼラン 17. トルデシリャス 18. 西インド 19. フィリピン

# 環大西洋革命

大航海時代の到来で大西洋を挟んだ、欧州・アメリカ大陸・アフリカが  
西欧中心に一体化（近代世界システム）、相互に影響して社会が変化

1

商業の中心が地中海から**大西洋岸**に移動し、大西洋岸都市繁栄  
初期の中心は**リスボン**と2\_\_\_\_\_（北海・バルト海貿易と大西洋貿易結合）  
**アントウェルペン**には香辛料（葡）、銀（南独）、毛織物（英）、穀物（東欧）等集散  
**イタリア都市**が相対的に没落

3

新大陸からの4\_\_\_\_\_の流入で欧州の物価上昇、経済活動は活発化  
→固定地代に依拠する5\_\_\_\_\_の**没落**と商工業に従事する**市民台頭**  
→エルベ川以東では土地貴族が農場経営の6\_\_\_\_\_  
→農民が自由を失い、賦役労働を強制された側面を再版農奴制  
→都市が発展した西欧に対して穀物供給を目的、オランダ商人が活躍  
→東西ヨーロッパの分業体制が成立し、東欧は商工業地域の西欧に従属

生活革命

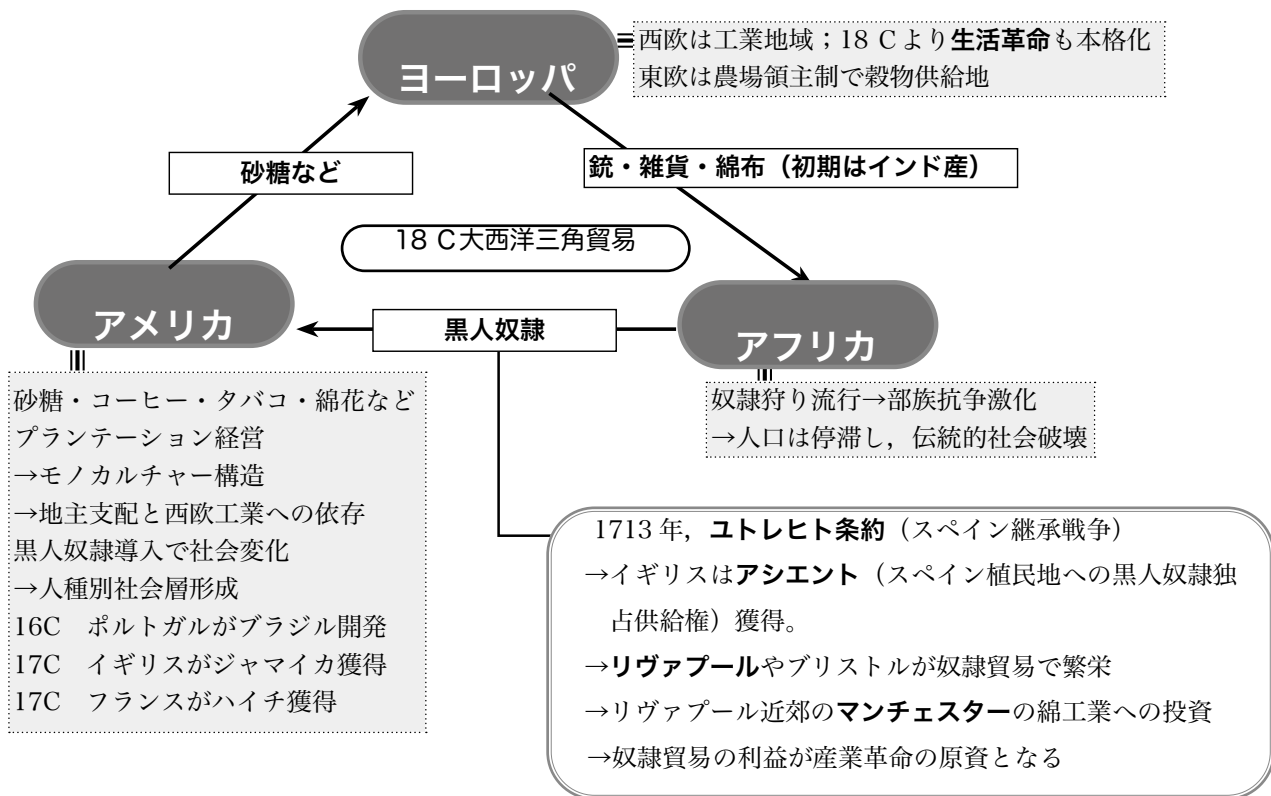
新奇物資流入： 新大陸-**ジャガイモ・トウモロコシ・トマト・タバコ**  
アジア-イランより絹織物、インドより**綿布**、中国の**茶**  
生活の変化： 衣服=綿製品の大流行（**キャラコ熱**）  
食事=寒冷地で**ジャガイモ**、飲料で**茶・コーヒー**に砂糖  
影響： 新大陸で単作大農場の7\_\_\_\_\_経営  
英仏はインド産綿布の安定供給を求めインド進出し抗争  
→西欧中心の国際分業体制の進展

産業革命

大西洋三角貿易の奴隷貿易での利益が原資、アフリカ輸出用綿布の市場  
原料の綿花は初期は西インド諸島、19世紀前半は合衆国南部より供給

市民革命

封建領主の没落と市民層の台頭など背景  
アメリカ独立革命→フランス革命→ラテン=アメリカ革命と相互に影響



1. 商業革命 2. アントウェルペン（アントワープ） 3. 価格革命 4. 銀 5. 封建領主 6. ゲーツヘルシャフト（農場領主制）  
7. プランテーション

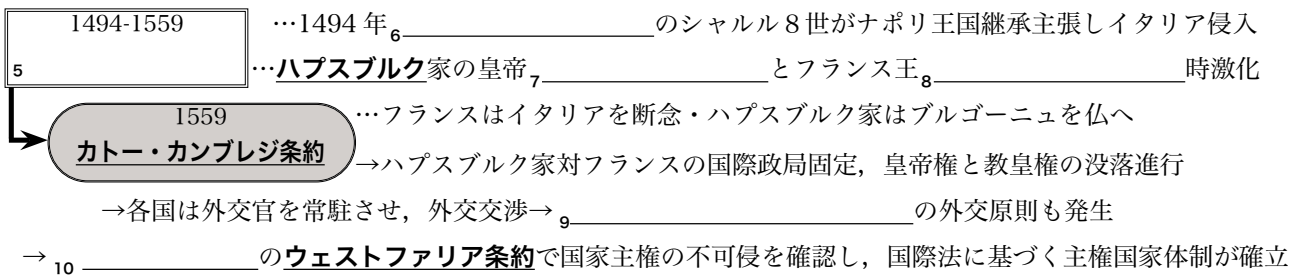
**近世社会の成立**

**国際分業体制の成立**

- 1 \_\_\_\_\_ を中心とするネーデルラントが、国際貿易・金融の中心地  
 イギリスは、**毛織物**提供地域としてネーデルラントを中心とする国際分業体制に参加
- 2 \_\_\_\_\_ **川**以東の中欧・東欧は**穀物**供給地域として国際分業体制に組み込まれ、西欧経済に従属  
 →領主が農民を再農奴化、賦役労働で農場を経営する**農場領主制** (3 \_\_\_\_\_) 普及  
 →市民層の発達は抑制され、プロイセンでは4 \_\_\_\_\_ (地主貴族) が支配層となる

**主権国家体制の成立**

- \* 皇帝と教皇中心の中世**封建制**秩序から、領域を持つ独立の国家（主権国家）が併存する**主権国家体制**へ
- \* 軍事革命で戦争の長期化・大規模化→軍事費と兵員調達が必要  
 →各国は徴税機構を整備し、国内の諸団体に対する一元的支配を強化→主権国家の形成へ
- \* 国際体制としての主権国家体制…ハプスブルク家の皇帝権復興の意図→フランスが反発しイタリア戦争激化



**絶対王政**

- \* **絶対王政**…16-18世紀の国王による集権的専制体制（フランスが典型）
  - \* 11 \_\_\_\_\_ **説**によって理論化・外交原則は9 \_\_\_\_\_
  - 封建勢力**…封建的土地所有と特権的身分制度は維持。国王の廷臣化
  - 市民階級**（ブルジョワジー）…資本主義生産の担い手（資本家）としても台頭
    - 12 \_\_\_\_\_ **制**…資本家が生産者に原料と道具を貸与し、製品を買い上げて販売
    - **工場制手工業** (13 \_\_\_\_\_) …資本家が手工業者を大量に雇用し工場での分業で生産
  - 軍事機構** 14 \_\_\_\_\_ **制度**…騎士の軍役から傭兵の活用を経て移行。将校は貴族が独占
  - 行政機構** 15 \_\_\_\_\_ **制度**…封建時代の諸侯分権にかわり、集権統治体制を支える
- **維持のため多額の貨幣必要**→全国的徴税機構を整備
- \* 16 \_\_\_\_\_ **政策**…国内での貨幣蓄積を目的
    - 初期** 17 \_\_\_\_\_ **主義**…金銀や換金商品（香辛料・綿布・毛皮など）の獲得を目的
    - 後期** 18 \_\_\_\_\_ **主義**…輸入を制限し、輸出のための国内産業を保護、植民地との交易を独占  
 →オランダの中継貿易と金融支配に対抗し、イギリスとフランスが推進  
 →フランス…19 \_\_\_\_\_ が王立マニュファクチュア創設や東インド会社再建  
 →イギリス…20 \_\_\_\_\_ の共和政時に中継貿易排除の21 \_\_\_\_\_ 法制定  
 →商品の産出地・国内製品市場としての植民地争奪戦（英仏植民地戦争）の展開
  - \* **限界**…中世以来の社会集団（社団）が解体されず、個人個人を国民として直接掌握に至らず（社団国家）
  - \* イギリス…地方地主である22 \_\_\_\_\_ (郷紳) が、無給の治安判事として地方行政を担当  
 →官僚制と常備軍が未発達

1. アントウェルペン 2. エルベ 3. グーツヘルシャフト 4. ユンカー 5. イタリア戦争 6. フランス 7. カール5世 8. フランソワ1世  
 9. 勢力均衡 10. 三十年戦争 11. 王権神授 12. 問屋 13. マニュファクチュア 14. 常備軍 15. 官僚 16. 重商主義 17. 重金  
 18. 貿易差額 19. コルベール 20. クロムウェル 21. 航海 22. ジェントリ

# 宗教改革

## ドイツ宗教改革

- \* ドイツは政治的に分裂。教皇権の介入が容易→1の販売集中し『ローマの牝牛』
- \* メデチ家出身の教皇2、3**大聖堂**の資金調達のため贖宥状乱売
- \* 4の『**愚神礼讃**』など、人文主義者による教会の腐敗批判

- 1517**
  - 5…1517年6**大学**の7がラテン語で発表
  - …1と魂の救いは無関係とする、**教義**上の公開討論書
- 1519**
  - …ルターと教皇派の学者エックとの討論
  - ライプチヒ討論…**教皇**と**公会議**の権威を否定し、ルター破門
- 1520**
  - 8…ルターの主著。聖書中心の9**主義**と、万人司祭主義
  - …人は信仰によってのみ義とされるとする10**説**を説く
- 1521**
  - 11…皇帝12が所説取消を要求→ルター拒否し法の保護外（帝国追放処分）
  - ザクセン選帝侯**13がワルトブルク城に保護し、**新約聖書の独訳**事業
- 1524-25**
  - 14…対領主12ヵ条要求を掲げ中部・西南部ドイツで。15指導し先鋭化
  - …ルター初期は同情的も、社会変革の主張を現世の利益追求とみなし、領主の鎮圧に協力
- 1526**
  - シュパイエル帝国議会**…**オスマン帝国**の16に対抗するため、カール5世がルター派黙認
  - cf 同年のモハーチの戦いで、トルコはハンガリーを撃破し、直接オーストリアと対峙
- 1529**
  - シュパイエル帝国議会**…17とのイタリア戦争が有利に展開→カール5世がルター派を再禁止
  - 新教諸侯抗議（18の呼称）19同盟結成
- 1555**
  - 20…1555年21**派**公認も宗派選択権は領主と帝国都市（22確立）
  - …個人の信仰の自由はなく、23**派**は承認されず

## スイスの宗教改革

- 1484-1531**
  - 24…25で宗教改革もルターと教義問題で決裂
  - 後にその支持者はカルヴァン派に合流
- 1509-64**
  - 23…フランス人で1536年『**キリスト教綱要**』発表・26**説**（救いは予め神に決定）
  - …27で神政（神権）政治を行い、牧師を信徒の長老が補佐する**長老制度**
  - 意義**
    - 職業を神が定めたものとして勤労を奨励し、結果としての蓄財を肯定して資本主義精神の源流
    - 各国の新興商工業者に普及
  - c.f.28『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』で解明
  - 29…イングランドのカルヴァン派でピューリタン革命の中心
  - 30…スコットランドのカルヴァン派、ノックスがスコットランド国教会を発足
  - 31…フランスのカルヴァン派、ユグノー戦争
  - 32…オランダのカルヴァン派、乞食党に由来、オランダ独立戦争

## 反宗教改革

- 1534**
  - 33…スペイン人34中心に結成。シャヴィエルも結成に参加
  - …教皇に忠誠。各地に学校建設。南欧への新教普及阻止。西南ドイツを旧教に奪回
- 1545-63**
  - 35…教皇パウルス3世主催。教皇の至上権とカトリック教義の確認。教会の刷新
  - 禁書目録作成し36所（**宗教裁判所**）設立して魔女狩り

1. 贖宥状 2. レオ10世 3. サン=ピエトロ 4. エラスムス 5. 九十五ヶ条の論題 6. ヴィッテンベルク 7. ルター 8. 『キリスト者の自由』  
 9. 福音 10. 信仰義認 11. ヴォルムス帝国議会 12. カール5世 13. フリードリヒ 14. ドイツ農民戦争 15. ミュンツァー  
 16. スレイマン1世 17. フランソワ1世 18. プロテスタント 19. シュマルカルデン 20. アウクスブルク和議 21. ルター 22. 領邦教会制  
 23. カルヴァン 24. ツヴィングリ 25. チューリヒ 26. 予定 27. ジュネーヴ 28. マックス=ヴェーバー 29. ピューリタン  
 30. プレスビテリアン 31. ユグノー 32. ゴイセン 33. イエズス会 34. イグナティウス=ロヨラ 35. トリエント公会議 36. 異端審問

**ステュアート朝と国教会の成立**

位 1485 - 1509

**ヘンリ7世**

…ランカスター家の血統で、ヨーク家より妃を迎え、バラ戦争を終結  
 …特別裁判所**星室庁**を強化し、政敵の大貴族を弾圧。**カボット父子**に北米探検

位 1509-47

**ヘンリ8世**

…初期『信仰擁護者』で教皇に協力も、王妃キャサリンとの離婚問題で教皇より独立  
 …修道院を解散し、**土地財産没収**、**郷紳（ジェントリ）**などに安く分与して動揺鎮める

**首長法**

…1534年発布。別名国王至上法で、国王を教会の唯一の首長

○**第一次囲い込み（エンクロージャー）**進展 牧羊地目的、トマス・モア『ユートピア』で批判

○**星室庁裁判所** 貴族の反抗を抑制するための国王直属の裁判所を整備

位 1547-53

**エドワード6世**

…ヘンリ8世の唯一の男子。国教会の教義にカルヴァン主義導入  
 \*教義新教的、儀礼は旧教的な国教会の特色成立

**一般祈祷書**

…1549年発布。信仰義認説・予定説・聖書主義を採用

位 1553-58

**メアリ1世**

…カール5世と従姉妹。スペイン王子フェリペ（後フェリペ2世）と結婚  
 …**カトリック**を復活して新教弾圧。対仏戦で**カレー**を失い国民に不人気

位 1558-1603

**エリザベス1世**

…国教会を確立→**オランダ**の独立戦争支援・私拿捕船のスペイン船攻撃（**ドレーク**ら）  
 …議会を軽視し枢密院強化。毛織物輸出と商業資本家保護（1600年**東インド会社**設立）

**統一法**

…1559発布し、国教会への復帰。国教会の儀式・儀礼を定める。

**信仰簡条**

…1563年の聖職者会議でエドワード6世の祈祷書を改訂。カルヴァン色は薄まる

○**アルマダ戦争**（1588）…王位篡奪の陰謀事件でスコットランド前女王メアリ・ステュアートを処刑  
**ドレーク**（2番目の世界周航）やホーキンスの私拿捕船を私掠特許状で公認、スペイン船襲撃も背景  
 スペインの**フェリペ2世**が**無敵艦隊（アルマダ）**派遣 vs ドレークらに撃破

○**救貧法**（1601）…貧民の救済と浮浪者の取締を規定←囲い込みの進展が背景

\*ステュアート朝期イギリスでは**ジェントリ（郷紳）**が**マニファクチュア**の毛織物工業に進出し台頭  
 議会に進出し、治安判事として地方行政も担当→常備軍や官僚制が発達せず

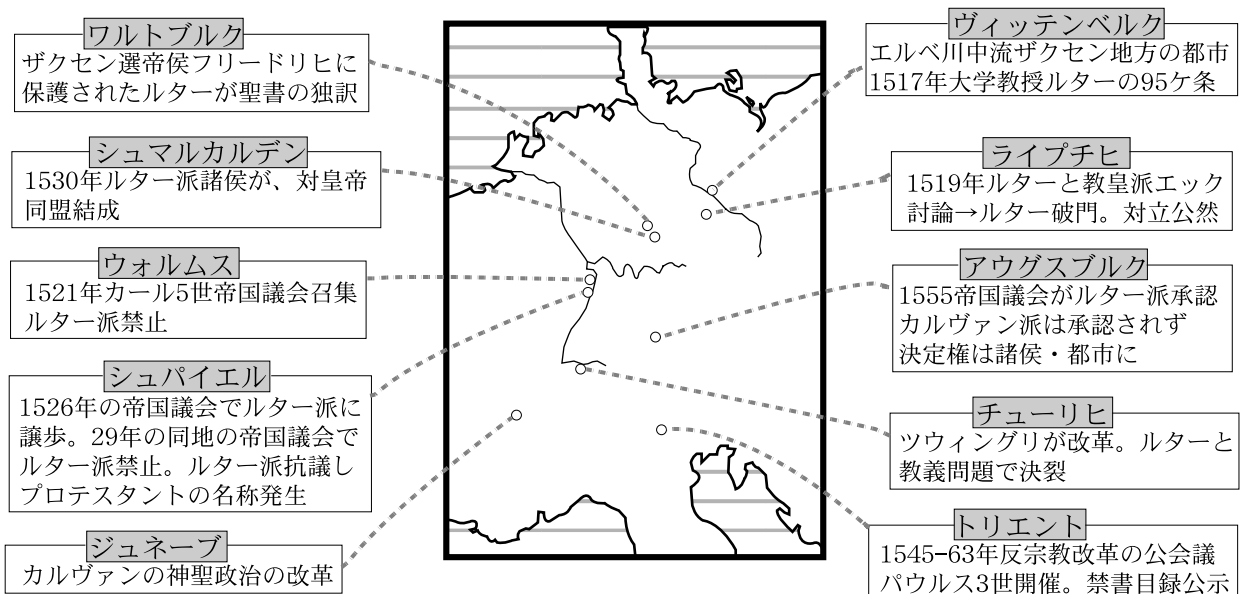
**宗教改革と主権国家**

◇宗教改革で教皇を頂点とした統一的キリスト教世界が分裂→国家が教会を支配する国家教会→主権国家を可能

○領邦教会制度…ドイツの領邦で君主がその宗派を決定し、教会と聖職者を管理→アウクスブルク和議で確立

○イギリス国教会…ヘンリ8世の首長法で国王が教会の長

○ガリカニスム…フランスでカトリックにとどまりつつ教皇権より独立→ルイ14世時ボシュエが強調



## 各地域の歴史

### スペイン（イスパニア）の繁栄

- \* 1479年アラゴンの<sup>1</sup>\_\_\_\_\_ **5世**とカスティリヤの<sup>2</sup>\_\_\_\_\_ **1世**共同統治  
o 身分制議会（コルテス）無力化・異端審問導入・ユダヤ人追放（1492）→改宗ユダヤ人をマラーノ
- \* 1492年<sup>3</sup>\_\_\_\_\_ 攻略し **ナスル朝**滅ぼす（レコンキスタ完成）・<sup>4</sup>\_\_\_\_\_ の新世界『発見』  
<sup>5</sup>\_\_\_\_\_ 位 1516-1556 …<sup>6</sup>\_\_\_\_\_ 朝の開始，神聖ローマ皇帝としてカール5世  
…<sup>7</sup>\_\_\_\_\_ の **アステカ・ピサロ** の<sup>8</sup>\_\_\_\_\_ 征服，**マゼラン** の周航  
<sup>9</sup>\_\_\_\_\_ 位 1556-1598 …スペイン・両シチリア・ネーデルラント継承  
…1565<sup>10</sup>\_\_\_\_\_ 領有。80<sup>11</sup>\_\_\_\_\_ 併合 “太陽の沈まぬ国”
- o 1571年<sup>12</sup>\_\_\_\_\_ **海戦**勝利…オスマン帝国に勝利，同年にマニラ建設  
o 旧教政策…**ユグノー戦争**介入・<sup>13</sup>\_\_\_\_\_ **戦争**勃発  
o 1588年<sup>14</sup>\_\_\_\_\_ (**無敵艦隊**) の敗北…イギリス海軍にアルマダが敗北し，大西洋の覇権失う  
o 富が貴族・聖職者に集中する不均衡も衰退の原因

### オランダの経済覇権

#### 前史

- \* 12世紀より自治都市発展。フランドル地方は中世<sup>15</sup>\_\_\_\_\_ **工業**の中心  
o <sup>16</sup>\_\_\_\_\_ …14世紀国際商業の中心。ハンザ同盟の取引所。港湾機能停止して以後衰退  
o **ガン（ヘント）** …中世最大の毛織物工業都市。河港都市  
o <sup>17</sup>\_\_\_\_\_ (**アントウェルペン**) …毛織物生産で繁栄の海港都市。15世紀末に国際商業の中心
- \* **百年戦争**…フランドルはイギリス産羊毛の輸出地で，英仏のフランドル争奪が戦争要因  
\* フランス王家の分家ブルゴーニュ公家が，ネーデルラントも併合し，フランスに対抗  
→遺産相続のブルゴーニュ公女とオーストリア公マクシミリアン（後に皇帝マクシミリアン1世）結婚  
\* 1477年婚姻により<sup>6</sup>\_\_\_\_\_ **家領**→**カール5世**の領土分割でスペイン領に

#### 独立戦争

- <sup>1568-1609</sup> \_\_\_\_\_ …商工業者に<sup>18</sup>\_\_\_\_\_ 派（後に<sup>19</sup>\_\_\_\_\_ と呼称）浸透  
**オランダ独立戦争** …<sup>20</sup>\_\_\_\_\_ のカトリックの専制政治に反対し，独立反乱  
o 1568：総督アルバ公の新教徒弾圧・重税・自治剥奪に対して独立反乱開始  
o 1579：<sup>21</sup>\_\_\_\_\_ **同盟**…総督パルマ公の懐柔政策で南部10州脱落し，**北部**<sup>22</sup>\_\_\_\_\_ **州**で結束  
o 1581：独立宣言…<sup>23</sup>\_\_\_\_\_ **公**<sup>24</sup>\_\_\_\_\_ 中心にネーデルラント連邦共和国を宣言  
o 1585：イギリス派兵…<sup>25</sup>\_\_\_\_\_ がオランダの独立支援  
o 1588：スペインの**無敵艦隊**（<sup>26</sup>\_\_\_\_\_）がイギリスに敗北し，独立の形勢決定  
o 1602：**オランダ**<sup>27</sup>\_\_\_\_\_ 設立…ポルトガル・スペインのアジア貿易圧倒  
o 1609：休戦条約…オランダが事実上の独立を達成し，オランダ独立戦争終了  
o 1648：<sup>28</sup>\_\_\_\_\_ **条約**…三十年戦争の条約で，国際的に独立承認

#### 繁栄

- \* o バルト海貿易・大西洋貿易（1602年**東インド会社**設立）を結合，国内の毛織物加工産業も繁栄  
o 首都<sup>29</sup>\_\_\_\_\_，独立戦争で破壊されたアントウェルペンに代わり，世界商業・金融の中心  
o オランダ領東インド・ケープ植民地・ニューネーザールランド植民地（西インド会社）形成し覇権国家

#### 衰退

- \* o 総督オレンジ家と<sup>30</sup>\_\_\_\_\_ **州**（最有力州でオランダの名のもと）中心の大商人が対立  
o 英仏の重商主義政策で，中継貿易が打撃（ex イギリスの**航海法**）  
o 毛織物加工業が，原料産地のイギリスでも発達し，衰退  
o イギリスの圧迫…三回（1652：65：72）の<sup>31</sup>\_\_\_\_\_ **戦争**（**クロムウェル**の**航海法**きっかけ）  
o フランスの圧迫…ルイ14世のオランダ侵略戦争（1672～78）

1. フェルナンド 2. イサベル 3. グラナダ 4. コロンブス 5. カルロス1世 6. ハブスブルク 7. コルテス 8. インカ  
9. フェリペ2世 10. フィリピン 11. ポルトガル 12. レパント 13. オランダ独立 14. アルマダ 15. 毛織物 16. ブリュージュ  
17. アントワープ 18. カルヴァン 19. ゴイセン 20. フェリペ2世 21. ユトレヒト 22. 7 23. オラニエ 24. ウィレム  
25. エリザベス1世 26. アルマダ 27. 東インド会社 28. ウェストファリア 29. アムステルダム 30. ホラント 31. 英蘭

フランスの大陸覇権

ヴァロワ朝

- 1 位 1515 - 1547 …皇帝**カール5世**と抗争<sub>2</sub>\_\_\_\_\_と同盟し、**カピトレーション**の特権  
…フランス＝ルネサンス最盛期の王で、レオナルド＝ダ＝ヴィンチを宮廷画家
- 3 位 1560 - 1574 …メディチ家出身の母カトリーヌが実権。新旧両派の間で動揺  
…ギーズ公など旧教派大貴族抑制のため、新教寛容政策→<sub>4</sub>\_\_\_\_\_ **戦争**勃発
- 4 1562 - 1598 …1572年<sub>5</sub>\_\_\_\_\_の**虐殺**で、新教派の大虐殺  
**戦争** …1598年アンリ4世の<sub>6</sub>\_\_\_\_\_発布で終結→個人の信仰の自由を承認

ブルボン朝

- 7 位 1589 - 1610 …新教側の指導者で即位後旧教に改宗→1598年**ナント王令**で**ユグノー戦争** 終結  
…ブルボン朝を創始し、財政再建、産業振興、東インド会社設立、カナダ植民地建設
- 8 位 1610 - 1643 …**三部会**召集停止 (1615年解散)・宰相<sub>9</sub>\_\_\_\_\_学士院 (アカデミー) 創設  
…大貴族・ユグノー抑圧。**反ハプスブルク政策**で<sub>10</sub>\_\_\_\_\_介入
- 10 1618 - 1648 …フェルディナント2世の旧教政策に<sub>11</sub>\_\_\_\_\_の新教徒反乱し開始  
→皇帝軍司令官<sub>12</sub>\_\_\_\_\_が鎮圧し、<sub>13</sub>\_\_\_\_\_王の侵入も撃退  
→**スウェーデン**王<sub>14</sub>\_\_\_\_\_と**フランス**新教支援。スペインは旧教支援

- 15 **条約** …**三十年戦争**の講和条約で、その会議は欧州史上最初の国際会議  
の**和議**確認し、<sub>17</sub>\_\_\_\_\_派も公認
- 16 ライン左岸の<sub>18</sub>\_\_\_\_\_の大部分とロレーヌの一部はフランス領
- 19 \_\_\_\_\_ (クリ스티ナ女王) は西ポンメルン獲得し、<sub>20</sub>\_\_\_\_\_海の覇権を握る
- 21 \_\_\_\_\_ <スイス連邦共和国>と<sub>22</sub>\_\_\_\_\_ <ネーデルラント連邦共和国>の正式独立承認
- 23 ドイツの<sub>23</sub>\_\_\_\_\_ (諸侯・自由都市) の主権がほぼ認められ、ドイツの分裂が確定  
→傭兵の略奪や村荒らしてドイツの都市・農村は大きな打撃を受け、人口激減し、近代化遅れる  
\* 皇帝と教皇の権威低下、内政不干渉の原則で主権国家体制が確立、現在の国際体制の原形成立

- 24 位 1643 - 1715 …宰相<sub>25</sub>\_\_\_\_\_ 高等法院や貴族の<sub>26</sub>\_\_\_\_\_の**乱鎮圧**  
三十年戦争の**ウェストファリア条約**でライン左岸一部獲得
- 親政 …**王権神授説**信奉しボシュエ重用。**ヴェルサイユ宮殿**造営→**“太陽王”**と賞賛「朕は国家なり」
- 財務長官<sub>27</sub>\_\_\_\_\_ **重商主義政策**で新大陸開発や<sub>28</sub>\_\_\_\_\_再建  
王立<sub>29</sub>\_\_\_\_\_創設し、手工業ギルドを統制・保護
- 衰退 …戦争の財政負担、宮廷の奢侈、<sub>6</sub>\_\_\_\_\_ **廃止**→ユグノーの国外流出で産業衰退
- 戦争 …ライン流域への領土拡大をめざし侵略戦争→イギリスとの海外植民地戦争を誘発

**南ネーデルラント継承戦争**…スペイン領ネーデルラントの総督位継承主張。英・蘭に阻止

**オランダ戦争**…オランダ総督にオレンジ公ウィリアム就任し抗戦

**ファルツ戦争**…ラインラント進出を狙う (アウクスブルク同盟戦争) 海外でウィリアム王戦争

- 30 1701-1713 …カルロス2世の死でハプスブルク朝断絶。ルイ14世の孫**フェリペ5世**即位  
…英は傭公カールの継承支持し、傭・蘭・普と連合。海外は**アン女王戦争**

- 31 1713 …スペインとフランスの不合同条件にフェリペ5世の即位承認  
→オーストリアには南ネーデルラント割譲 (**ラシュタット条約**)

仏→英：**ハドソン湾・ニューファンドランド・アカディア**などの北米植民地割譲

西→英：**ジブラルタル・ミノルカ**割譲

- 32 位 1715 - 1774 …**オーストリア継承戦争・七年戦争**に参加し、国家財政悪化  
…インドで**ブラッシーの戦い**、北米で**フレンチインディアン戦争**に敗北

1 フランソワ1世 2. オスマン帝国 3. シャルル9世 4. ユグノー 5. サン＝バルテルミ 6. ナントの王令 7. アンリ4世 8. ルイ13世  
9. リシュリユー 10. 三十年戦争 11. ベーメン 12. ヴァレンシュタイン 13. デンマーク 14. グスタフ＝アドルフ 15. ウェストファリア  
16. アウクスブルク 17. カルヴァン 18. アルザス 19. スウェーデン 20. バルト 21. スイス 22. オランダ 23. 領邦 24. ルイ14世  
25. マザラン 26. フロンド 27. コルベール 28. 東インド会社 29. マニユファクチュア 30. スペイン継承戦争 31. ユトレヒト条約  
32. ルイ15世

# イギリス立憲王政の成立

ステュアート朝

- 1 位 1603-25 …**スコットランド**王ジェームズ6世 母はメアリ・ステュアート  
… **王権神授説**信奉。国教を強制。特権商人保護→議会に進出した**ジェントリ**と対立
- 2 位 1625-49 …王権神授説の理論家フィルマーが仕える。絶対王政を強行  
…議会の課税協賛権を無視して増税策→議会との対立激化。清教徒革命を招く

## ピューリタン（清教徒）革命の経過

- 3 1628 …チャールズ1世に対して議会の同意のない課税と不法逮捕に反対  
…チャールズ1世はいったん承認後、議会を解散して11年間の独裁政治
- 短期議会 1640 …チャールズ1世の国教強制に**スコットランド**で**プレスビテリアン**の反乱  
…反乱鎮圧費用を捻出のため召集。議会は王の独裁を批判し、3週間で解散
- 長期議会 1640-53 …王に対し課税の議決を交渉材料。側近を断罪し絶対王政の基盤弱体化をはかる  
…王の反省と政策の変換を求める大諫奏をきっかけに議会派と王党派の対立激化
- 4 1642-49 …**王党派**の挙兵。初期王党派優勢→議会派独立派<sup>5</sup>の**鉄騎隊**活躍  
→**議会派**は新型軍→<sup>6</sup>の戦いに勝利→<sup>2</sup>処刑  
\* 議会派分裂…王権に妥協的な長老派、議会主権と教会の独立運営主張の独立派、身分平等要求の水平派
- 1649-60 **共和政** …<sup>7</sup>派を追放し、<sup>8</sup>派を弾圧し<sup>9</sup>派独裁(53年<sup>10</sup>就任)  
…51年<sup>11</sup>→**英蘭戦争**。スコットランド・<sup>12</sup>征服

- 13 位 1660-85 …リチャード・クロムウェル失脚後長老派に招かれ王政復古  
…ブレダ宣言で議会尊重→清教徒弾圧→ルイ14世とドーヴァー密約で旧教復活意図
- 14 1673 …国王の旧教復活の意図に対抗し、議会在国教会の枠組維持で対抗  
…官吏や議員を国教徒に限定
- 15 1679 …王の専制に対抗し、法によらぬ逮捕・裁判を禁じる  
…同時期に旧教徒の王弟ジェームズを王位継承者から排除しようという運動発生
- 16 位 1685-88 …継承に反対の<sup>17</sup>**党**と容認の<sup>18</sup>**党**発生  
…カトリック容認政策推進のため、専制的政策

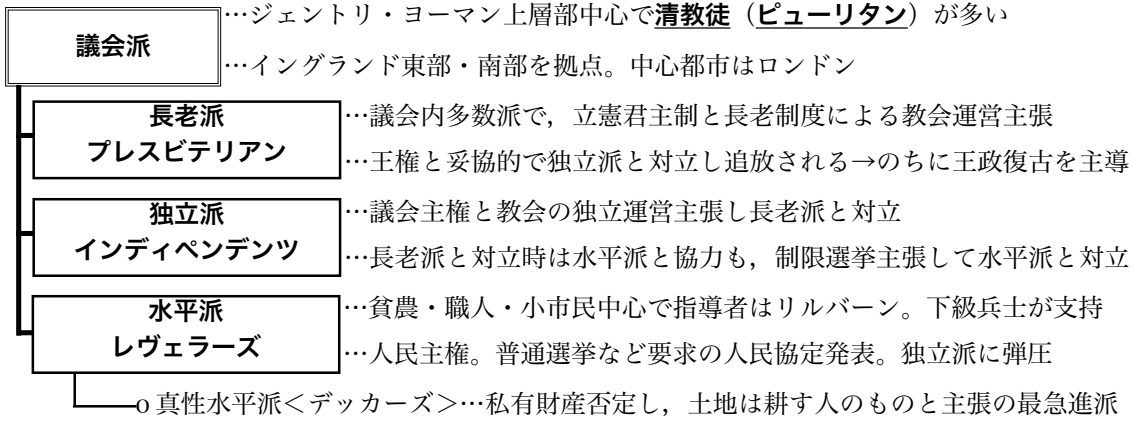
## 名誉革命の経過

- 1688-1689 **名誉革命** …**ジェームズ2世**に男子誕生し旧教の洗礼  
…議会在**オラニエ公**<sup>19</sup>とメアリ招く →ジェームズ2世フランスに亡命
- 1689 **権利の宣言** …王は立法・行政・司法・課税・軍事で議会に反した行動をとりえないと主張  
…王権に対する議会優位宣言。**ウィリアム3世**と<sup>20</sup>は宣言承認し即位
- 21 1689 …権利の宣言を法文化。イギリス立憲政治の原点となり、立憲王政へ道を開く  
cf.<sup>22</sup>が「統治（**市民政府**）二論」で抵抗権で革命を正当化

- 23 位 1689-1702 …妻メアリ2世と共同王位。**政党内閣**制度開始。寛容法でプロテスタント全般の信教の自由  
…ルイ14世に対抗。ファルツ継承戦争で海外植民地戦争のウィリアム王戦争
- 24 位 1702-14 …ポルトガルと通商条約のメシュエン条約、海外植民地戦争のアン女王戦争  
…1707年スコットランドと合同し、**グレート・ブリテン王国**：ステュアート朝断絶
- 25 位 1714-27 …<sup>26</sup>**選帝侯**。議会在政治をまかせ“国王は君臨すれども統治せず”  
…**ホイッグ党**の<sup>27</sup>が最初の首相→議会在責任の**責任内閣制**開始
- 位 1760-1820 **ジョージ3世** …七年戦争（フレンチ・インディアン戦争）の勝利  
…トーリー党と協力して王権の強化を試み、アメリカ独立革命を引き起こし挫折

1. ジェームズ1世 2. チャールズ1世 3. 権利の請願 4. 清教徒革命 5. クロムウェル 6. ネーズビー 7. 長老 8. 水平 9. 独立  
10. 護国卿 11. 航海法 12. アイルランド 13. チャールズ2世 14. 審査法 15. 人身保護法 16. ジェームズ2世 17. ウィッグ  
18. トーリー 19. ウィレム 20. メアリ2世 21. 権利の章典 22. ジョン=ロック 23. ウィリアム3世 24. アン女王  
25. ジョージ1世 26. ハノーヴァー 27. ウォルポール

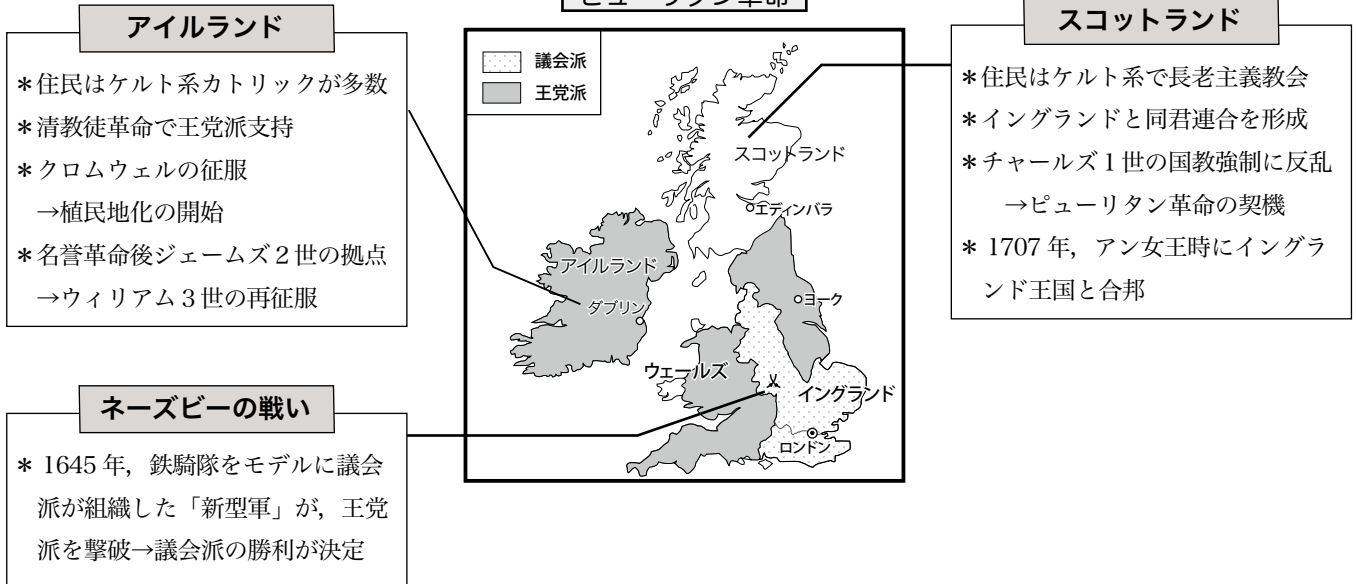
議会派の分裂



二大政党の成立

- トーリー党**…貴族・国教会聖職者・大地主中心で国王の大権を尊重。保守党のもと
- ウィッグ党**…進歩的貴族や商工業者中心。自由党のもと

ピューリタン革命



イギリス商業革命と財政革命

- ◎イギリスの商業革命…17世紀後半からアジア・アメリカ大陸との貿易が激増
  - ・**重商主義（貿易差額主義）**…国家が経済を管理、輸出の助成、産業の育成によって貿易収支の黒字をはかる
  - ・**航海法**（1651）…共和政（コモンウェルス）期、イギリスの植民地貿易から外国船を排除
  - ・植民地確保…雑工業製品の輸出と植民地物産の輸入
    - ・アイランド…イギリスと競合する商品の対英輸出を禁止
    - ・ジャマイカ…**砂糖**プランテーション開発
    - ・インド（**ボンベイ・マドラス・カルカッタ**）…インド産**綿布**の輸入
    - ・北アメリカ南部…**タバコ**のプランテーション
- ◎財政革命…名誉革命後、**イングランド銀行**の創設、国債市場成立で資金力を強化
  - ・**イングランド銀行**…17世紀末**ウィリアム3世**時に創設、紙幣発行と**国債**引き受けで財政確立
    - ・オランダの金融業者もウィリアム3世とともにロンドンに進出し、金融街**シティ**を形成  
→オランダ資金の流入、アムステルダムからロンドンに国際金融の中心が移動する端緒
  - ・議会の徴税権確立…国債の元利を議会が保証したため、イギリス国債の信用強化→国債市場成立
  - ・南海泡沫事件…1720年、アシエントを得たことで発足した南海会社が、株操作でバブル崩壊事件

## 中欧ヨーロッパ

### ハプスブルク朝オーストリア

位 1493-1519 …ブルゴーニュ公女との結婚でネーデルラントを支配  
 マクシミリアン 1 世 …フランスとイタリア戦争開始, 子や孫の婚姻でハプスブルク家発展の基礎を築く

位 1519-1556 …スペイン王カルロス 1 世でネーデルラント, 両シチリアも領有  
 1 …フランス王フランソワ 1 世とイタリア戦争, ルターの宗教改革に直面

位 1556-1564 …カール 5 世の弟で, ハンガリー王女との婚姻より, ハンガリー・ベーメン王  
 フェルディナント 1 世 …オーストリア・ハプスブルク家の開始

位 1619-1637 …イエズス会の教育を受け, ベーメン王としてカトリック政策  
 フェルディナント 2 世 →ベーメン反乱による三十年戦争の開始

\* 1699 年<sub>2</sub> \_\_\_\_\_ でトルコよりハンガリー領を全て奪回

位 1711-1740 …スペイン継承戦争で活躍し, スペインより南ネーデルラント獲得  
 カール 6 世 …欽定典範 (家憲) で長子による全領土継承を定める

位 1740-1780 …**オーストリア継承戦争・七年戦争**を戦い, フランスと**外交革命**  
 3 …帝位は夫のフランツ 1 世。後息子のヨーゼフ 2 世。オーストリアの近代化に努力

位 1765-1790 …母の**マリア・テレジア**とともに**第一回ポーランド分割**に参加  
 4 …**啓蒙専制君主**で 1781 年農奴解放令 (挫折) 宗教寛容令。イエズス会の財産没収

1740-48 …**バイエルン公**が**マリア・テレジア**の継承に反対。仏・西・蘭・普便乗  
 5 …<sub>6</sub> \_\_\_\_\_ のみオーストリア支援。海外で**ジョージ王戦争**

1748 …占領地を相互返還。プロイセンの<sub>7</sub> \_\_\_\_\_ 領有は承認  
 アーヘン条約 …マリア・テレジアの夫フランツの神聖ローマ皇帝位承認

1756-1763 …シュレジエン奪回を目指すマリア・テレジアがフランスと<sub>9</sub> \_\_\_\_\_ で同盟  
 8 …<sub>6</sub> \_\_\_\_\_ のみプロイセン支援。新大陸で<sub>10</sub> \_\_\_\_\_ **戦争**

1763 …プロイセンのシュレジエン領有確認  
 フベルトウスブルク条約 …<sub>11</sub> \_\_\_\_\_ **条約**でフランスはミシシッピ以東の**ルイジアナ**と**カナダ**を英に

### ホーエンツォレルン朝プロイセン

#### ブランデンブルク

12 C 成立。金印勅書で選帝侯となる。都**ベルリン**  
 1 5 C より<sub>12</sub> \_\_\_\_\_ 家支配

#### プロイセン

13 世紀第三回十字軍時結成の**ドイツ騎士団**領に由来  
 1410 年タンネンベルクの戦いに敗北  
 →ヤゲウォ朝ポーランドに臣従  
 16 世紀ホーエンツォレルン家騎士団長が新教に改宗  
 →プロイセン公国の開始

#### プロイセン王国

1618 年連合してブランデンブルク・プロイセン。1657 年ポーランドより自立  
 フリードリヒ・ヴィルヘルム大選帝侯…最初に常備軍を組織, 三十年戦争で領土拡大, ユグノーの亡命者受け入れ  
**スペイン継承戦争**で皇帝支援し, <sub>13</sub> \_\_\_\_\_ が王号を得てプロイセン王国  
<sub>14</sub> \_\_\_\_\_ (土地貴族) が農民を再農奴化, 賦役労働を強制して資本主義的大農経営 (グーツヘルシャフト)

位 1713-1740 …官僚制度を整備, ユンカーを将校団に常備軍を整備  
 15 …軍人王 (兵隊王) と称され, ユンカーを基盤とした**軍国的絶対主義**の基礎を確立

位 1740-86 …**オーストリア継承戦争・七年戦争**を戦い, **ポーランド第一回分割**を提唱  
 16 …**啓蒙専制君主**で「君主は国家第一の下僕」・<sub>17</sub> \_\_\_\_\_ と交遊

○ 信仰の自由承認, 行政・司法制度の改革, 重商主義政策による産業の振興, 王領での農民保護  
 ○ **ロココ式**の<sub>18</sub> \_\_\_\_\_ **宮殿**をベルリン (北方のアテネと称賛) 郊外のポツダムに造営

1. カルロス 1 世 2. カルロヴィッツ条約 3. マリア=テレジア 4. ヨーゼフ 2 世 5. オーストリア継承戦争 6. イギリス 7. シュレジエン  
 8. 七年戦争 9. 外交革命 10. フレンチ=インディアン 11. パリ 12. ホーエンツォレルン 13. フリードリヒ 1 世 14. ユンカー  
 15. フリードリヒ=ヴィルヘルム 1 世 16. フリードリヒ 2 世 17. ヴォルテール 18. サン=スーシ

ロシア

◎スウェーデン系ノルマン人のルーシがドニエプル水系のスラヴ人地域に進出し、スラヴ人に同化

862-1479

…862年頃リユーリク建国，バルト海と黒海を結ぶ交易路にルーシが進出

…12世紀にキエフ・ルーシの解体で都市共和国，ハンザ同盟の在外商館所在

882-1236

公国

…リユーリク一族がドニエプル川を南下し建国，キエフ大公がロシア諸公を支配

…10世紀末にウラディミール1世がギリシア正教受容し，東方正教文明圏に帰属

◎12世紀には貴族による大土地所有と農民の農奴化が進み，キエフ公国は衰退して諸公の分立が進む

1243-1502

国

…1240年4. \_\_\_\_\_ の遠征軍がキエフ公国を占領し支配 = 『タタールのくびき』

…ロシア諸侯を通じた間接統治，草原の道の交通路にロシア諸侯接続

1547-1917

帝国

…モスクワ大公がツァーリ（皇帝）を称し，東ローマ帝国の継承を主張「第3のローマ」

…ピョートル1世は1721年西欧諸国に対しても皇帝を称す

リユーリク朝

位 1462-1505

6

…1480年7. \_\_\_\_\_ **大公国**，3. \_\_\_\_\_ **国**より自立

…ノヴゴロド共和国を滅ぼす。最後のビザンツ皇帝の姪を妻→8. \_\_\_\_\_ 自称

位 1533-1584

9

…8. \_\_\_\_\_ の称号を正式採用。初代ロシア皇帝を自称。10. \_\_\_\_\_ 制を強化

…11. \_\_\_\_\_ の長を兼ね，教会・貴族を圧迫して支配 = **雷帝** と呼称

○東方進出 { ヴォルガ流域のカザン・ハン国，アストラハン・ハン国を征服

12. \_\_\_\_\_ の首長 13. \_\_\_\_\_ がシビル・ハン国の首都攻略→**毛皮** 求める

位 1613-1645

14

…リユーリク朝滅亡の混乱後 15. \_\_\_\_\_ **朝** 創始。農奴制をさらに強化

…ポーランド軍の侵入からモスクワ解放後の議会で選出

\* 16

… \_\_\_\_\_ の乱…1670～71年，コサックの長指導の大農民反乱

位 1672 - 1725

17

…1689年 18. \_\_\_\_\_ **帝** 時代の **清** と 19. \_\_\_\_\_ **条約** 締結

…西欧化推進。使節団派遣と模範工場。農奴の工場使用許可。髭税

○東方進出…20. \_\_\_\_\_ をアラスカ探検に派遣。日本語学校創設

○対トルコ…ドン川河口，黒海内海の **アゾフ海** 占領

○対スウェーデン…**北方戦争** { 21. \_\_\_\_\_ に対し，デンマーク・ポーランドと同盟（1700）

ポルタヴァの戦いでロシア優勢→ニスタット条約で勝利（1721）

戦争中 22. \_\_\_\_\_ 建設し首都

位 1762 - 1796

23

…七年戦争でフリードリヒ2世に協力した夫ピョートル3世廃し即位

…啓蒙専制君主で米独立革命に **武装中立同盟** → 24. \_\_\_\_\_ の **乱** で反動化

○東方進出…漂流民（大黒屋光太夫）返還を口実に 25. \_\_\_\_\_ の根室派遣

○対トルコ…26. \_\_\_\_\_ **半島** のクリム = ハン国を併合，黒海の商船航行権獲得

○対ポーランド…1772年，1793年，1795年の 27. \_\_\_\_\_ **分割** の中心

ポーランド分割

\* 16世紀後半，28. \_\_\_\_\_ **朝** の断絶→29. \_\_\_\_\_ の下，王権が弱体化→国力の低下→分割で消滅

第一次（1772） { ロシアの 23. \_\_\_\_\_ の進出を警戒したプロイセンの **フリードリヒ2世** 呼びかけ

オーストリアのマリア・テレジアと 30. \_\_\_\_\_ も参加し，三国で分割

第二次（1793） { フランス革命に共鳴し，ポーランドで憲法制定→ロシア・プロイセン介入し分割

31. \_\_\_\_\_ （アメリカ独立革命参加）の抵抗運動も敗北

第三次（1795） { プロイセン・オーストリア・ロシア三国で分割し，ポーランドが消滅

- 1. ノヴゴロド 2. キエフ 3. キプチャク=ハン 4. バトゥ 5. ロシア 6. イヴァン3世 7. モスクワ 8. ツァーリ 9. イヴァン4世
- 10. 農奴 11. ロシア正教会 12. コサック 13. イェルマーク 14. ミハイル=ロマノフ 15. ロマノフ 16. ステンカ=ラージン
- 17. ピョートル1世（大帝） 18. 康熙 19. ネルチンスク 20. ベーリング 21. カール12世 22. サント=ペテルブルク
- 23. エカチェリーナ2世 24. プガチョフ 25. ラクスマン 26. クリミア 27. ポーランド 28. ヤゲウォ 29. 選挙王政 30. ヨーゼフ2世
- 31. コシューシコ

## オランダ

### 独立後、中継貿易に進出し繁栄→航海法・英蘭戦争でイギリスに圧迫され後退

- \* アジア貿易 …… 1 \_\_\_\_\_ 設立 (1602) し、ポルトガルの利益を奪う  
ジャワ島の 2 \_\_\_\_\_ に拠点 (1619)、ポルトガルより 3 \_\_\_\_\_ ・スリランカを奪取  
4 \_\_\_\_\_ **事件** (1623) で、 5 \_\_\_\_\_ **諸島**よりイギリスを排除→イギリスはインド進出へ  
6 \_\_\_\_\_ 占領 →日中中継貿易に参入 (江戸幕府の鎖国政策で対日貿易独占、 7 \_\_\_\_\_ の出島に拠点)  
→台湾は 1661 年 8 \_\_\_\_\_ にゼーランディア城奪われる→1683 年清朝支配
- \* 新大陸貿易 …… 西インド会社設立。新大陸への黒人奴隷輸出もおこなう  
9 \_\_\_\_\_ **植民地**…中心都市は ニューアムステルダム →後にイギリスに奪われ、 ニューヨーク

## フランス

### コルベールの重商主義政策→17世紀末よりイギリスと海外植民地戦争

- \* 大陸覇権 …三十年戦争で 10 \_\_\_\_\_ **左岸**など獲得→ 11 \_\_\_\_\_ 全盛
- \* 海外進出 … 12 \_\_\_\_\_ が東インド会社再建や王立マニユファクチュア設立など重商主義  
インド… 13 \_\_\_\_\_ (マドラス近郊) と 14 \_\_\_\_\_ (カルカッタ近郊) 拠点  
カーナティック戦争でデュプレクス活躍  
西インド…スペインよりイスパニョーラ島西部 (現 15 \_\_\_\_\_) 獲得  
→サンドマングと命名し、奴隷制プランテーション経営 (コーヒーとサトウキビの栽培)  
新大陸…ミシシッピ流域の 16 \_\_\_\_\_ と 17 \_\_\_\_\_ 中心のカナダを経営  
18 \_\_\_\_\_ **戦争** (19 \_\_\_\_\_ **条約**) →ハドソン湾岸・アカディア・ニューファンドランドを英  
20 \_\_\_\_\_ **戦争** (21 \_\_\_\_\_ **条約**) →カナダ・ミシシッピ以東ルイジアナを英

## イギリス

### インド進出と北米植民地経営→17世紀末よりフランスと海外植民地戦争

- \* オランダと抗争 …… 22 \_\_\_\_\_ 時に 23 \_\_\_\_\_ **法**制定し他国の中継貿易排除→ 24 \_\_\_\_\_ **戦争**
- \* フランスと抗争 …… 17C 末より第二次百年戦争で北米・インドで植民地戦争
- \* インド進出 …… 25 \_\_\_\_\_ 時に 26 \_\_\_\_\_ 設立 (1600)  
27 \_\_\_\_\_ (西岸) ・ 28 \_\_\_\_\_ (東岸) ・ 29 \_\_\_\_\_ (ベンガル地方) を三大拠点  
オーストリア継承戦争にカーナティック戦争、七年戦争時 30 \_\_\_\_\_ **の戦い** (1757) でクライブ勝利
- \* 西インド進出…17世紀ジャマイカを獲得し、砂糖の奴隷制プランテーションを経営  
→砂糖プランターは本国に帰国し、ジェントリとなって議会に進出→白人による独立運動発生せず
- \* 新大陸進出…13 植民地形成、ユトレヒト条約で18世紀の大西洋三角貿易の **奴隷貿易** を主導

### 英仏植民地戦争 (第二次百年戦争)

- \* 17世紀末より北米とインドでイギリスとフランスの重商主義政策が衝突
- ウィリアム王戦争 (1689～97) …新大陸でファルツ継承戦争に呼応して開始、引き分けにおわる
- 31 \_\_\_\_\_ **戦争** (1702～13) …新大陸でスペイン継承戦争に呼応して開始  
→ 32 \_\_\_\_\_ **条約**…ハドソン湾岸・アカディア・ニューファンドランドをイギリス領
- ジョージ王戦争 (1744～48) …新大陸でオーストリア継承戦争時に行われ、決着つかず
- 33 \_\_\_\_\_ **戦争** (1744～48, 50～54, 58～61) …インドで行われ、初期はフランスが優勢
- 34 \_\_\_\_\_ **戦争** (1754～63) …七年戦争に先行して新大陸で開始し、イギリスが勝利
- 35 \_\_\_\_\_ **の戦い** (1757) …東インド会社書記 36 \_\_\_\_\_ が、フランスとベンガル太守軍に勝利  
→ **パリ条約**…イギリスは 37 \_\_\_\_\_ と **ミシシッピ以東** 38 \_\_\_\_\_ をフランス  
39 \_\_\_\_\_ をスペインより獲得  
フランスはスペインに **ミシシッピ以西ルイジアナ** を割譲し新大陸の植民地消滅

1. (統合) 東インド会社 2. バタヴィア 3. マラッカ 4. アンボイナ 5. モルッカ 6. 台湾 7. 長崎 8. 鄭成功 9. ニューネーザーランド  
10. ライン 11. ルイ14世 12. コルベール 13. ポンディシエリ 14. シャンデルナゴル 15. ハイチ 16. ルイジアナ 17. ケベック  
18. アン女王 19. ユトレヒト 20. フレンチ=インディアン 21. パリ 22. クロムウェル 23. 航海 24. 英蘭 25. エリザベス1世  
26. 東インド会社 27. ボンベイ 28. マドラス 29. カルカッタ 30. プラッシー 31. アン女王 32. ユトレヒト 33. カーナティック  
34. フレンチ=インディアン 35. プラッシー 36. クライブ 37. ケベック (カナダ) 38. ルイジアナ 39. フロリダ

ヨーロッパの“進出”



- ① **ケープタウン** …ポルトガル放棄の後、1652年よりオランダ東インド会社が植民開始
- ② **マリンディ** …アフリカの港市で、鄭和の遠征隊の分遣隊も到来、ヴァスコ・ダ・ガマも寄航
- ③ **ホルムズ島** …ポルトガルがサファヴィー朝から奪う→**アッバース1世**に奪還
- ④ **ディウ** …1509年ディウ沖海戦でポルトガルがマムルーク朝艦隊に勝利
- ⑤ **ボンベイ** …1661年イギリスがポルトガルから譲り受ける。イギリスのインド三大拠点の一つ
- ⑥ **ゴア** …1510年ポルトガルが占領し、ポルトガルのインド拠点、ザビエルはゴアの大司教
- ⑦ **カリカット** …1498年ポルトガルの**ヴァスコ・ダ・ガマ**が到着し、インド航路を実現
- ⑧ **コロンボ** …1505年ポルトガルが占領し、ポルトガルのセイロン支配→17世紀にオランダが奪う
- ⑨ **ボンディシェリ** …1672-74年にフランスが獲得、フランスのインド進出拠点
- ⑩ **マドラス** …1639-40年にイギリスが支配、イギリスのインド三大拠点の一つ
- ⑪ **シャンデルナゴル**…1674年にフランスが支配、フランスのインド進出拠点
- ⑫ **カルカッタ** …1690年にイギリス東インド会社が商館設置、イギリスのインド三大拠点の一つ
- ⑬ **マラッカ** …1511年ポルトガルのアルブケルケが**マラッカ王国**を滅ぼしポルトガルの拠点
- ⑭ **バタヴィア** …1619年オランダ東インド会社が商館設置、オランダの東南アジア進出の拠点
- ⑮ **アンボイナ** …1623年オランダが雇用日本人を含むイギリス商館員全員を虐殺した**アンボイナ事件**発生
- ⑯ **マニラ** …1571年**フェリペ2世**時、総督レガスピが建設し、スペインの**フィリピン**支配の拠点
- ⑰ **マカオ** …1557年ポルトガルが居住権を獲得、中国の生糸と日本銀の中継貿易の拠点
- ⑱ **ゼーランディア** …1624年**台湾**を占領したオランダの拠点、1661年反清復明運動推進の**鄭成功**が占領

世界システム論

- ◎**従属理論**…南北問題に注目し、先進国と新興独立国間における不平等な分業体制の構造を論じた理論
  - ・北側と南側との間に従属関係がつくられ、北側に経済発展が、南側に「低開発」が蓄積される構造を指摘
- ◎**世界システム論**…従属理論をウォーラステインが発展させ、16世紀以降の歴史形成理論とした
  - ・中心／半周辺／周辺という構造を伴う国際分業体制が16世紀ヨーロッパで形成→世界に拡大→南北問題
  - ・16世紀ヨーロッパで成立し、世界に拡大した不平等な国際分業体制を「近代世界システム」と命名

